夕刊 滿洲日報 八月二十四日
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

和平解決の見込無く支那側も主戰的態度

奉天軍に軍費二百萬元支給

南京國務會議で決定

【南京廿三日發電】國民政府は露支國交問題が第三國調停又は直接交涉共に可能性なきを見極め主戰的態度を採るに決し本日の國務會議で左の決定を爲した

一、直接對策

(イ)張學良に對し東北軍司令部の國境出動を命じロシアと對戰せしむ

(ロ)その必要として第一回軍費二百萬元を東三省當局に支給す

(ハ)宣戰布告となり兵數に不足を生じたる時は中央より約十萬の援兵を派遣す

二、間接對策

駐米公使伍朝樞に命じ米國其他不戰條約加盟國に對し支那が遂に武力に訴へるの餘儀なきに至れる事情を詳細說明せしめ各加盟國の諒解を求める

右に關し我が官邊では東三省に今や一大變化が起る前提として右決議を重大視してゐる

奉天派の地盤を中央勢力下に收む

南京派主戰論の魂膽

【上海二十三日發電】南京側の對策は一兩日來の最後會議を以て

一、和平會議を第一の目標として進む

二、和平解決出來ぬ時は斷乎たる武力を以て露軍の侵入を防ぐべく、兵の配置移動は蔣介石氏に一任す

と云ふに決定した、而して蔣介石氏の肚裡は此際ロシアと一戰を交へることを寧ろ希望し勞農軍の侵入を口實として東三省軍を積極的に動かして勞農軍と會戰せしめ、若し東三省軍敗退せる時はそれを口實に東三省を一擧に中央の勢力下に收めんとするに在るものゝ如く、何成濬軍を奉天に向け移動しつゝあるは全く此計畫に基くものと解される、只此間蔣介石氏は日本が特殊權益擁護、邦人保護の名の下に出兵又は增兵することを虞り既に出兵したとか增兵したとかの宣傳をなしてゐるのは、全く日本を牽制せんがための手段に過ぎず又一方全國各省市黨部內及全國廢約促進會に對して日本が萬一出兵せし時は一齊に排日宣傳をなし猛烈なる排日を全力を盡して行ふべしとの密令を發し居ることも蔣介石氏が日本の出兵を以て東三省掌握の妨害なりとして極度に虞れてゐる證據である、兎に角南京政府の首腦部が事實上に於て主戰論に傾きたる以上東三省方面の時局は益々惡化の一路を辿るならんとの觀測が有力となつて來た

勞農軍梨樹鎭を襲擊し虐殺、掠奪、放火す

住民安全地帶に避難

【ハルビン二十三日發電】支那側消息に依れば露、支、鮮人より成るロシア國際軍は密山縣の梨樹鎭を襲擊し、同地の支那保衛團を擊退し、虐殺、掠奪、放火等慘虐の限りを盡して住民を戰慄せしめた之がため同地は空前の混亂を來し住民は着のみ着のまゝで續々安全地帶に避難し慘憺たる光景を呈してゐると

張作相氏、突如哈市出動を中止

中央軍が進出せぬため

【吉林特電二十四日發】張作相氏は二十二日午後突如ハルビン出動を當分中止することを某要人に傳へた、その第一の原因は中央軍隊の北滿進出の模樣なき事が明確になつたからだと傳へられてゐる

支障を來してゐると

吉林第十旅出動

【奉天廿四日發電】吉林駐屯第十旅長張作舟氏は司令部員二名從卒二百五十名を從へ彈丸三萬發、迫擊砲四門、同彈丸二百發馬四百頭を輸送し二十二日未明吉林よりハルビンへ向つた

ロシア農民徵發に反感

勞農軍が警戒

【滿洲里二十三日發電】窃に露領より脫出し支那軍司令部にロシアの軍狀を報告した支那人の談に依ると、ザバイカル鐵道沿線のロシア農民は軍隊の物資徵發に反感を抱き不穩の行動があるのでロシア軍は之が鎭撫に專念し對支軍備に

監禁露人の收容所

松花江沿岸に

【奉天特電二十四日發】支那側の情報によれば露支國交斷絕以來支那官憲は赤系露人及び東支鐵道勞務の關係者を悉く逮捕しハルビンに收容中であるが、親族知己の面會者多く且つ釋放方を奔走するもの續出し中には面會を利用して種々陰謀を圖るものあり爲めに支那官憲では松花江の沿岸に收容所を移轉する事となつた

馮庸大學生義勇軍組織

【奉天特電二十四日發】奉天馮庸大學生は時局に鑑みて愈々義勇軍を組織し連日實彈射擊架橋練習飛行通信等の練習をなしつゝある

最後的妥協提案に責任ある決定不能

擧國一致の支持を得ざれば

獨逸の賠償會議態度

【ヘーグ二十三日發電】賠償會議日、佛、伊、白四國代表は本日英代表スノーデン氏の要求に對する最後的妥協案を目ざるべき既報の提案を携へてドイツ代表ストレーゼマン氏と會見したが、ス氏はドイツ內の諸政黨の擧國一致的支持を得るにあらざれば右新提案に對し責任的決定をなすこと能はずと述べたので形勢は重大であると見らる、右新提案の要點は英國に對し其要求の五割五分を保證し、ドイツ側をして英國の要求の二割乃至二割五分を提供せしめんとするに在る

新規提案と獨逸の同意條件

ライン撤兵の完了

【ヘーグ二十三日發電】賠償會議難關打開のため日、佛、伊、白四國代表が新規提案をなしたことは既報の如くなるが、獨逸側の同意如何は來年四月一日までにラインランド撤兵を完了するか否かを條件とするものであると傳へられてゐる

蔡氏哈爾賓へ

【吉林廿三日發電】哈爾賓交涉員蔡運升氏は滿洲里に於ける露支交涉不調の經路を張學良總司令に報告の爲め赴奉し歸哈途中二十二日十一時三十分着列車で來吉し直に張作相主席を訪問したが、氏は同日十七時五十五分發列車で哈爾賓へ歸つた

支那各地の交涉員本月末限り廢止

今後各省市、縣政府が取扱ふ

駐支各國領事に通告

【北平二十三日發電】國民政府外交部は南京駐在各國領事を通じ昨二十二日附を以て從來外人との地方的交涉に當れる各地交涉員は本月末を以て各省特派交涉員は本年末を以て何れも撤廢し爾後外人との交涉案件は各省市、縣政府が直接取扱ふと各國に通告した支那側としては之を以て治外法權撤廢の第一步たらしむべき肚であること明らかなるも、列國は單に支那側の對外交涉機關改廢に過ぎず法權問題とは毫末も關係なしとし成行に委す方針に意見一致してゐる

我方針に變化無し

滿蒙問題は奉天で交涉

【北平二十三日發電】外交部の交涉員廢止通告中に普通外人事務は地方政府に於て之を處理すべく外交に關するものは一切中央政府に於て直接之を辦理すとの字句あり、右は現在東三省に於ける日本との鐵道交涉を始め我既得權及び奉天當局との協定諒解等を無效ならしめ、今後の交涉を南京政府に移さんとする具體的意思表示と見得るも、從來日本は交涉員を通じて交涉せる事なく、從つて今後共日本は滿蒙に關する限り地方當局相手に交涉の方針を變更せぬ意向である

在滿邦人教育の改善を研究

南滿教育總會に諮問

創立二十周年記念南滿教育總會は既報の如く九月二十二、三兩日旅順第一中學校に於て開催されるが該總會に於ける關東廳よりの諮問案としては次の問題が提出されることゝなつた

滿洲に於ける教育上特に改善を要すべき點如何

(說明)本諮問は其要求するところ自ら二つの方面あり、一は滿洲に於て邦人及支人を教育するに當り地理的人文的關係より特に滿洲的色彩を帶びたる教育、所謂植民地教育上より見たる場合と、一は教育の本質に立脚し現在滿洲に於て施しつゝある一般教育上より見たる場合にして教育二十年の歷史を顧み刻下及將來の社會的趨勢に鑑み特に改善すべき點如何といふにあり、其兩者を擇ぶもその一を擇ぶも自由である

支那の出やうで露支開戰か

今の處兩國とも戰意無し

【早川齊々哈爾公所長談】

滿鐵齊々哈爾公所長早川正雄氏は二十四日八時着列車で來連したが氏は北滿に於ける露支の現狀について大要左の如く語る

露支兩國とも全く宣傳の國だけに互にその獨特の宣傳を以て氣勢を擧げ、新聞に報せられるが如き

實戰期に は入つてない、過般ダライノール方面で一寸した衝突を演じたが之とてもロシア側が國境を突いて直ぐ退却したので、兩軍とも損害は問題にならない位な輕微なものであつた、滿洲里にせよ、ポクラニチヤナにせよ兩國境ともロシア側が單なる示威運動のため空砲を放つて演習を擧行し、或は騎兵の密集隊が國境の一線から勢ひに任せて入込むも火蓋を切るまでには至つてない、ロシア側が斯うした示威運動を演ずるのは今後の露支交涉に於て自らを有利に導かんがための作戰だらうと思はれる、斯かる狀態で

兩國とも 眞に戰爭をしやうといふやうな意志は今の所全然見受けられないがダライノール事件後氣勢を揚げるため、支那側も張學良氏が二個軍團を出動せしめる事となり、一個軍團は之を王樹常氏が率ゐてポクラニチヤナの東國境に、他の一ケ軍團は胡毓坤氏が大將となつて滿洲里の西國境に向ひつゝありまた齊々哈爾駐屯軍も砲兵を殘した全部は滿洲里に既に出動して居る狀態だから、この支那の出樣一つによつて

開戰に至 らぬとも限らない、然し西部國境は一大平原であるため開戰の曉は支那側は滿洲里を捨てゝ興安嶺まで退却しこゝで喰ひ止める作戰に出るであらうが同所は別に何等の人工的要塞施設もないから果して支へ得るか否かは疑問であらうまた北部國境大黑河から侵入する場合は同地支那軍は齊々哈爾まで退却することになつてゐる模樣がある、事態斯く險惡化すれば支那軍の興安嶺退却を共に齊々哈爾居住邦人の引揚げ開始をすることにならうが目下の齊々哈爾方面は全く平穩で何等の動搖もなく僕は魚釣りにでも行く呑氣さだ、尙ほ張學良軍隊の北滿出動は奉天省の

警備薄を 免がれぬため微妙な關係にある、關內方面からの進出も大に考察を要すべき問題がありはせないであらうか

監察院長に趙氏を任命

【上海二十三日發電】國民政府は監察院長蔡元培氏の辭職を許し、其後任として內政部長趙戴文氏を正式に任命した、趙戴文氏は閻錫山系(元閻氏參謀長)の要人であると

閻、馮兩氏渡日準備

【天津廿四日發電】太原よりの消息によると閻錫山氏は夫人同伴晉祠に馮氏を訪問したが、外遊問題に就いての打合はせであつたらしく過般借家探しのため渡日した宋徹氏の語る處によれば薩摩に二軒見付け取敢えず半年間の契約をなしたとの事であり、某要人の話には閻、馮兩氏は昨今外遊の準備を爲して居ると

新聞協會大會日程

京城に於ける

【京城廿四日發電】日本新聞協會第十七回大會は來る九月二十日京城に於て開催に決定した、出席者は會長清浦奎吾伯、理事長光永星郎氏をはじめ內地、朝鮮、滿洲、臺灣の協會會員百數十名で、京城に於ける日程は大體左の如くである

△九月十九日 午後七時京城驛着

△二十日 大會(於朝鮮ホテル)午後一時より評議員會―幹事―講演(淺利警務局長朝鮮に於ける治安狀況に就いて)午後六時新聞協會の官民招待晚餐會

△二十一日 博覽會見物、午前十時總督府大ホール集合午餐博覽會事務總長より招待(總督府食堂)晚餐總督より招待(朝鮮ホテル)

△二十二日 午前九時朝鮮神社參拜、同九時半朝鮮神宮發科學館、商品陳列館、經學院、京城大學觀察、正午昌德宮參集、李王家より茶菓饗應、雅樂拜觀、秘苑拜觀、博物館觀察、晚餐京城協贊會より招待(明月館)

△二十三日 午前中市中觀察、午餐京城府と商業會議所より招待

因に大會出席者甲班は九月十七日午後十時半下關出帆十八日午前八時釜山上陸慶州觀察、乙班は十八日午後十時半下關出帆、十九日午前八時釜山上陸官民招待會(鐵道ホテル)に列し午前九時十分發列車にて京城に向ひ午後零時大邱にて甲班と合し十九日午後七時京城着、大會出席者有志約百名は二十三日午後十一時半京城驛發金剛山を探勝し二十八日午前京城驛歸着の豫定である

仙石總裁は來月七日大連着

大平副總裁は來月四日着任

仙石滿鐵總裁は四日神戶よりうらる丸乘船七日、大平副總裁は一日神戶よりはるぴん丸に乘船四日また神鞭理事は二十九日神戶よりばいかる丸に乘船一日夫々着連の旨二十四日滿鐵に入電があつた

瀨谷市助役認可指令

廿四日附にて

大連商業學校教頭瀨谷佐次郎氏の大連市助役就任は曩に文部省宛辭任申請中の所、廿三日の閣議にて依願免となりたる入電あり、廿四日正午關東廳より助役就任認可の指令に接した、之で正式に大連市首腦部の陣容が成つた譯で、氏は市會紛糾して助役の人選に行惱んだ後を受け多數市會議員に推されたもので、多年教育界にあつたが此度教職を辭つて助役の職に就いたのは大なる決意と抱負を包藏するものと觀られ一般にその活躍を期待されてゐる、因に氏の閱歷は次の通りである

福島縣の人、富山縣立高岡商業學校及び熊本縣立商業學校教諭小樽高等商業學校助教授等に歷任し京都帝大に入り在學中高等文官試驗に合格す大正七年政治經濟科を卒業後一時高砂水電會社員たりしも再び教育界に入り同志社大學法學部教授、福島高等商業學校教授兼東北帝大講師等を經て同十五年大連商業學校に奉職し大連市助役就任迄同校教頭たり

旅館組合臨時總會

組合長留任勸告

この七月星ヶ浦で總會を開いた際報告した決算の間違ひから紛糾を來し山田組合長が遂に責を負ふて辭表を提出する迄に至つた大連旅館組合では二十三日午後七時から信濃町鐵西旅館に於て臨時總會を開催、出席者十八名、種々協議する處あつたがその結果山田組合長の辭表提出に就ては極力留任勸告を爲す事、決算報告の違算は四十八圓の未收入と判明したれば之を承認する事と議決同十時散會した

開海鐵道延長許可取消

【鐵嶺特電二十四日發】開海鐵路の延長線たる掏鹿西豐間三十哩の敷設工事は省政府から既に認可を受けて居りながら、鐵路公司で資金難の爲め未だ着手されず公司側では頻りと資金募集に奔走中であつたが、今回突如として省政府から工事認可を取消されたと、理由は多開海鐵路が大肚川まで延長された曉は東山地方に於ける物資は悉く開原に搬出され、奉海鐵路に甚大な打擊を與へるであらう事を懸念してゐると傳へられてゐる

北滿へ應援の警官歸還

露支國境不穩の形勢にあつたので邦人の生命財產保護のため長春署へ出張應援中であつた大連署佐藤部長以下巡查六名は無事任務を終へて二十四日八時着列車で歸署尙旅順警官練習所を出た甲科生七名二十三日大連署に配置されて警備を一層充實した

帝室博物館の建築費募集

關東大震災のため破壞された帝室博物館東京本館の建築は先に擧國一致大禮記念事業として國民的寄附を募つてゐるが此建物は帝室に獻上するもので我國の古美術を永遠に保存せんとする點より當局は一般の寄附を切望してゐる、因に募集事項は次の如し

一、金額 任意

二、申込所 大連民政署

三、締切 八月末日

小川氏演說會

奉天日日大連支局主催の柳坡、小川運平氏の政談演說會は二十三日午後六時半大連劇場で開催、降雨のため客足を鈍らしたが得意の支那問題や滿蒙政策問題に就き縱橫の熱辯を揮ひ聽衆裡に十時半散會した、尙廿四日も午後六時より續行の筈

小學訓導異動

八月二十三日附を以て左の通り訓導異動があつた

大連日本橋訓導 山內定孝
命普蘭店尋常高等小學校勤務

普蘭店勤務訓導 大塚茂夫
命大連日本橋尋常小學校勤務

人事

▲早川正雄氏(滿鐵齊々哈爾公所長)二十四日朝急行にて來連

▲石原重高氏(滿鐵哈爾賓事務所運輸課長)同上

▲大淵三樹氏(滿鐵上海事務所長)十三日入港の榊丸にて來連

大觀小觀

南京側からすれば、露支對峙は川向ふの喧嘩も同然。

◇

蔣介石が主戰論を主張し、大に騷がるのも肯ける。

◇

が、いざ戰爭となつて命の取りやりをするのは奉天側。それに後詰めに南京側が、關內から關外へ移動するとあつては、さすがの張學良らも氣が氣であるまい。

◇

そこに奉天側の惱みがある。

◇

奉天側の惱み、それは支那國內の問題だが、この際、南京側が馬鹿に日本を嫌がるのは、どうした理か。日本の外務大臣は幣原男御心配には及ばぬであらうよ。

◇

Z伯號、太平洋を東北東に向け航空中、昨夜の難航を切り拔け、樂しい航空を續けてゐる。

◇

飛んで見れば何でもないが、とにかく世界人類の驚異。

◇

飛ぶものは鯨ばかりな洋の上

天氣豫報

(廿五日)曇り驟雨模樣後晴れ北西の風

日出五時十四分日沒六時三十六分

滿潮午前一時十分 午後一時五分

干潮午前七時 午後七時廿五分

各地の溫度

	十二時	昨日最高
大連	二一、四	二五、四
旅順	二〇、三	二七、三
營口	二四、三	二六、八
奉天	二五、四	二八、二
長春	二一、八	二五、一

第一回朝鮮博觀光團募集

秋の半島を飾る朝鮮博覽會は朝鮮統治二十年の歲月によつて築き上げられた文化の縮圖を展開したものであるが、われ等この繪巻物の全幅によつて朝鮮統治の大體を知ると同時に、その文化の中心地たる京城の風物を視察して實際を併せ知らうとする目的の下に、朝鮮博觀光團を組織したい。この好機會に朝鮮事情を究めんとする人士多數の參加を希望する

本團は左記要項にもある如く最低額の經費と最少限の短時間により、往復共急行車、寢臺車を利用して愉快に、寬濶なる旅行をしようとするもので、これに對して讀者奉仕のため本社が些か犧牲を拂ふものであることはいふまでもない。

▽……出發と歸着 九月二十六日午前九時大連驛發、同二十九日午後八時三十分大連驛着解散(往復共急行、寢臺提供)

▽……團費と團員 三十名、一人三十五圓小人一人二十五圓(三等)(汽車賃、急行料、寢臺料、宿泊料、車馬賃、食事料一切を含む)

▽……視察の行程 二十七日午前九時四十分京城驛着、旅館にて朝食後直ちに博覽會々場着自由行動、夕刻歸宿食後自由行動△二十八日朝市中各所巡覽昌慶苑にて晝食、夕刻歸宿午後七時二十分京城驛發、二十九日午後八時半大連驛着解散

▽……申込と締切 參加希望者は九月十日迄に申込金五圓を添へ、住所氏名年齡を記して「滿洲日報社總務部」宛に申込まれたい(申込金は締切後に於ては返却せず)

主催 滿洲日報社

紐育發航以來の大時化 ゆふべZ伯號を襲ふ
漸く暴風中心圈を乘り切つて 豪勢な献立に舌鼓

【Z伯號白井特派員二十三日發】廿三日午後三時三十七分鹿島灘の海岸を離れ太平洋上に乘出してから我ツエ伯號は二百メートルの高度を保ち時速約百キロで稍北寄りの東方へ向つて航進し左手から十メートル餘の強い逆風に襲はれながら太平洋上空征服の旅を續けてゐる、午後九時の位置は北緯三十七度、東經百四十七度で洋上は薄曇りで展望きかず只薄く海面に飛沫を散らして白い波頭が微かに見ゆるばかりである、船體は少しく搖れ出したけれど乘り心地爽快である、乘船規定に從つて誓約書に署名したのち乘船切符を受取つた（註、前記地位は福島縣平町東方約三百五十浬の洋上で北風強いため豫定コースより遙かに東南方にコースを取つてゐることが察せらる）午後六時半、風力くははり船の動搖增加し暴風に近い狀態となり二、三度、激動を覺えた、よつて風位測定のため爆發物を投下して風向きを確め約三十分間の南航の後、七時すぎ遂に暴風の中心圈を乘り切つたニユーヨークからの便乘者フオン、ヴイガンド氏は『發航以來の大時化だ』といつてゐる、七時半、晚餐の卓につく帝國ホテルが工夫を凝した浮世繪すり込みのメニユーからナフキンに至るまでツエツペリンの銘入りである、アペタイザー三品から初まつてチヨコレートケーキとコーヒーのデザートに至るまで豪勢を極めた献立で舌鼓を打つ、七時五十分、暴風雲の間から大きな十九日の月が出た、船內はやゝ蒸し暑く、この分なら用意して來た外套や毛のシヤツも不用である九時二十分また時化模樣となり初めた【電通ニユーヨーク、アメリカン兩社各國版權所有】

月光を巨體に浴びて 洋上を東北東へ進航す
新參者には聊か手嚴しかつた暴風の洗禮 不安きはまる一夜を明す

【Z伯號白井特派員二十四日發】夜半すぎから、さしもの大荒れも全く靜まりわれらの船は平均時速六十二マイル、追風を受けつゝ月光みなぎる穩かな洋上を東北東に進路を取つて滑るが如く走りつづけてゐる、午前二時三十分、北緯二十六度四十分、東經百五十三度二十八分、霞ヶ浦、東方六百五十哩の位置に達したが、右は緯度からいへば殆ど霞ヶ浦と同じで暴風の中心を避けつゝ南航したゝめ、まだ北方へは極僅かしか出てゐない、今から追風を利用して北寄りに航程を進めることゝなつた、昨夜九時二十分ごろから襲來した大時化は實に物すごいものでニユーヨーク以來、太西洋およびシベリヤ何所にてもまだ經驗されなかつたもので初見參の予にとつては聊か手きびし過ぎる洗禮であつた、雨や風なら待避または迂回で濟むが昨夜九時五十分ごろから十時すぎにわたり、われらの船を見舞つた大荒れは飛行船に最も禁物とさるゝ雷氣を伴ひ來り眞黑な雲間からピカピカ稻妻が光り閃き、うつかりとこれに近づかうものなら忽ち雷擊を受けシエナンドア號が曾て遭遇したと同樣の運命に陷る心配があるので船內の緊張は非常なもので、樂しい晚餐後の團欒氣分も何處へやら吹飛ばされ、これがため昨夜、日沒以來たえずステツデイに通信聯絡を續けて來た北海道落石無電局とも一時交信不能に陷るなど不安きはまる狀態であつた、幸ひ右暴風は永續的性質のものでなく驟雨式に迅速に通過消失してしまつたので十時半に至りホツと一ト安心することが出來た、今は天候、全く平穩に復し航內一同揃つて元氣、一路東北東の航進を續けてゐる【電信ニユーヨーク、アメリカン兩社各國版權所有】

霞ケ浦の東へ千二百海里
けふ午後零時四十分Z伯號の位置

東京を距る東に經度數で約二十度を飛破したので、今朝七時本船の時計は一時間だけ進められた、新變更時間二十四日午前八時（東京四日午前七時）本船の位置は北緯三十八度三十五分、東經百五十九度廿五分（霞ケ浦の東千百十哩、カムサツカの眞南七百四十哩）三百メートルの高度を保つて東北東に向つて進航してゐる、時速五十五哩、眼下の太平洋は穩かに凪ぎ昨夜の嵐は夢のやうだ、船員の談によると昨夜の雷雨性惡天候はツエ伯號處女以來未だ曾て遭遇したこと無き程激しかつたものであると【電通ニユーヨーク、アメリカン兩社各國版權所有】

◇いとうり實る◇

ツエ伯號航行圖

廿四日午前七時現在（日本時間）

【東京二十四日發電】＝東京無電局二十四日零時三十分發表＝ツエ伯號午前九時の位置は東經百六十一度二十五分、北緯三十九度二十分で、航空局の觀測によれば午前七時の位置より百三千粁程東北にある、また、同局午前十時發表によればツエ伯號午前十時の位置は北緯三十九度二十分、東經百六十一度十分で一時は約六十哩の速力にて東北に向つて進行しつゝある

ツエ伯號よりの無電によれば二十五日午前四時アリウシヤン群島南端に出で十時間の後にアラスカのフオツセン諸島を過ぎ、次で桑港沖を通過し、二十六日午後六時（グリーニツチ標準時午前十一時）サンチヤゴに着する豫定で九百五十粁を八十五時間で突破するものと見らる、なほ昨夜來の嵐はおさまつたが、未だ晴れやらず、薄曇で冷涼を覺える、船體に動搖なく乘客一同元氣である、なほ落石無電局が午後零時四十分發表するところによればツエ伯號の同零時四十分の位置は北緯四十度、東經百六十七度にて霞ヶ浦より千二百哩の位置にありと

船窓に首を押しつけ 愛し氣に鳩を見送る
大洗附近の沖合から放つた 最初のハト君飛脚

【Z伯號白井特派員二十三日發】鳩による通信は船內の注目を集めたツエ伯號のこれまで幾回かの旅客輸送飛行中鳩を放つのはこれが最初の經驗だそうで、同船の米國記者フオン・ヴイガンド氏およびドラモンド・ヘイ夫人も余から三羽の貸與をうけ大喜びで漸ひ通信紙にタイプライターを叩いた、最初の鳩は船員の手によつて大洗附近と思はるゝ沖合から放たれたみんな窓に首を押しつけて愛し氣にその飛び歸るのを見送つた、濕度は漸にさがつて昨日霞ケ浦の暑熱に弱つてゐた船客等は甦つたように喜んでゐる（電通ニユーヨーク・アメリカン兩社各國版權所有）

郵便飛行不能で 今夜の映畫會延期

Z伯號飛行船到着光景の映畫會は今夜開催の筈の處該フヰルムを託送した郵便飛行機が天候不良で不着のため延期致しました、到着日は今の所未定であるが着次第開催時日を本紙上に發表いたします

滿洲日報社

小泉遞相に エ博士謝辭
ツエ伯號から

【東京廿四日發電】エツケナー博士は廿三日霞ヶ浦出發直後ツエツペリン伯號上より小泉遞相に對し左の謝辭を寄せた

唯今霞ヶ浦を出發したり此の際我等に與へられたる熱誠なる歡迎に對し茲に改めて衷心より謝意を表す、尚ほ貴國の將來の隆昌を祈り併せて深甚なる好意を表す

流石にアメリカ兒
早くも飛行場で夜明し準備

【ロスアンゼルス二十三日發電】ツエ伯號日本出發の報に氣早な連中は既に汽車や自動車でドンドン當地に繰込んで來て居り其の數今までに數千を數へてゐる、着陸地はマインス、フールドの豫定であるが同飛行場の空地には遠くからやつて來た見物の連中數百名夜明しのため天幕を張らうとしてゐるまた警察は非常召集して整理に當ることゝなつてゐる

拳銃密輸犯人

大連對島町四三事務車掌笹岡久夫（二七）は二十四日十時三十分大連驛發長春行第十三號列車事務車掌として乘務中、三等寢臺車便所前に來た際一名の怪支那人が狼狽して下車、線路を横切り美濃町方面に逃走したので不審を抱き同便所内を檢査した處、天井裏にモーゼル拳銃四挺彈丸四百發隱匿しあるを發見、驛構内取締中の戸上巡査に屆出たので、右拳銃押收すると共に目下大連署にて犯人搜査中

吳俊陞氏
五龍岡に埋葬

【奉天特電二十四日發】昨年六月四日拂曉瀋陽城頭に轟く爆音と共に張作霖氏と共に非業なる最後を遂げた吳俊陞氏の遺靈は其後小河沿の自邸に安置されてゐたが、過日一周忌を迎へたので愈々鳥圖の城北五龍岡の墓地に埋葬することゝなり昨廿三日午後三時自邸を發引、瀋陽驛十七時發の特別列車で靈送された、此日小河沿より小西邊門外瀋陽驛間は僧侶、親戚一般の送葬者で連なり商民は今更の如く在りし日の非業の最後を追懷し心から哀悼の意を表してゐた、因に靈柩車は打通線より四洮線を經て八面城より墓地に送られ來る卅一日正式に埋葬の式を行ふ筈

須磨町の窃盗
大澤に懲役八年の判決 拳銃密賣犯人三名と共に

去る六月十四日夜九時ごろ大連須磨町二四櫻井伊三郎かたに侵入しレーンコート一枚ほか二點時價三十五圓を窃取しその足で東鄉町四六第七博多屋に至り入質せんとしたが臨檢中の大連署梅村刑事に發見され逃走中追跡の同刑事に拳銃を發射したほか前後二十五回約二千圓に相當する窃盗を働いた前科八犯の逢坂町一八三履物商大澤俊三（[illegible]）および右拳銃を廻る密賣犯人西通り八〇食料雜貨商鈴木吉藏（[illegible]）同塗料販賣業坂本源五郎（二七）大龍街二七西洋洗濯業荒木若市（[illegible]）八幡町四八貸間業木村タケ（[illegible]）に對し大連地方法院では二十四日午前十時、小田判官、春木檢察官事務取扱で左の判決を言ひ渡した

懲役八年大澤俊三▲罰金五十圓鈴木吉藏▲同坂本源五郎▲罰金百五十圓荒木若市▲罰金五十圓木村タケ

尚大澤は「少し遲れたが今度は本當に改悛した」と云つて傍聽者をクスクス笑はせてゐた

戀敵を射殺した
米人役者滿洲へ高飛び 米警察から大連署へ取押手配

七月十二日アメリカ紐育市ブロードウエー一七二一ホツシイ、トツシイ倶樂部に於て戀敵であつたサイモン、ウオーカーをモーゼル拳銃で亂射し即死せしめた殺人犯人ジヨン、ダイヤモンド（[illegible]）は十三萬圓を攜行し國外に逃走したか、最近横濱經由で滿洲へ高飛した形跡あること判明したので、ニユーヨーク警察署長グローウエーエ、ウイーレンの名により大連署へ至急取押へかた手配して來た、犯人は身長五尺八寸五分、瘦形で暗褐色の毛髮をした美男子で曾てはブロードウエー劇場で悲劇の二枚目として鳴らしてゐた者であり大連署刑事係では目下極力嚴探中

日支獨選手入亂れ 必勝を期し輸贏を爭ふ
張學良氏招待の對抗陸上競技 十月下旬奉天で擧行

張學良氏招待の中日獨對抗陸上競技大會については日本側より滿鐵の岡部平太氏が數日前に赴奉し張學良氏と折衝のうへ、日本側岡部平太氏、中華民國側東北大學長劉風竹氏、ドイツ側奉天總領事ペテツケ氏、同總領事館附デグス氏等を準備委員にあげ種々協議の結果、二十三日左の如く日取りその他の決定を見た

時日十月二十日午前十時▲場所新設北陵大グラウンド▲各國參加人員割合、日本内地一（十人乃至十五人）滿洲二（約十五六人）中華民國三（約三十人）獨逸一（十七八人）の割合

競技種目 五五〇米メドレーリレー（五十、百、四百）一〇〇米、二〇〇米、四〇〇米、八〇〇米、一五〇〇米、五千米、八〇〇米リレー、砲丸投、圓盤投、槍投、三段跳、走幅跳、走高跳、棒高跳、ハイハードル、ローハードル

此の競技會のため奉天側では十月十七日京城に於て行はれる京城日報主催の日獨對抗競技會に出場する一流選手の殆ど全部を招待する筈である、なほ競技當日までに例の東鐵問題が解決を見ない際には

獨逸選手 一行は奉天より再び京城に引返し元山に出で浦鹽經由にて歸國する事を前提として試合期が決定したものである、兎も角斯る大掛りの陸上競技會は滿洲では初めての事であり、參加選手も必勝を期して覇を爭ふことであるから當日の盛況は思ふだに血湧き肉躍るの感がある

栗島すみ子と 漫畫家の一問一答

漫畫界の鬼才宮尾しげを氏が或る日すみ子を訪問して赤裸々な一問一答、トテモ面白い、大評判の「滿鐵倶樂部九月號」！

坐礁した勝利號 望みなし

さきに南支那海牛山島附近において坐礁した政記公司所有勝利號の船體につき福州の同公司代理店より廿四日午前船體は全然救助の望みなき旨の入電あり、會社側としては約三萬二千圓の損失であると

夕張炭坑爆發
廿名重輕傷し 四名生死不明

【札幌二十四日發電】二十三日午後二時夕張郡の夕張炭坑瓦斯爆發し折柄作業中の二十名は重輕傷を負ひ四名は生死不明で目下救助作業中である

庵谷氏息女

奉天商議會頭庵谷忱氏三女榮子孃（九つ）は豫ねて大連滿鐵醫院に入院中の處二十四日午前八時半逝去、葬儀は歸奉の上日取り決定の筈と

地藏緣日

市内天神町常安寺では廿四日午後七時半より同寺境内に安置せる子安地藏緣日供養法要を營むと

日曜の催し

▲滿倶對松山高商野球第一回戰 午後四時より滿倶球場にて
▲州内外對抗庭球試合 午前九時より北公園コートにて
▲競馬第二日目 午前十時より星ケ浦競馬場にて
▲光壽會 午前九時より正午まで總裁大谷光瑞氏指導のもとに佛教研究會を關東別院對面所にて開催尚引續き二日間開くと

州鹽の新販路を印度方面へ拓く
第一回の試みに五十噸を送る　其將來を注目さる

關東州における鹽田は近年著しく發達し、年產額四億萬斤に上り販路を内鮮各地に求めると同時に三井大連支店の手で香港方面に輸出してゐるが

製鹽業 の活況でこれを消化し切れず、常に數十萬斤のストツクを藏し處分に窮してゐたところ、豫て三井大連支店に於て新販路の擴張計畫を樹てゝゐた印度輸出が最近漸く具體化し鹽の需要地印度を目掛けて廉價の供給をなすべく目下三井支店を通じて該地と交涉中である、印度は年々エヂプト鹽六十萬噸を筆頭に歐洲鹽を輸入してゐるが英國の關稅政策に因つて高率の關稅を支拂ひ負擔の大なるに苦んでゐるので、關東州は

この機 會に卽度に供給する計畫あるは頗る時宜に適したものと見られて、既に第一回の試みとして五十噸を積出す交涉が順調に進みつゝあると云はれてゐる、この新販路の擴拓が端緒となり今後引續き印度方面に供給されることになれは關東州の鹽田に劃時代的の活況を齎すものと云はれ斯界の注目を惹いてゐる

値段の點では對抗が出來る
三井物產鹽業係り談

右につき三井物產支店鹽業部では語る

州鹽供給の最適地として印度に交涉してゐるが未だ纏つたとは云はれない、印度は從來歐洲鹽を輸入しており品質は純白で頗る優良なものであるが、關稅その他で原價が非常に高くついてゐるから價額の點では充分對抗出來ると思ふ、しかし遺憾なことには關東州鹽は品質が稍劣るから果して印度に向くか否かを懸念してゐるが、値段の點で押すことが出來るであらうと期待してゐる

前途多望な關東州の水產業
滿洲經營論者一考を促す
松丸孝三郎(寄)　(上)

關東州の水產業は日本人漁業者が魚を獲つて支那人需用者に販賣するのである、關東州の水產政策の基礎は此處に置かねばならぬ、日本人漁業者が魚を獲ると言ふことは日本人漁業者の多數を黄海渤海東海の

海面に移 すと言ふことである、支那人需用者に魚類を供給すると言ふことは支那人の金を日本人が吸集すると言ふことである此二つの問題は我滿洲政策の主眼に副ふものである、關東州は黄海渤海に突出して居る漁業の根據地である、北支那に於ける水產物集散の門戶である、此地より魚類を北支那及滿蒙一帶に分配するには絶好の地である。黄海渤海東海は世界に於る重要漁場の一に數へられ、世界の重要漁場を四級に分ち、黄海渤海東海は其二位におかれて居る好漁場である、而して支那人の嗜好する魚が多いのである。又其面積も廣大である。黄海渤海東海の百尋線内は二十七萬方哩である、我が日本百尋線内の約三倍に當るのである、それに我國の漁夫は

世界第一 の漁民である、その精勵恪勤に於ても、その勇敢さに於ても、その漁法の巧妙さに於ても將又その漁具の精巧さに於ても宇内第一他に比肩すべきものなしである、支那人需要者は滿蒙に約二千五百萬人、山東省に約三千五百萬人、直隷省に約三千萬人の人口があると言ふことである、之を合するときは約九千萬人で我日本の人口よりも遙かに多いのである。

この宏大なる漁場にこの優秀なる漁業者を移し、其漁獲物を支那人需用者に賣買することは、我日本の滿洲經營の主眼に適することは申も迄もないが、又現在の滿洲經營中見渡す限り日本の趣旨に副ふものは之を措いて他に類のない樣に思ふ、我朝野の士は口にする毎に日本の人口問題、日本の食料問題の

緩和策と して滿洲經營滿洲經營、と言ふて居るが然らば滿洲經營實行策に付て如何にするかと問へば直に行き詰まる或るものは此の行き詰つた結果滿洲の商租問題が解決せなければと言ふて居るが、然らば商租問題が解決すれば如何にするかと問へば又行き詰まる

滿鐵側には全然責任がない
無蓋車降雨被害問題

滿鐵が大豆輸送に無蓋貨車を使用した結果過般の降雨で被害を蒙り變色又は發芽するに至つたことに對し之は滿鐵側の不注意として油房聯合會が荷主を代表して滿鐵に抗議を申込んだ事は既報の如くであるが右に就て滿鐵側では語る

それは多分イーストエイシアチツクコンパニーの大豆の事であらう、右は十六日に大連に到着したもので當社線に於ては雨には遭はなかつた、又無蓋車には荷主の申出てに依り積込んだものである、同大豆が變色乃至發芽したのは東支線にあるとき雨に濡れたもので之れは東支側の證明がついて居る、只長春で東支線より社線へ積替への際濡れ大豆が九百袋として勘定されて居たものが大連へ來て千五百袋餘になつて居た、之れは大連へ來る途中濡れたのではなく前の勘定が極く大體の概算であつた結果正確な數字を擧げ得なかつたものと思はれる、從つて滿鐵としては勿論責任は無いわけである同商會でも目下自分で濡大豆を手當中で損害は東支側に要求すると云つてゐる、他に無蓋車で被害を蒙つたものはない、尙ほ過般の豪雨で埠頭倉庫に浸水し下積の大豆が約八千袋餘り濡れたが此れは既に大體手當を終へた、この損害については保管規定上滿鐵が負ふべきやは多少疑問の存するところであるがそのまゝ見殺すことはせぬ、相當考慮はする積りである

大連商議から提案せぬ
商議聯合會へ

大連商工會議所では來月四、五兩日ハルビンに開催される全滿商議聯合大會には何等提案せざることに決し、この旨二十四日ハルビン商議に打電した、而して各地商議の提案に對しては近日役員會を開き、大連商議としての態度を決する筈であるが、大會には橫田副會頭及び篠崎書記長出席すると

七月中の奉天財況
(二) 滿洲銀行調査

錢鈔市況 休日明けの金票對奉票相場は六、八三〇元と上値に寄り日本政局の不安定にヂリ安を辿り、二日小口賣物續出に安値六三七〇元に下押せしも安値は買物出で日本政局も安定に向ひ人氣持直しに反撥後は無材料にて下押され五、六〇〇元臺にて氣迷ひ保合ひて閑散、六日新甫は學良赴平と高値期待二六、八〇〇元と高寄したるも城内排日貨、奉票回收説に後買氣旺盛に反落六、五〇〇元臺に保合ふ、十日支那時局安定の兆に頭重く六、三二〇元十一日昨の下落氣配を受け官銀筋の賣出動に六、〇五〇元迄暴落せるも十二日現洋五百萬元北平へ送付命令傳はり六、四〇〇元に昂騰十三日引續き官銀の現洋買付説に六、六〇〇元、十七日には需支關係惡化に買氣殺到し六、七〇〇元、十八日兩國々境軍隊集中說には大手筋買進み六、八八〇元、十九日國交斷絕の報に六、九〇〇元迄續騰せるも結局兩國に戰意乏しく開戰不能說擡んに高値材料を失ひ六、八〇〇元臺に反落、二十二日新甫は六七三〇元に寄付き、北方時局停頓狀態と無材料に閑散、二十四日需支問題懸念强氣筋の買進みに昂騰せるも妥協進行の軟材に軟化保合商狀、廿六日は昨引後露支兩車衝突の報に人氣硬化し六、八四〇元廿七日九〇〇元と上伸びたるも交戰說虛報判明し利喰と高値狙ひに引戻し夏枯と無材料に人氣沈靜相場保合、月末露支協定成立氣構に六、五六〇に急落越月せり

◇七月中金票對奉票相場

	最高	最低
現物	六、九〇〇元	六、〇六〇元
定期	六、九四〇元	五、八一〇元

奉取市場出來高金一〇一、六〇〇〇〇〇圓

上記の如く輸出輸入兩方面とも取引閑散にして市況沈衰金融は新規資金の需要增加なく當地組合銀行七月末殘高預金增、貸出減を示し平穩裡に越月せり(完)

佐藤、高田前正副會頭慰勞會

佐藤、高田前大連商議副會頭の慰勞會は同商議主催の下に二十八日午後六時半からヤマトホテルに於て開催するが希望者は大連商議に申込まれたいと會費金五圓

愈よ鷄冠山に發電所を設置
來春解氷期を待ち　夏迄には完成見込

南滿電氣會社では數年來の懸案であつた安奉線鷄冠山の發電所設置のため曩に技師長今井榮量氏を同地に派し調査を行はせたが、愈々來年結氷期の過ぐるを待つて起工し夏迄には完成する豫定である

右發電所の設置は同地多年の

要望によ るものであり、大連、瓦房店、大石橋、遼陽、奉天、鐵嶺、四平街、長春、安奉、沿線に於ては本溪湖、連山關、安東等各要所には皆發電所を有するに拘らず、獨り鷄冠山だけが困却された嫌があつたので、今回が設置を行ふと共に長春、公主嶺間の小驛、奉天、鐵嶺間の小驛には送電線を以て便宜を圖ることゝし前者は九月初旬、後者は十一月迄に完備を見る豫定で、餘す所は蓋平、鳳凰城の二ケ所に過ぎず、着々として萬全を期してゐる

現在鷄冠山に於ては蒸氣を使用して機關庫並に水道のポンプの動力に充てゐるが之が

電力代用 は必然の事であり、工費は約五萬圓五十キロ程度のものを設置するが、目下の所電燈は一千一百内外であるが守備隊の增置を見れば一層將來性あるものとして多年の懸案が解決さるゝこととなつたものである、尙昌圖には現在城内に支那側の發電所あり之がその配給を受くべきか、別個に設置すべきかは研究中であると

慰藉救濟機關と外國船員會館
創立二十周記念に有難き御沙汰
◇……大連海務協會(三)

◇ そこで、それまで集つた寄附金八萬餘圓は、これを一時利殖に廻し、その實現は暫く見合した、しかしその後種々苦心をして特志家の寄附を仰いだ結果、大正十一年十月に出來上つたものが現在の海員集會所である。かくの如く協會の第一の目的とする船員の慰藉救濟機關は大連港の發展と共に、近時益々充實しつゝある。而も從來の施設は全く日本船員のみを標準としたるもので、外國人の船員は其の一部を利用し得るに過ぎなかつた。

◇ したがつて外國船員の慰藉休養すべきものは營業を本旨としてゐるカフエーがあるばかりである。併し苟くも國際港灣を以て誇つてゐるグレート大連の施設としては甚だ以て不足と謂ふべく、殊に多數の外國船を吸收する政策上から云つても、從來は遺憾なる點が尠くなかつた。そこで協會は數年前滿鐵に向つて、外國船員會館設置に關する補助金の請願をしたが、豫算の都合等により遂に實現するに至らなかつた。

◇ その後山本前滿鐵總裁の赴任に際し再び請願をなした結果、快よく其の趣意を容れたので、遂に五萬圓で該會館を建設の運びとなり目下盛んに其の工事中であるが、多分本年十一月末日迄には完成の筈である。故にその竣工の曉にはこの大連も、愈々國際港灣として、立派な國際的海員慰藉機關の完備を見る譯である。

◇ かくして同協會は年々事業を起し、日に月に發展しつゝあるが、今年は丁度その二十周年記念にあたつてゐる。そして此の事が長くも天聽に達し同協會が二十年一日の如く海員扶液の事業を掌り、海事に盡力した功勞を嘉され、本年二月十一日卽ち紀元節の佳辰にあたりて、金一封の御下賜の沙汰を拜した。これは同會の榮譽ばかりでなく、全日本海運界全般の名譽であること云ふまでもない。

◇ 現在の同協會理事會は滿鐵々道部次長市川數造君である。君は山口縣の產で、明治四十三年東京高商專攻部卒業後滿鐵に入社、大正十二年埠頭事務所長となり、同時に大連海務協會の理事會長に選ばれ現在に及んでゐる。今後同協會は君の手腕に期待する所が甚だ多い。

◇ 次に協會の實際事務は總て主幹の袴田可坪君が取扱つて居るゐるが、君は海友會創立當時から一身を投げ出してその發展に努力して居り、今日では海務協會の袴田か袴田の海務協會か、と云はれる程協會の仕事に沒頭して居る、したがつて從來も然うであるが今後においても君の努力に俟つ所が尠くないであらうと思はれる(寫眞は現會長市川數造氏)

◇…突如内地に歸省したツきり、杳として消息を絶ちやれ辭職するのだ——就職運動だ——とあらぬ噂を立てられた大連商議の篠崎書記長、二十三日の船でヒヨツコリ歸つて來た。

◇…そうして曰く「辭められゝば寧ろ結構だよ」と例の皮肉まじりの氣焰を擧げて、後任の椅子をねらつた氣の早い連中をアツと云はせて上陸。

◇…早速その足で前の親分佐藤さんを訪ね、それでも身の振方を相談したらしく、その結果佐藤さんの推薦もあり、村井新會頭も二ツ返事で「篠崎君、相變らず遣つて呉れ給へ」で喧しかつた書記長問題もケリ。

◇…商工會議所へ顏を出して見ると世間の噂より所員の動搖の方が大きいので流石無頓着者の篠崎君も驚き、所員を集めて曰く「僕は辭めない、安心して呉れ給へ」

◇…これで所員が安心したか、心配したか……●

大連管内の漁業概況
八月廿三日現在

大連民政署管內八月二十三日調査の漁業概況は次の通りである

種別	日本人	支那人	漁場
機船底曳網	九四	一一	黄海渤海
柳網	二四	六〇	沿岸
鱈流網	二	四一	沿岸及大連灣內
鮟鱇網	四	―	沿岸
打瀨網	一六	―	大連灣
旋網	一	四	沿岸
延網	五三	一四	沖合及沿岸
風網	―	一	熊岳城、利津沖合
又鈎	―	一二	沿岸
海士	―	六	同
地曳網	三	一六	同
養殖淺蜊	三	―	同
同牡蠣	四	―	同
潜水器	三	四	同

小賣物價の騰落狀況
八月十五日現在

大連民政署調査、市内の八月十五日現在小賣物價は前月に對比し七十種中騰貴品七種、下落品十六種其他は保合を呈してゐる、騰貴品は白米、牛肉、綿糸で下落品は木材、亞鉛、洋灰、疊表で騰落の主なる原因は次の通り

◇白米　出廻り薄く在庫品消化され漸騰

◇牛肉　青島牛輸出稅の引上、滿蒙牛の輸出增加並に夏時の保存費高により小賣價格引上げ發表さる

◇綿糸　米棉豫想反別減少のため上騰强含み

◇木材　沿海州より割安品輸入激增のため下押軟調

◇亞鉛　對外爲替昂騰し輸入品原價の低下と需要不振のため低落

◇洋灰　需要減退し需要期過のため下押

◇疊表　植付反別增加と作柄良好のため軟弱

市況

特產
手詰賣で高粱續落

錢市の軟調商狀に大豆は强調した高粱近物は手續ものあり六錢方の暴落他は平凡大引は物大豆は油房十車豆粕は三[illegible]にて一萬八千枚の手合せ、操業工油房生產高は九千枚、明日の產出は九千枚、五軒、工場は五軒

◇定期前場(銀建)

▲大豆(强調)單位[illegible]　▲豆粕(軟調)單位[illegible]　▲豆油(保合)單位[illegible]　▲高粱(近續落)單位[illegible]　▲包米　出來不申

[illegible]

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)	六八五〇	六八六[illegible]

大豆(裸物)[illegible]　普通大豆　出來不申

豆粕 出來高	一萬八千枚	[illegible]
豆油 出來高	一八一〇	一八一[illegible]
高粱 出來高	二萬一千枚	[illegible]
包米	出來不申	

定期喰合高(廿三日現在)(前日對比較△印[illegible])

大豆	三二九四車	△四[illegible]
高粱	二二三九車	五[illegible]
豆粕	八五〇千枚	△六[illegible]
豆油	一六〇〇百箱	二五[illegible]

錢鈔
材料安で銀價軟弱

今朝の海外材料としては倫敦は二十四片十六分の五と(八分の一安)先物は廿四片十六分の四と(四分の一安)紐育は五十二仙留比十六分の十一と(同事)孟買は五十[illegible]

◇定期取引(單位錢)　[illegible]

◇現物取引(單位錢)　[illegible]

商品
前場

麻袋(保合)　產地情報青[illegible]

[illegible]

株式
定期受渡　前回より增加　八月廿五日限

[illegible]

市場電報
銀塊及爲替

[illegible]

棉花　大阪株式　東京株式　大阪期米　東京期米　大阪棉糸　大阪棉花　神戶豆粕　橫濱生糸　印度麻袋

[illegible]

奧地市況(廿四日前場)

▲大豆　▲高粱　▲小麥　[illegible]

手形交換高(廿四日)

[illegible]

製氷株取引再開

大連株式市場では大連製氷會社の增資のため同株式の取引を中止中の處二十六日から新株讓渡欄落として取引を再開することに決定

上海爲替情報

【上海廿四日發】米日小高なるも支那人見送り物品筋稍昌少し買ひあるのみ、市況閑散この邊小巾保合と思はる

上海標金

[illegible]

爲替相場(正午廿四日)

[illegible]

平安異香 (90)

葉多默太郎作　一彌畫

中

大悲山(一)

屍穴だ——。

幾十年の昔から、この土地獄で半死したものや縊り殺されたものゝ屍體を始末してきた屍穴だ——と春光は思つた。

さう思ふと、自分の體の下がぬる〱と動くやうだつた。

さつき手に觸れた冷たいものは髑髏でなかつたかと思はれて、ぞつとした。

碎けた棺の上に體を固くして、春光は袖で顔を蔽つて苦い息をついてゐた。

と、ボウと幽かな明りが指の間からさしたやうだつた。

見ると、緑青のやうな眞青な燐光が、穴の片隅でチロ〱と燃えてゐる。

と、それに呼應するやうに、あちらこちらに、チロ〱と、蛇の舌のやうに燃えて消え消えては燃えるのだつた。

切なげに、怨めしげに燃える燐火——。

永劫の迷妄から浮ばれぬこの有様を見よと、泣き訴へてゐるやうな陰火——。

そして、その眞青な火を映して眼前に展かれた穴の有様は——。

それは一口に、泥繪具を投こんでかきまはした人形屋の芥箱といふか——目鼻の落ちた髑髏——脱落してうね〱と散つた女の髪——赤い着物、灰色の着物——ひからびて枯枝のやうになつた腕——砕けた棺の木屑へ、かぢりつくやうに俯伏せになつた白い股——古靴のやうな肋骨——そして腐りかゝつて蛆のわいた肉塊からむら〱と立昇る臭氣と泥濘のやうな不氣味な濕氣だ。

春光は一物も見えぬ暗澹たる空を仰いだ。

そして、岩間を洩れて落ちる一滴の雨を火のやうに乾いた唇に受けて、貪るやうに舐るのだつた。

さて、話はこゝで一轉する。

こゝは洛北大悲山の中腹で、日は四五日ばかり後のこと。梅雨雲のカツと照りつける陽を纏繞の蔭に避けながら、肩を並べて登る二人連れがあつた。

一人は色の小白い優男、一人は振分けを輕く肩にした獵男だ。

「のう小太郎どん、早えもんだ。お山はすつかり夏景色になつてゐる」

「……」

優男の方はそつぽを向いて返辭をしない。が獵の方はお構ひなしだ。

「お前さん、世間はこれからどうなるだらうな。なんしろ面白くなつてきやがるやうだが」

「分らねエ」

「先のことだから分らねエ——なるほどそりやさうだが……」

「彌五郎、うるせえから默つて歩いてくれ」

「さうか、ぢやお前さんは返答するに及ばねエ。獨り言だと思つてくんな。俺らは默つて歩けねエ性分だから——さてと、これで平家の御時世に罅が入つたつてわけだが、日本秋津洲六十六ヶ國のうち三十餘ヶ國を知行する平家のことだ。さうたやすくへたばるわけはあるめエが、一葉落ちて天下の秋を知る喩だ、俺らの頭領の夢之助だつて、何時までも臥龍でもゐられまい。これから俺らも面白い世間が見られ……ア、痛エ、なにをしやがる」

「うるせエから默つて歩け」

「さうかな、いけねエかな」

氣むづかしやの小太郎と皮肉や彌五郎の二人、小松原を過ぎて杉の密林を抜けると七曲り、それを登りきると、がつと眼前に聳立つた巖壁だ。大悲山の艮の一角に聳えた俗に天狗巖といつた巖壁に達する。

水のない谷に懸つた葛の吊橋を渡ると、巖の胴中にがつくり口を開けた孔があつて、孔の口に、少し間の抜けたへつぴり鬼のやうな男が膝小僧を抱きこんで居眠つてゐる。

それが、彌五郎に肩を蹴られて

「どいつだ！」

四角な眼を開けたが、相手を見ると坊主頭をぺこりと下げて、

「おう、兄い達か、御無事で歸つて目出てエ目出てエ」

「なにをいつてやがるんだ——お頭目は嫉だらうな」

「へエ、毎日お待兼ねで……」

◇巡禮殺し◇

芝居に義太夫に有名な物語り。明石綠郎の十郎兵衞と金澤みつ子のおつる。

映畫と演藝

本邦映畫の過渡期

本邦映畫界の進展は素晴らしいもので、その昔忍術映畫、臺詞映畫に對して、今回の如きは感覺派映畫迄生れる樣になり、映畫の過渡時代を示してゐる感が深く、トーキーや音樂映畫などを製作して一般觀衆を見せ樣としてゐる、トーキーは今の所では未だ〱研究するに充分の餘地があり、松竹蒲田で製作してゐる音樂映畫と銘打つたものに對しては識者間から映畫藝術の價値を益々低下せしめて行くものではないかと評判が惡い樣である。然しながら營業してゐる以上時勢に投じトーキーに對抗して松竹が音樂映畫を製作するのは當然の事である、時代映畫に對しても映畫界は全く過渡時代にあり果していづれの方向に進んで行くか興味ある問題である

映畫界東西

◇新進技權と新スターを入社せしめてゐる帝キネ長瀬スタヂオへ男優川崎猛夫、女優天津夢二、間宮清子の二優が入社した

◇マキノの押本監督は二ケ月程前より内痔炎で手當中であつたが、澤村國太郎映畫「松平外記」の製作で洛西大覺寺ロケ中遂に倒れ大學病院に入院した

◇大河内傳次郎は秋の大作「修羅城」の大立物片桐且元を演ずるため、大いに精氣を蓄ふべく、裏日本若狹方面へ向ふ

◇伏見直江は、海に！山に！出かけるお友達をうらやみながら、彼女だけは帝大病院の十病舍に避暑中？とは苦い事

◇小杉勇第二商業のプールへ河童修業簡便至極な避暑中

◇各社は此頃では大衆作家の作品の映畫化で一轉機をなしてゐる様である獨りよがりの作品は大分影を消してゐる現代映畫製作に對しても新しい時代の息を入れるべく、各監督が努力し惱んでゐる、本邦

女流音樂會 愈よ今晩開催

既報の通り本社後援、キリスト教青年會主催の新進女流音樂會は今二十四日午後七時半より青年會ホールに於て盛大に開催される、出演者は何れもかくれたる粒選りの新進のことゝて、一度プログラムが發表されるや各方面に異常な人氣を呼んで、前賣切符も豫想以上の好況とのことなれば當夜は定めし盛會であらう、因に會費は一般一圓、本紙讀者は半額なれば刷込みの割引券を利用されたい

大野芳子孃 納涼園に出演

目下沙河口市場裏にて開催中の納涼園では各町内會有志組合等の發起後援のもとに、大連歌舞伎座において好評を博しつゝあつた、喜歌劇魔術大野芳子孃一行を招聘して廿四日より開演せしめて同納涼園の掉尾を飾ると

演藝茶話

近着のメトロ發聲版「踊る娘達」に主演のジョーン、クロフオード孃は新作の「ジヤングル」に可愛がつてゐる猿公ジヨセフインと出演して猿のトーキーを作らうといふ珍趣向を企てたが、愈々撮影の際この猿公不都合にも監督のジヤツク、コンウエイ君目がけて空瓶を投げつけ、一ケ十五弗の白熱電球を碎いてしまつて監督に「ダアー」と云はせたが、クロフオード孃は猿公に同情して「猿だつてこんな面倒なトーキーの撮影には腹を立てるわよ」

滿洲日報

滿蒙要覽

滿鐵調査課編纂（最新刊）　菊判美裝三百餘頁　定價壹圓送料金十錢

常識便覽の粹を集めて編まれたのが本書である。從つて單刻無味な統計類集でもなければ、年鑑式の綜覽でもない。興味の中に、誰でも知つて居なければならぬ滿蒙の常識を、概念的に、しかもその精髓を餘すところなく、雄麗なる筆致を以て書綴つたものであるから、從來ありふれた一夜漬の類書とは全然選を異にし、第一頁から最終頁まで愉快に讀み得るやう、巧みに內容をコンデンスして居る、だからまつたく理想的の滿蒙常識のエツキスと言つても過言ではない。殊にまた滿蒙を中心として、內外闘爭の漸く繁からんとするの秋、正義の前に確乎たる信念を以て、わが特殊權益の擁護と使命遂行を計り、以て極東大陸の理想鄕たらしめるために、わが國民一人々々が、切に滿蒙常識を涵養せねばならぬ。この意味を以て、吾人は廣く新興滿蒙の實相を知つて貰ふ爲に「滿洲の話」や「滿洲讀本」の類を刊行したが、更に全く版を新にして「同胞必讀」を標語として本書を提供し、滿蒙常識の普及を計りたいと思ふ。

目次內容

關東州略圖、滿蒙略圖

緖言　滿洲の回想

第一編　地文人文　第二編　法政
第三編　產業　第四編　商事
第五編　交通運輸　第六編　財政金融通貨
第七編　文化施設　第八編　南滿洲鐵道株式會社

各地書店に取次販賣せり

大連市紀伊町　社團法人　中日文化協會　電話三八〇五番

日支日用語字典

訂正增補　石川喜一郎先生著　ポケツト形クロース金文字入三百六十頁　定價一圓三十錢　送料八錢

日用語を全部網羅した日本語で支那語を引き辭書で、その組織がローマ字でもカナでも引けるやうになつて居り引き出した一語一語にはカナとローマ字とで發音を示し今回常用漢字支那音表を增補して便にせり、殊に實用を主としたポケツト型なので、常にポケツトに納めて置けば如何なる初學者でも時に應じ機に臨み自由自在に支那語を引用する事が出來る

發兌　大連市浪速町　電話（代表）五一八八（事務）五七九〇番　振替口座大連五五番　（本店）東京（支店）京城・奉天・旅順　大阪屋號書店

賣捌所　全滿各地書店

模範　新式　受驗講座

各高校專門校　一般受驗生用！

受驗準備時代再來！此際大評判の模範受驗講座愈出づ！受驗界の最高標準を示す唯一無二の綜合的本格的の講座、總ての受驗知識、準備法は本講座一種に集中してある。講師は全國各校の全教授悉く熱授、總登擅して執筆す。眞に受驗界稀有未曾有の大盛觀！學生、補習科生、豫備校生悉く讀め！

（來年は各校共選拔試驗ある模樣なり）

一冊菊判三百頁・毎月一回發行　學費月壹圓貳拾錢・六ケ月修了

●講師は最高權威內容は豐富充實●

國語新釋　早高學院　吉川敎授　弘前高校　三浦敎授　東京高校　大塚敎授　府立三中　淺尾敎諭

英和英　元一高明大　岡田敎授　山形高校　靜田敎授　早高學院　山崎敎授　慶應義塾　堀敎授　東京商大　阿久津敎授

漢文　東京高師　內野敎授　元大東文化　松本敎授

數學　早高學院　高見敎授　青山學院　佐久間敎授　東京工大　梶島敎授　佐賀高校　山崎敎授

物化　館六高校　宮原敎授　秋田鑛專　今泉敎授　科外講師　數百氏

新學生雜誌「受驗戰線」　講座購讀者には每月進呈・一部實は廿錢

日本唯一の創刊新學生雜誌、學生の味方として熱情的編輯。新味ハツラツ、受驗速報、問題豫測、採點者の警告、學校選擇、立志保健、スポーツ記事滿載、本誌一つ讀めば他は不要な程內容豐富。

執筆各敎授

【英數國漢物化執筆各敎授】米本（商大）堀（慶大）岡田（明大）山崎（早高）梶島（東京工大）山崎（佐賀高校）高見（早高）三浦（弘前高校）大塚（東京高校）吉川（早高）淺尾（三中）內野（高師）戚田（弘前高校）宮原（六高）今泉（秋田鑛專）八波（五高）阿久津（商大）小野（浦高）山宮（東京高）鈴木（神戸商）栗原（三高）鳴澤（廣島高）松根（松本高）內海弘藏　內山（姬路高）今泉（山口商）瀬江（濱松高工）大土井（金澤工）青木（長崎高商）松村定次郎　大石（水高）椎尾（八高）田淵（山口高）福井（靜岡高）山口（神商）友枝（外語）橋本（七高）木方（松山高）多田（姬路高）山本（長崎商）栗原（水高）日下部（長岡工）山田（福島商）清水（松江高）松田（福島高工）法邑（山梨工）須藤（神戸商）相原（七高）吉松（福島商）西村（橫濱商）中目（大阪外語）阿刀田（二高）河合（松江高）友田（陸士）芝地（商船）佐多、岡田、杉田、高田義一郞各醫博 etc, etc その他數百家

創刊の二大講義

全國各高校專門校教授悉く執筆

建築講義

早稻田大學建築學科の教授、講師は勿論、學園に關係ある斯界の諸大家が擧つて各自得意の課目を分擔し、建築に關する專門的事項全部に亘つて、極めて懇切で、極めて平易な解說を下した、技術者にも、初學者にも必要缺くべからざる本邦無比の大講義。

▼每月一回發行　▼學費月壹圓五拾錢　▼一ケ年修了

建築汎論　佐藤博士
東洋建築史　伊東博士
西洋建築史　佐藤博士
日本建築史　中村學士
構成美論　田邊助教授
近代建築概論　今井敎授
工藝美術史　今井助教授
裝飾法　森口講師
都市計畫　岡田敎授
建築材料　吉田講師
建築の耐久性　白鳥敎授
建築音響　吉田敎授
測量　佐藤助教授
庭園　藤井敎授
法規及出願手續　戸野講師
建築の經濟關係　松本學士
日本家屋構造　村野學士
構造力學（上篇）　古塚學士
構造力學（下篇）　鈴木學士
鐵骨構造　鷲島講師
鐵筋コンクリート構造　尾崎助教授
耐震構造　內藤博士
工業數學　河合學士
一般構造法　上方學士
仕樣書　內藤學士
積算法　大澤助教授
施工計畫及設備　德永助教授
照明及器具　木村學士
機械設備　猪野學士、馬場學士、門倉助教授、大澤助教授

衛生設備　大澤助教授
煖房冷房設備　土居學士
換氣設備　櫻井學士
建築電氣工事　市川學士
日照と採光　木村助教授
製圖法　木村助教授
透視圖法　十代田助教授
陰影圖法及畫法　今數授
住宅　山本學士
アパートメント　竹內學士
博物館及美術館　今井助教授
圖書館　今井助教授
學校　峰學士
社寺　佐々木學士
教會　中村學士
紀念建造物　今井助教授
商店　田邊助教授
アパートメントストア　十代田助教授
銀行　吉田教授
工場　佐藤助教授
倉庫　安井講師
貸事務所　內藤博士
病院　北村學士
公會堂・劇場及映畫館　佐藤學士
倶樂部及ホテル　大澤學士
レストラン　安井學士
自動車庫　佐藤助教授
茶室　吉田敎授
一家言　丹羽學士、木村助教授、諸大家

內容見本進呈

各講義共　新學年開始

中學講義　女學講義　商業講義　電氣工學豫科講義
文學講義　法律講義　政治經濟講義　電氣工學講義

東京牛込　早稻田大學出版部　振替東京一一二一三、大阪六八九〇　電話牛込三三四四、三三五六番

最新刊

鳥居素川著　西比利亞から滿蒙へ　實價三圓五十錢　送料十二錢
改造社著　新撰里見弴集　實價一圓五錢　送料十錢
中村要著　天體望遠鏡作り方　實價二圓六十二錢　送料十錢
大川周明著　國史概論　實價五十二錢　送料四錢
博文館著　母子讀本　尋常四年　實價一圓二十六錢　送料八錢
前田河廣一郞著　惡漢と風景　實價一圓二十六錢　送料六錢
皆川美彥著　女性展望　實價一圓八十九錢　送料十錢
大佛次郞著　赤穗浪士　下　實價一圓五十七錢　送料十錢
高橋濱田共著　オシアニア經濟學　實價六圓九錢　送料三十六錢
秀榮社著　大連職業別電話名簿　實價一圓　送料六錢
矢野恒太著　日本國勢圖會（昭和四年）　實價一圓五錢　送料十四錢
新山虎二著　杜の人川村竹治　實價二圓十錢　送料十錢
鈴木敏也著　近世日本小說史　實價五圓四錢　送料二十錢
庄司淺水著　書籍裝釘の歷史と實際　實價五圓四錢　送料二十七錢
土田杏村著　社會哲學原論　實價四圓八十三錢　送料二十七錢

大連市浪速町　大阪屋號書店　電話（代表）五一八八　振替大連五五　（本店）東京（支店）京城・奉天・旅順

最新刊

レーニン著　鈴木厚譯　組織論　改造文庫　實價三十二錢　送料四錢
木下尙江著　火の柱、火宅　實價一圓五十七錢　送料十錢
村上三郞著　學問の戸籍調べ　實價一圓五十七錢　送料八錢
有木三郞著　治病強健不老長生法　百歲　實價二圓十錢　送料十二錢
越智眞逸著　心の衛生　實價一圓五十七錢　送料六錢
大平茂著　家庭向きフランス料理　實價一圓五錢　送料八錢
木村介忠著　素人の爲めの無痛安產法　實價一圓五十七錢　送料八錢
須枝史郞著　建設者　實價一圓三十六錢　送料十二錢
宮川曼魚著　江戸賣笑記　實價一圓九十九錢　送料八錢
室伏高信著　產主義と無政府主義　實價一圓六十八錢　送料十錢
今井新太郞著　基督教の新理解　實價一圓二十六錢　送料八錢
小堺宇市著　圖書施設と用具　實價二圓六十二錢　送料十二錢
受驗時代社著　男女受驗專檢案內　實價二圓十錢　送料十錢
西總正夫著　少年世界地理文庫フランス卷　實價一圓五十七錢　送料八錢
半谷淸壽著　農日本の新研究　實價一圓卅五錢　送料六錢
大佛次郞著　赤穗浪士　下卷　實價一圓五十七錢　送料八錢

大連市大山通　滿書堂書籍部　電話五五六八番　振替大連一五九番

大連市西廣場西入る電車通
池田小兒科專門醫院
池田嘉一郞
電話六三六六五番

日華自動車學校

創立三週年記念

學生大募集

—（九月一日開始）—

○斯界の權威・滿洲最古の自動車學校
○卒業生を出す事・卅五回 其の數實に五百餘名
○卒業生の成績・斯界第一

年月	受驗生	合格者	落伍者	就職者
六月	三十一名	二十八名	三名	二十八名
七月	卅七名	卅七名	二名	二十名

○合格率常に九割以上
○免許證を得る迄責任教育
○練習自動車約十臺
○本校獨特活動寫眞教育
○就職容易・確實紹介
○教師は斯界老練の士揃ひ七名

今期入學生に限り特に學費を二割引す

寄宿舍完備　學則送呈　電話二一〇六一番

大連市北大山通

中央銀行發行の紙幣を東北省に使用を命令

東三省官銀號の紙幣を廢止 金融界に問題起らん

【奉天特電二十四日發】國民政府は此度東三省官銀號内に中央銀行の支店を開設したが、同時に今後は中央銀行の發行する紙幣を使用すべしとの命令を發した、該紙幣は未だ到着して居ないし、又到着した處で直に之を國家の銀行紙幣として流通せしむるや否やは不明であるが、又しても金融界の問題を惹起するものと見られてゐる

琿春を攻撃すると露軍謠言を放つ

露人商店に引揚げ密令を發す 吉林省當局へ入報

【吉林特電廿四日發】吉林省政府は琿春縣廳より急報に接したところによれば露領のオウキエフスクは二十日前後勞農軍六百名を俄かに増員したが、彼等露軍は數日中に琿春を攻撃すべしと盛んに謠言を放ち一面琿春における露國人商店に對し三日以内に露領に引揚ぐべしと密令した、よつて諸商店は商品を投賣して引揚げつゝあり故に目下警戒中である

支那側で鐵道破壞

國際的に重大化せん

露軍の軍事行動阻止のため 滿洲里國境に於て

【滿洲里二十四日發電】ロシア軍は極めて精巧なる大砲機關銃を備へた裝甲列車を國境に進め刻々として支那軍に砲撃を加へつゝあり支那軍はロシアの軍事行動を阻止せんとする見地から工兵隊を以て遂に滿洲里を起點に露支國境の六箇所、ザバイカル鐵道數ケ所を破壞した、右ロシア鐵道の破壞につき支那側は自衛上已むを得ぬと稱してゐるが之は歐亞連絡の幹線でありロシア軍の態度如何によつては支那は對應策として刻々斯る手段に訴ふべく露支紛爭解決の前途は五里霧中で益々國際的に重大視すべき形勢となつた

國境防備を嚴にした支那側の軍事行動

【ハルビン特電二十四日發】支那側は對露政策に關しては飽くまで軍事行動に出る事を回避してゐたが、結氷期がそろ〳〵北滿に近づいて來たので遂に國境の防備を嚴かにする爲既に約五千の吉林遼寧の部隊を移動する事に決した、併しこれが爲に直ちに露支間に戰端が開始されるものと考へる事は出來ない、問題は興安嶺の天險によつて萬一の場合に備へる爲で廿四日野砲、彈藥その他多數の武器を哈爾賓に輸送したが、露支の正面衝突は出來るだけさけてソウエート側が、東鐵に武力的解決に出づることを如何にして誘導するかに集つてゐる、即ち戰爭の火蓋をロシア側に開かしめる手段の軍事行動と見るが妥當の樣である

關内の奉天軍打通線で北上

【北平特電二十四日發】關内の奉天軍は既に戰時給與を受け色めき立つてゐる、步兵第四旅は二十二日以來打通線によつて輸送中である、奉天派が關内の地盤を全然拋棄するか否かはなほ不明であるが天津以東の警備を增加するため山西派傅作義の第百二十一旅は山西より李生達の第百七旅は河北南部の部隊よりそれ〴〵天津地方に移動を終へた

中央軍關外進出を張學良氏頻に苦慮

複雜なる問題發生を虞れて

【奉天特電二十四日發】張學良氏は國民政府の中央軍關外進出防止策として灤州一帶に駐屯せしむることゝしたが、奉派幹部間には奉天派が國民軍の灤州駐屯權を認めることは既に關外の駐屯權を認めたるも同然なりとして、後日極めて複雜なる問題を惹起するを慮り極力反對の態度を示し寧ろ張學良氏は國民政府の命により中央軍の灤州駐屯は勿論萬一露支交戰の際忠軍の留守警備軍として熱河軍の一部を同地に移駐すべしと主張するものあり、一方來連中の何成濬氏は更に關外に進出せしむべしと主張するあり、學良氏も國民政府に柵をつき中央軍の關外進出を理由なくして拒絕することも出來ず兩者の間にあり苦慮してゐるが其の成行は極めて注目されてゐる

軍需品を續々輸送

【奉天特電二十四日發】二十一日

軍隊關外輸送の南京側申出を拒絕

蔣氏の企圖破る

奉天糧秣廠より騎兵軍用馬糧五十萬斤、高粱十五石、野菜五百斤、麥粉二百五十袋を二個列車で國境に輸送しまた二十二日は小銃彈五十萬發、爆彈五十發、雜品五十箱、馬四十頭、馬車十輛、人夫三十名を輸送した

【北平二十四日發電】蔣介石氏は東三省軍の國境出動後方援助の名目で閻錫山、唐生智、方振武、陳調元、劉鎭華等の剩餘軍八ケ師團を東三省に輸送すべく張學良氏の同意を求めた處張學良氏は奉天軍なほ關内に殘留し居り兵力充分なるをもつて輸送を見合せ別に軍費彈藥の援助をされたいと回答したがため蔣介石氏の企圖したあぶれ軍隊の關外輸送が實現せず南京側が東鐵問題に關し現實的になほ一指を染め得ないこととなつた

奉軍飛行隊 北滿へ出動

【奉天特電二十四日發】確實なる消息によれば露支間の紛糾はます〳〵險惡化しつゝあるので奉天の飛行隊二個聯隊は廿六日當地を出發し北行することゝなつたが機數は約十臺であると

勞農軍の配備狀態

【奉天特電二十四日發】ハルビンより奉天側に入つた國境方面の勞農側の配備狀態は左の如くである ダイウスリイ駐屯、步兵三十六師、ウスリーヤスタイ、步兵三十五師、砲兵二團、騎兵一隊、バイカル湖、騎兵千二百名、アルカン河附近、步兵二師團、騎兵各一師團、工兵一隊

露支問題の聲明書

汪公使、わが政府に手交

【東京廿四日發電】駐日支那公使汪榮寶氏は二十四日午前十一時外務省を訪問、幣原外相不在のため吉田次官と面會し、東鐵問題の當初よりの經過を詳述し、なほ之に對する國民政府の態度は專ら平和的解決を期するもので、萬一國境に於て不慮の事件が突發するも、右に對する國民政府の行動は自衛の範圍外には一步も出ないものである旨を强調した各國に對する國民政府の聲明書を手交し、なほ張繼氏の來朝に關し打合せをなし正午辭去したが會見後汪公使は語る

今日は對露問題に對する民政府の立場を說明した政府の聲明書をお渡ししました、之は各國駐在支那公使より其國の政府に手交することになつてゐます、其後で司法院長代理張繼氏の訪日につき說明しましたが、張繼氏訪日の目的は露支問題に關し日本の輿論の誤解を解くべく日本の朝野に眞相を說明し諒解を得るためで約一月滯在する豫定です

月間上海に於て開催される筈であるが、遼寧省側は北寧鐵路局事務處長胡純讀氏が代表として出席することゝなり此程北寧線で北平經由上海に向つたと

外國の調停 國民政府は反對

王正廷氏時局を語る

【上海二十四日發電】外交部長王正廷氏は今朝上海に來たが當面の問題につき左の如く語つた

一、露支問題は大した變化なく露軍の國境侵略も恐喝手段の範圍を出でず余は和平解決に未だ望みを絕つてゐない、ロシアは東三省と中央とを離間して其の望を遂げんとしてゐるが、中央は積極的に東三省に軍費を供給して連絡の鞏固なることをロシアに示しロシアの武力侵略に一擊を加へてロシアの反省を促がす事になつてゐる、日本又は米國等に調停を依賴することは國民政府は擧つて反對でそんな事は只兩國又は其一國が宣傳に過ぎぬ當爲にするものゝ宣傳に過ぎぬ當爲にするものゝして交戰狀態に入れば國際聯盟に持出すとか不戰條約加盟國に義務の遂行を求めるとか云ふこととは有り得るが、今は未だその時期に到達してゐない

二、治外法權撤廢要求に對し英米佛和四國より回答は來てゐるが各國とも原則として撤廢に贊意を表してゐる點は滿足だ國民政府は來週中に四國に再回答をなすべく目下外交部で案文を練つてゐる

排日記事の掲載を中止

「醒時報」屈服し

【奉天特電二十四日發】排日紙醒時報の「日本人强作假謀殺」と題する排日記事掲載に對しては豫て奉天總領事館より掲載禁止方を抗議してゐたが、却つて反撥し中止する色を見せなかつたが、附屬地内の發賣禁止及び滿鐵の輸送拒絕に屈服し明廿五日より掲載を中止することゝなつた

全支鐵道 統一會議

【奉天特電二十四日發】全支鐵道統一會議は來る九月一日から一ケ

『未成品支那』の現狀を遺憾無く暴露す

來滿した米國記者團の記事 國民政府對策に苦心

【南京廿四日發電】過般來滿した米國記者團は歸米後盛んに支那に對する感想を發表してゐるが、其感想は何れも赤裸々に未成品支那の現狀を遺憾なく暴露してゐる、それがため國民政府當局は痛くこれに頭を惱まし外字機關紙及支那紙を利用して「米國記者團の支那視察記は日本に買收され殊更に支那に不利の發表をしてゐるものである」などゝ宣傳してゐるが、更に今回の露支抗爭にあたり米國に調停を依賴して拒絕さるゝや、結局前記記者團の發表が影響し米國民の同情を失ふに至つたものであるとて之が對策を考究の結果、米國記者團が發表した記事を蒐集し其相違せる點を指摘して米國民の前に發表辯明することに決し、目下國民黨部をして其材料の蒐集につとめさせてゐると

滿蒙の治安を維持し經濟的開發を圖る

公正且つ堅實に職を奉ずると 船中で太田長官語る

【うらる丸無電廿四日發】太田長官は廿四日朝門司着、黑崎知事の案内にて春帆樓に午餐をしたゝめ午後一時發のうらる丸にて一路大連に向ふ、一行は民江夫人及令息令孃、小林秘書官、日下、安藤、和田各課長佐藤理事官等にて鹿岡前局長、奉天特務鈴木少將等も同船す空晴れ玄海波立たず長官は語る

予は今回はからずも關東長官に新任せられ多年第一線に立ちて活動せられつゝある官民諸君と相見ゆるを光榮とす南滿の地は兩戰役の結果我特殊權益地區に歸したもので明治大帝御偉業の一つであるが、この御威德を奉じて地下十萬の精靈を安ぜしむる途は滿蒙の治安を維持し經濟的開發を圖り兩民族融合の大理想に向つて邁進する外はないと信ず、余は職を奉ずるに飽くまでも公正堅實に滿洲の地に明く豐かなる平和境を日支兩國民の爲に開拓せんことを期するものである

大勢は愈よ運合に傾むく

中立業者の白紙還元說は 大村局長に一蹴さる

【京城發】運合問題は既報の如く去る廿日同盟會總會の席上三十五名の理事を擧げ運合參加可否は廿一日の理事會に一任し、翌日の理事會に於ては既に運合合流を聲明せる通運側に對して中立業者の白紙還元說を固守するあり、結局物別れとなつたが中立業者側の大和岩橋兩氏は廿三日午前十一時鐵道局に大村局長を訪ひ縷々陳情する處あつたに對し大村局長は同盟會の白紙還元は全然一蹴し去り、同盟會承認の件は從來とても認めてゐないことで今更特に承認の理由なし、更に運合成立後の壓迫云々に就いては新會社設立後と雖も鐵道局が同盟會を壓迫するが如き意志は持つてゐないが、同盟會側で壓迫されたと感ずるやうなことが起るにしてもそれは鐵道局の眞意でないから諒されたいと頗る强硬な態度を示した後、極力參加を慫慂するところがあつた尤も角通運側が中立業者との分裂をも辭せざる今回の强硬な合流聲明は近く新會社設立の實現と分裂後の中立派の悲運を豫想するに充分で、既に中立側委員たる朝鮮運輸の市川氏は廿一日同盟會理事辭任と共に通運と行動を共にする旨の聲明書を發表し、松本、入江、川井田氏等も中立側を脫退した

英支法權協定を英國が提案

條約交渉より切離す

【北平二十四日發電】英支條約は尙有效期間三ケ年あるも滿期に先達ち改訂草案作製の議兩國間に一致を見てゐるが、日支條約に於けると同樣領事裁判權、關稅、內河航行等の難關容易に打開されず前途遼遠なるものあり此の結果英國は最難關たる治外法權問題を條約交渉より切離し獨立せる英支法權協定を提案せんとし支那側の同意を求めてゐる、尙英支通商條約改訂下交渉のため南京出張中の英國公使館商務參事官アオア氏は昨日歸平した

奉天の紡紗廠に共産黨員が潜入

密會中の一味を逮捕

【奉天特電二十四日發】支那側は時局以來中央、奉天間の諸問題は交渉のドサクサに紛れて奉天紡紗廠にも多數共産黨員が潜入せる形跡があるので、當局では豫て警戒中の處去る廿一日午後五時頃同廠の職工王棚一外數名は仕事をおへて同廠裏庭に來り南方職工風の支那人と密會し共産黨の宣傳ビラ及び其他材料費用などを授受してゐる所を警戒人に發見され、直に支那側公安局に押送し取調べ中であるが、王は三年前同廠の職工として雇はれ今日まで機會ある毎に共產黨の宣傳を行はんとしてゐた注意人物であると

白國租界還附協定草案成る

來週土曜に正式調印

【天津二十四日發電】ベルギー租界還附交渉は昨夜協定草案作成を終り兩國政府の承認を得て來週土曜に正式調印の筈

濱口首相放送

【東京二十四日發電】濱口首相は二十八日午後七時二十五分より約四十分間東京中央放送局から「經濟難局の打開」と題し放送することゝなつた

商震首席太原へ

【北平廿四日發電】商震氏は閻錫山氏の後任として山西省政府首席に就任の爲め今朝十時發太原へ向つた

不良豆粕の改善協議

主として安東豆粕に就て

【京城發】二十一日本府に於て開催された不良豆粕の改善協議會は既報の如く數項に亘つて本府、輸出入商、關係取締官等二十餘名協議を遂げたが具體的定案は今後に讓つて一先づ打切りとなつた模樣である、今回の問題となつた輸入豆粕は主として安東縣物に限られ年輸入額約二百萬枚總額三四百萬圓に達するが斤量の不足は勿論甚だしきは鹽を詰込んだ不良品を發見する始末なので今回の協議會開催となつたものである右につき小河農務課長は語る

協議事項中の斤量統一は先決問題として輸出商が借入れてゐる支那人經營の油房改善問題があつて却々困難な問題であるが、當方としては四十六斤保證を希望して置いた、含有水分制限も乾燥器設備を必要とする譯だが安東豆粕は大連物に比して品質が劣る現狀だから適當の改善を望めなければ價格の低下等で調節しなければなるまい、昨日の會議には安東縣から商業會議所會頭、組合長、三井物產等の出席者があつたから歸安の上で具體的定案を纏めてもらつて更に協議を重ねる意向である

けふ競馬開催

秋季競馬第二日目は雨天のため中止されたが廿五日開催する事となつた

滿洲粟朝鮮輸出

【京城發】八月中旬の滿洲粟輸入數量は百十九車三千五百噸で、前年同期に比し約千噸の增加である右は前年が特に不況で本旬は入荷順調と見られてゐる

幼稚園同窓會

市內播磨町大連幼稚園では八月二十五日午前八時から同園に於て同窓會を開催する由

人事

▲中谷政一氏（新任關東廳警務局長）二十八日東京出發赴任の豫定

▲大場鑑次郎氏（新任東京府內務部長）は九月九日頃赴任の筈

▲近藤基喜氏（大每通信員）二十日出發內地へ、九月中旬頃歸旅の豫定

安樂椅子

張學良君の代表として奉天驛頭に出迎へた張煥相氏に對し芳澤公使が盛に例の得意な北京語で何時ハルビンから來奉したかといふが陳ブン漢ブンとかアーンとかの不得要領で終つたが今度は張煥相君から芳澤公使に對し書籍を惠贈されて頻りと御禮をいふ、がさすがの公使にも何が何やら受取れず、そこで何の書籍かと反問すると實味求眞だとある▲それは木下前關東長官と芳澤公使とを混線さしたのであるが安奉線に乘り込んだ公使、例により食堂車で日本酒をチビリ〳〵近く東京といふやうな光景に、滿洲、殊に安奉線は惠まれた佳い風景だと悅に入る▲それから感慨無量といふ氣持ちで滿鐵の創立當時を懷古し、滿鐵の規則を創定した關係者は悉く故人となり殘つてゐるのは僕ひとり、明治四十一年に滿鐵視察を命ぜられ中村是公から大連のよしやで御馳走になつたがその席上でも是公と滿鐵の收入について議論したが勝ちとなつた▲滿鐵からはパスを貰ふが、それ以上に御禮を要求するの權利がある▲それもその筈、半生を支那で送つた公使も支那語は全く話さぬことにしてゐるのだから▲ただフー僕が相手が滿鐵のことだから當分保留としやうと氣焰萬丈

錢鈔

定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	八九五	八九五	八九〇	八九〇
遠期	八九〇	八九〇	八九〇	八九〇

出來高 期近六十七萬 遠期七十七萬

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
寄付	八九五	一三三〇	一三五九
二時半	八九五	一三三〇	一三五〇
三時	不申	一三三五	一三五五

出來…銀對金三萬圓 銀對洋五千圓

商品

後場

綿糸（保合）

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	延十二月末	三七	一〇

出來高 十梱

麻袋、麥粉（出來不申）

神戸特產（廿四日）

銘柄	後場寄	後場引
大豆現物		七四五
先物		六四五
豆粕現物		二一六
先物		四六〇
滿洲小麥		六八〇
豆油現物		二二〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
八月限	二九六三	二九六八
九月限	二九二三	二九一五
十月限	二七六四	二七五八

東京期米

限月	後場寄	後場引
八月	二九〇四	二九〇七
九月	二八二〇	二八三三
十月	二九二四	二九〇七

神戸期米

限月	後場寄	後場引
八月	二九六七	二九六五
九月	二九三二	二九二七
十月	二七五〇	二七四七

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
八月	二四五〇	二五〇〇
九月	二四七〇	二三九〇
十月	二三二〇	二三〇〇
十一月	二三九〇	二三七〇
十二月	二三三〇	二二〇〇
一月	二一七五	二二八〇
二月	二一五二	二一五〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
株新	七六五〇	七六大〇
紡新	五九五〇	五九七〇
鐘新	二三八三〇	二三八七〇
日糖	一〇四五〇	一〇四五〇
郵船	不申	不申
東新	五六二〇	不申
	九七九〇	九八一〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
株新	一一三〇〇	一一二八〇
東新	九七三〇	九七二〇
品新	一二二〇	一二〇〇
中先	一二二〇	一二一〇
先信	一二二〇	一一〇〇
新中	全部不申	九〇〇

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
中	不申	不申
先	一二五〇	一二西〇

	豆品	東新
寄	五一二三〇	九七四〇
引		九七三〇
高値	不申	九七七二
安値	一二三〇	九七一二

三本日聽報を添ふ

滿洲日報

對露打開策

南京側が手を引く外なし

側の對露決心如何。またそれを如何の程度まで遂行し得る實力ありや否や。昨今、張繼を日本に派遣せんとすると同時に北邊に對し盛んに軍隊の配置を爲しつゝあるやうである。張繼氏の日本訪問は、支那としては六ケ敷の感あらんが、芳澤公使もやがて歸京するであらうから必ずしも好機會でないとは限らぬ。ただ併しながら今日、北滿への防備は對外的といはんよりは寧ろ對內的といふべく、吾人の觀察をしてすれば、支那側の對露方針は二重の煩雜さに、否、時は相反する二重外交に惱み以て露支の東支鐵道外交を益々紛糾混亂に陥るるもといはねばならぬ。

◇

と南京とは東支鐵道問題に、すなはち對露政策において相一致せざるものが存ずる、これ革命支那が未だ近代國家として建設更生せられざるであつて、南北の統一が實完了せられざるを證明するといはねばならぬ。而して南京と奉天とは新舊軍閥の對內的反目は穩健なる和平論を以て進み加味して複雜混沌たる場面を呈してゐる。かくて南京側は對露強硬論の虛勢を張り、それに對露宣傳上、肚裡に強がりをいひ、または軍隊を整へつゝあるが、これ南京一般民衆の手前、やむことなくして行ふところである。かゝる情勢であるから、奉天側で對露交涉を進むるといふことは思ひも寄らぬことゝいはねばならぬ。

◇

側は窮餘の窮策として盛んに宣傳を行ひ、馬賊を驅つて赤露支那國境に侵入したるが如くし、また共産黨員が鐵橋まで鐵道を破壞したるかにも吹聽し甚だしきは二十名の共產黨員が各地にありて恐怖的手段を弄しなどと報告してゐるが、これはあつたらしい、すなはち東鐵當局のクーデター的占收以來失つた列國の同情を恢復せんとの魂膽からの術策であつたが、いかに人口の稀薄なる邊境にありて行はれたることにせよ、常識を以て判斷し、支那の術策の如何に拙劣なりしかは誰も氣付くところ、さすがの宣傳も却つて識者の一笑に付せらるゝに過ぎなかつた。

◇

く出ていよく拙なる支那の策は萬策つき、つひに國防の萬一の備へをなし、一方、干涉等を排しつゝ張繼氏を日本を訪問せしめんとしてゐるのである。が併し、奉天側と南京の步調が一致せぬ限り、如何に術策を弄すといへども、何等の効果も期し得られないことは理ではないか。これ吾人がそのために今日まで幾度となく說き來つたところであるが、併し今日程度の革命支那としては實質的に近代的國家への統一が出來た譯でなく、形式上の統一のみにては二重外交もまたやむべからざることとせねばならぬであらう。然らば支那側が、對露策を如何にせば可なるや。吾人の觀測するところを以てすれば、革命支那の實情に鑑み、東北四省の外交權を兎も角も奉天側に委任し置き、張學良をして對露交涉に關し名實ともに責任者たらしめ、然る上にて先きに例のクーデターによつて占收した東支鐵道の管理局その他を、一旦、原狀に還元し、平和解決の基礎に立つて正式の交涉を進むべく、その上にて露支協定、奉露協定等の改訂を要求するも可ならんが、今日、當面の急務としては、外交權の地方委任、東支鐵道の原狀還元、これを換言すれば南京側が東北の問題から、すくなくとも當分手を引くといふことより外に打開の途は發見されまいではあるまいか。

懸賞論文

滿蒙の地より母國の友へ送るの書

滿洲初等教育の現在と將來 (九)

當選作 高野運太郎

滿洲教育の特色

滿洲の兒童(續き) 心のうるほひ

滿洲兒童の精神的缺陷としてあぐべきは感情方面の生活である。頭腦が明晰で理智にはたけてゐるが其の反面に和やかな感情生活に乏しい。これは寧ろ素質的のものでなく其の主なる原因は家庭生活乃至は社會生活からの影響であらう人として、情操の圓滿な事は如何にその人に潤ほひを持たせるかは明かな事だが、在滿邦人にはこの點の生活に缺陷を持つてゐる事と思ふ。植民地として其の初期にはこうした現象を呈するのが、當然かも知れないが、これもつまり我民族には植民訓練のないのに原因してゐる事であらう。

先づ大人の教育

極端に謂へば滿洲生活は感情の枯切つたガサ〱した生活をするものが多いと謂へ得ると思ふ。こうした環境に育まれた滿洲兒童にもしらず〱の中にその缺陷を持つやうになつたのであると思ふ。だからこの感情生活に潤ほひを持たせるには先づ第一に大人の教育をせねばならぬ。つまり關東廳とか滿鐵などがこうした缺陷を救ふべき施設をなす事が先決問題である。而して、滿洲生活に和やかな鑑賞の生活を織込まねばならぬ

鑑賞の生活

一體鑑賞の生活は第一に慰安の生活である。荒み勝ちな植民地に心の潤ほひを與へるものは鑑賞の生活でなければならぬ。第二に人生を豐潤ならしめる卽ち鑑賞の生活は沒我の生活である。狹隘にして部分的な自我の生活が總ての羈絆を離れて全的生活を營む境地を見え出し得るものである。麻雀や六百拳で夜を徹して我を忘れるのは鑑賞の生活ではない。美を愛好する心、それはやがては善を愛好する源となり人生はより高きレベルに向上せらるゝのである。かくして兒童に良い躾をたれて貰ひたいものだと思ふ。一方滿洲教育に於ても鑑賞の生活にひたらしめ、豐な情操の陶冶に力を致さねばならぬ。

所詮叶はぬ戀

現在の日支間の懸案は個人的にも國家的にもいつも感情の融和を缺く點があると識者が謂ふてゐる。若し、彼にして缺くる所あるとしても我に隣人の愛を持つて當れば眞の提携は期せずして結ばれるであらう。我々はどんな難しい理屈でも美しい感情の雰圍氣內では圓滿に解決出來るものである事を知らねばならぬ。口で打算で日支親善共存共榮を稱へた所でそれは駄目だ、その奧には美しい感情の流れがなければ所詮叶はぬ戀である

近づいた朝鮮博覽會

交通整理の訓練に大童

京畿道保安課にて

各方面からの朝博觀覽者百萬人突破を豫想されてゐる京城府の賑態振は未曾有だらうが、同時にこれが交通整理は最も重要とあつて京畿道保安課では道路標識の設置、電車停留所の變更、交通事故防止打合等々、對策に餘念ないが一方訓練院の廣場では朝倉保安課長が陣頭に立つて新海警部外五名の課員と共に新築の交通巡查六十三名を對手に每日午後一時から擧行、信號等の猛練習を行ひ速成的に模範的交通巡查を製造しようと殘暑の酷熱にも屈せず大奮鬪である、尙二十三、四の兩日に亘り府社會館に自動車營業主及び運轉手(現在失業者をも召集、朝博會期中の交通方針統一に關し訓練を與へる此の外課員一同で午後から府內の交通整理實狀を巡視して完備を期するなど全員を擧げて交通保安に大童の態である

社會事業寫眞

京城府の出品

京城府から朝博へ出品の社會事業一般に關する大寫眞は廿一日完成したので京畿道へ搬入したが、點數は左記廿五種である

一、社會事業各種統計各十種
一、府內公設市場實景六種
一、圖書館三種
一、職業紹介所三種
一、京城運動場一種
一、府社會館三種

觀覽客の輸送方法

臨時列車增發

朝博開期の切迫に伴れて內地からの團體觀覽申込が每日殺到の好景氣とあつて鐵道局ではホク〱ものであるが、同時にどうすればこれ等觀覽客の輸送に萬全を期し得られようかと連日頭を惱ましてゐる、とりあへず既定の定時臨時列車增發の外に短區間の臨時列車を增發するに決して、二十二日午前九時から鐵道局會議室に全鮮の五運輸事務所長を集めて協議を遂げ二十三日には私鐵側の旅客主任を招いて協議を重ねる筈でいよ〱運輸系統の本組織に着手した尙龍山工場では來る三十一日竣工の豫定で新造客車五十二臺の竣工を急いでゐる

朝鮮紹介の活動寫眞

いろ〱出來る

朝博の活動寫眞館ではどんなものを上映するか——工事が進捗して來た昨今內務局社會課ではいろいろ思案中だが、先づ以て「產業の朝鮮」紹介が第一とあつて安達咸北知事(前商工課長)作の「朝鮮產業の歌」を骨子として二卷二千尺の撮影を決定し既に各道に出張大半の撮影を終りフキルム整理中である、この他又「朝鮮の旅」「銀貨の朝鮮」「朝鮮物語」「朝鮮の勞働」「鴨綠江筏流し」「大日觀覽」「新羅舊蹟」「百濟舊蹟」等の硬軟取交ぜて一般大衆向の珍らしいものも上映される筈である

朝鮮旅行の手引

朝博事務局では內地觀覽客吸收策として「朝鮮旅行の手引」と稱する小冊子を編纂し、內地各府縣市及び商工會議所宛に各三十部づゝ發送することゝなつた

吉林軍輸送一段落を告ぐ

二十二日第七回まで

【吉林】吉林駐屯東北陸軍第十旅步兵第四十九、第七十三兩團は十八日夜北滿へ出動命令を受け、二十日朝より軍隊輸送を開始し二十二日午後十二時三十分吉林發の第十旅司令部第七回輸送を以て一段落を告げた次の如し

第一回 步兵第四十九團本部及同第一營及び迫擊砲連△將卒約六五〇△軍馬五〇△馬車五△迫擊砲六門△所要貨車二六△二十日午前八時四十分發△行先地哈爾賓

第二回 第四十九團第二營及び機關銃連△將卒六〇〇△軍馬七〇△馬車五△機關銃六門△所要貨車二六△二十日午後二時五十分發△行先地右同

第三回 第四十九團第三營△將卒五〇〇△軍馬七〇△馬車五△所要貨車二六△二十日午後八時十分△行先地哈爾賓

第四回 第七十三團本部△同第一營△將卒約六〇〇△軍馬七〇△馬車五△所要貨車二六△二十一日午前九時發△行先地右同

第五回 第七十三團第二營△機關銃連△將卒六〇〇△軍馬七〇△馬車五△機關銃六門△所要貨車二六△二十一日午後二時五十分發△行先地哈爾賓

第六回 步兵第七十三團第三營△迫擊砲連△將卒六〇〇△軍馬七〇△馬車五△迫擊砲二門△所要貨車二六輛△二十一日午後六時發△行先地哈爾賓

第七回 第十旅々長陸軍少將張作舟△司令部將卒二五〇△迫擊砲四門同彈丸二〇〇發△步兵銃一五〇挺同實砲三萬發△軍馬一〇〇△馬車一〇△所要車輛客車四、貨車一〇△二十二日午後十二時三十分發△行先地哈爾賓

東寧襲擊は赤色馬賊の所爲

勞農の正規軍でない

【吉林】本月十八日朝東寧縣城を襲擊し約一晝夜に亘りて燒殺掠奪等傍若無人の行動を敢てした事件の眞相に就き吉林軍公署要人は次の如く語つた

東寧縣城を襲擊した部隊は赤露の正規軍にあらずして從來赤露軍憲の諒解の下にニコリスク附近一帶を根據として活動し、曾て吉林官憲にも歸順に就て運動したことのある頭目支那人玉白山の率ゐる三千名と號する支露及び不逞鮮人混入の大集團赤色馬賊一味の所爲であつたことが判明した、同地には支那軍隊僅かに百二、三十名駐紮せしのみで警備手薄であるのに乘じて事を決行したものであるが、その襲擊當時の報告によれば賊は一千二百名と稱するも其後の情報により賊は數百名に過ぎなかつたことが判明したが、無論東寧縣長馬紹融は身を以て哈爾賓方面に避難して所在不明であるが、實に不用意千萬で又軍隊、警察等は全く風聲鶴唳怖氣づいて四散した有樣であつた

不逞鮮人團の新民府員謀議

支那側か露國側かに後援を受けやうと

【間島】鏡泊縣方面へ姿を晦ましてゐた新民府の首領金佐鎭は七月中旬頃吉林省額穆縣に潛入し軍政派の同志鄭信以下十數名を招致して露支時局の對策を協議した結果露支兩國は戰端を開かないまでも平和妥協は困難であるからこの反目は相當永びくであらう、此の際我々獨立軍はロシアから相當の機密費を貰つてロシアを援けて之が勢力を北滿に伸ばしめその後援を受けるやうにしやう、之には速かに代表をロシヤの要路に派遣することゝし、若しロシヤが應じなければ支那の東北邊防軍司令部に懇談して支那を援助し之によつて同情を求めた上地盤を固めやうと議を一決し、各地の同志に飛檄して近く新民府軍政派大會を開催することになつたと傳へられてゐる

國境守備の歌

朝鮮軍司令部で作り 守備隊に歌はせる

【安東】朝鮮軍司令部では今回國境守備の歌を作製し國境守備隊の存在と其の任務の重大なる事を一般に宣傳すると共に、守備隊に常時歌唱せしむる事とした、歌詩は左の通りで司令部の作になり譜は陸軍戶山學校の作曲である

(一)
千古の鎭護白頭の
蜿蜒遙か三百里
東に流るゝ豆滿江
國境守備の榮譽負ふ
西を隔つる鴨綠江
武夫茲に數千人

(二)
長白颪荒むとも
太刀佩く膚は破るとも
氷雪四方を閉ぢ罩めて
銃執る雙手は落つるとも
今宵も零下三十度
同胞護る血は燃えて

(三)
高粱高く繁るとき
射る日は頭を焦すとも
野山も里も水涸れて
黑疫は骨身を溶かすとも
日每百度の炎熱に
報國の士氣彌振ふ

(四)
平安の草青む頃
結びし夢の跡訪へば
咸鏡の月冴ゆる秋
姿も變へぬ山河の
雄々し古今の勇者が
我を激ふる聲すなり

(五)
野は縹々の屯營に
故鄕遠く出でたちて
朝畏む勅諭
生死苦樂を誓ひたる
夕に磨く劍太刀
思出深き團欒かな

(六)
縱しや仇なす蠻の
海上隔つ父母の
來らば來れ試し見む
老いて壯なる激勵に
日頃鍛へし我が腕
若人の心高鳴るよ

(七)
戰雲極東を掩ふとき
君が股肱の詔を承け
堂々正義の戈執りて
國の御楯と賴まるゝ
遂げむ男子の本懷を
名をば汚さじ日本魂

(八)
積る忠勇効果ありて
誇が我が友肩揚げて
稜威輝く日の御旗
勵め我が友長へに
雞林遍く驍る
國境守備の功勳を

ホームラン? アウト?

本社運動記者

直接外野の觀覽席に入つた球はホームランとなつてゐる、では野手が觀覽席に跳込んで捕つた球はどう判斷すれば好いか?球は完全に觀覽席に入つてゐるのである。大抵の所が例へ球が捕へられたとしても此の際はホームランと解釋をしてゐる樣である、此れと同じ事は野手がファウルボールを觀覽席に入つて捕つた場合にも考へる事が出來るそして今一步進んで外野手が球を捕る際外野の塀にピッタリとついて反り身になつて球を捕つた、身體はグラウンド內にあつたが捕つた球の位置は完全に觀覽席內であつた、極端に解釋すれば此れも或はホームランと言へない事はあるまい、唯審判に取つては到底其處の見分をつけることは不可能ではある

◇ルール上から解釋せば正當な投球であるがボックス內の打者が全然投手の方を向いてゐない際に投手は投球をした審判はストライクとかボールとかを宣告す可きであらうか、嘗てホームラン打者ベーブルースに對し此の球が投げられた時物言ひがついてノーカウントが宣告された事があつたと寶塚協會の河野監督の話があつた

投書歡迎 新聞行數五十行以內のこと 中傷を目的とするのは採らず

國民政府の日支海運獎勵

【天津】國民政府交通部は最近上海その他の各地海關に宛日本の法規から見て左の各項は支那船舶にも實行出來るや否や取調方を命令して來た

一、長崎橫濱間、橫濱仁川間の定期航路航行
二、上海其他の支那海港よりの積荷を長崎にて陸揚げし一部を橫濱にて陸揚げす
三、日本內地開港地以外の地點との貿易及航行

右の調査事項は支那海運業獎勵のためと稱せられているが、實際は通商條約改訂の準備行爲とも見做されて居る

農事試驗場

吉林省各縣に

【間島】吉林省政府農鑛廳では農事改良を圖る爲め各縣政府に農事試驗場を設置すべく約十個條より成る暫行簡章を頒布したので、延吉縣政府實業局長曹夢九氏は管下各鄕農會長にその旨を通達すると共に目下之れが準備中であると

共產黨員逮捕

天津において

【天津】最近支那側官憲は共產黨員の活動を嚴重に取締りつゝあるが、廿日午前八日佛租界光明社附近の盛り場で行人に不穩なる宣傳札を撒布して居つた學生風の男二名を發見し直に逮捕し取調の結果共產黨員で先前日人經營の裕大紡績に暴動を起し工場を大破壞した指導者である趙玉年(二三)及南開中學生李書颱(二一)であつた

吉林邊防充實

【吉林】吉林全省公安兼保衞團管理處長王之佑氏は現下對露時局緊要の際本省東北邊境の虎林、饒河綏遠の三縣に於ける警察保衞團の指揮を統一し以て防軍の不足を補ふことゝし前寶淸縣長孔傳一氏を右三縣警團總指揮に任命發表した

滿日地方版

撫順

恰も戰時の如く 撫順縣城の大警戒
奉天よりも應援隊百數十名來る
馬賊に脅かされて

[illegible]及び遊擊步隊百名は急遽來撫馬賊襲來に備へ、各要所々々に土嚢を築き各所とも晝間は三、四名夜は七、八名の哨兵を數十箇所に配置し、恰も戰時の如き行動そのまゝで大仕掛の防禦準備で目下撫城の警戒は非常である、右の如き戰時的諸準備をなし多數の步、砲兵等まで出動なしつゝある事は支那町でも十數年來稀有の事であるが、昨今侵入せる剽悍なる馬賊の橫行が如何に撫順を脅かしつゝあるかを物語つてゐる

二十名の賊 消費組合を襲ふ
豫め電線を切斷して目的を達せず逃走

[illegible]大隊を出して救ひを求めたので折柄密行中の坂本保衛手外數名が驅けつけたので、賊は目的を果さず古城子驛天掘現場方面に逃走した、坂本保衛手等五、六名は之を追跡逮捕せんとした所附近の畑に潛伏せる約二十名の匪賊が一齊に拳銃等で挑戰的に出たので如何ともする事出來ず長蛇を逸したが集團的兇賊の橫行には住民一般は脅へきつてゐる

强盜二名を捕ふ

[illegible]動せんとするので、誰何格鬪の上逮捕すると强盜傷害前科數犯の山東省生れ馬方山（三〇）王奎（三七）と云ふ奴にて、撫順にて强盜六件金額約八百圓の荒稼仕事をした事を供したが餘罪多數の見込

製油工場は邦人の誇り
露天掘は壯快の極致
新居格氏感嘆して語る

[illegible]した撫順炭礦は左の如くである[illegible]新居氏は語る

廣漠たる滿洲の眞相を知らんとするには些とも歷史、產業、風景等の各部門に分ちて觀察しなければ駄目だ、僕は元來「近代機械主義者」とも言ひ度いやうな考への持主で、產業の一部である鑛山地たる撫順と近代機械とが如何なる交渉を持つかに就き撫順を觀た、この見地から最も僕の注意を引いたのは近代機械化そのもののやうな大官屯製油工場である、滿洲の果てに

內地でも到底

見る事の出來ぬ近代工業の一大壯觀を邦人の手に依つて斯も素晴らしく建設し得た事を最も快心とする百近く相廓して並ぶ乾餾爐を始め瓦斯冷器、アンモニヤ回收器等の最大の機械力を以て最新式の科學の力を應用して現在日本の最も緊要とする液體燃料問題を解決せんとすることは海外邦人の最も誇りであり、同工場數百尺の長空に屹立せる煙突の高き如く始めて滿洲の土を踏んだ自分までの鼻の高いやうな氣がする、露天掘は一度活動寫眞などで見た事もあるが斯くまで

壯快の極致と

も言ふべき大仕掛のものとは思はなかつた、大河の如く蜒蜿と橫はる黑色のものが悉く貴重な炭層であるとは驚くの外ない、その無盡の寶庫の如き炭層に蟻の如く立働く人々が內地諸炭礦の如く鶴嘴でコツ／＼やつてゐると思つたら是又採炭、剝土、剝岩とも悉く近代機械の粹たるエキスカベーター、スチームショベン、乃至は電氣ショベル等の機械の偉力をもつて敬偉すべき能率を發揮してゐる事は自分が近代機械の崇拜者であるだけ嬉しくてたまらなかつた、その他選炭所のレオラバー式選炭機、エンドレスロープ運炭機等の敏活な動きを觀るにつけても豫想以上に撫順が

近代機械化せ

る大炭礦である眞相を、つく／＼觀せて貰ひ、圖らず今年滿鐵より招かれて渡滿した收穫は撫順のみでも非常に多かつたのを感謝する

支那娼婦と華工の生活を描きたい
加藤武雄氏語る

加藤武雄氏は撫順の裏面平康里や新暢町の現代社會の缺陷の生んだ陰慘な狀態に就き語る

あの數へきれぬ樣な山窩の如きなかに媚を賣る支那女の貌は小說そのものよりも痛々しいまでに深刻だ、平康里に曝された賣女の過穀が彼誘拐者の末路であると言ふが如きは滿洲でなければ見られぬ現象で、彼等の生いたち現在の生活、それに配する華工の生活是等華工と

山窩に咲く花

その間のローマンスを若しも完全に描き出し得るなればおそらく傑作の大著書が自分の名で必らずや洛陽の紙價を高め得るであらうと語り、次で某朝鮮料理に十四の少女が二百金で賣られて來たのを聞き

日鮮融和を計る意味でも斯る可憐な少女を內地に連れ歸り相當の教育をして惡魔玩弄物になる事から救はなければならぬ

と憐れんでゐた堀口前ブラジル公使は撫順近郊に展開される丈餘の高粱畑とその中央を貫流する大運河を見て

滿洲の植民政策の解決の上から何故かゝる

坦々たる沃野

と豐富なる水源とを結びつけ揚水器等を利用して水田としないかを怪しむ沃野と揚水器と運河との結合を計れば撫順炭礦は勿論、その如き方法を全滿に應用すれば日本の食糧問題は一擧に解決されるであらう

と語り、戶川教授は最新樣式の永安臺社宅や病院、新市街の建築の如何にも文化的なるに驚き、柳瀨君は華工生活や平康里の支那妓などの客待ち顏に打並ぶ態、永安臺の高地から全市を俯瞰するところ、遠く撫順城や

洋々と帶の如

く橫はる運河と其背後の巍々たる山の絕佳な風致に、描くべき多くの材料を得た事を喜んでゐた

小錢が拂底
奉票暴落影響

撫順では最近小錢が拂底、炭礦では每日華工への支拂ひに數百圓の小錢を各方面から集めるにこまつてゐる、右は奉票が露支關係その他の時局に關連し崩落する一方なので、奉票の運命を見越し華人連が金票が這入る度每にしまひ込む爲であるが、今や奉票は兌換紙幣としての價値殆ど認め難き狀態である

不動產組合の臨時總會

不動產組合臨時總會は二十四日午後一時から實業協會で開かれたが相當紛糾激論多時に及んだが依然問題の解決は曙光すら發見し得ざる狀態である

營口

營口驛貨物取扱狀況

七月中に於ける營口驛貨物の取扱狀況を聞くに露支間の紛爭に依る東支線の輸送圓滑ならざると奉海線の水害、四洮線に於けるペスト發生の關係等に依る影響を受け鐵道到着貨物の如き東支線のみに於ても前月前年に比し七千六百噸を減じてゐる、然し他線及び船舶貨物に於ては相當の成績を擧げてゐると

支那軍艦出港

東北艦隊所屬艦永翔號は二十三日朝長山島より入港火藥其他を積み來り目下陸揚中であるが平壤號にて奉天に輸送の筈、之と入れ替りに過般來碇泊中の定海號は長山島に向け出港した

人事

▲加藤、大惠、吉川三氏の遊說委員は二十二日午後の急行で大連に向け出發した
▲輸入組合阪元藤三郎氏は二十三日急行で大連へ出張

奉天

南滿醫大の博士號授與問題
大體認可になる模樣

一昨年來手續きをなし認可を待ち兼ねてゐる滿洲醫大の博士號授與資格問題はまだ何等の快報を得ずそのまゝとなつてゐるので、今夏を利用し歸省傍々種々文部省當局と打合せるため上京せる同大學教授久野博士は打合せをなし廿五六日頃に歸奉の豫定であるが、右認可方の手續きは拓務省に於て停頓してゐたもので拓務省も大體諒解する處あり、近く認可の運びになるであらうと、久野博士歸奉後更に文部省當局に對し諒解を得るため稻葉學長自ら上京する由

奉天神社大祭
執行の協議會

奉天神社の秋季大祭は九月十四日より執行されるが、昨二十二日社務所に於て氏子總代會を開き大祭に關し種々協議した結果、例年の通り餘興に相撲、大弓、銃劍術、活動寫眞、生花等を催し御輿は青年團が奉昇する事とし豫算一千圓を計上した、なほ豫て造營中の本殿も九月十一日御遷座式を行ふ筈であると

連結手の奇禍

二十三日午前零時廿五分奉天驛貨物連結手久保田治夫は貨物六番線にて貨車仕分作業中誤つて有蓋貨車の屋上から轉落し人事不省に陷つた、大學病院に入院加養中なるが經過良好のよし

變造紙幣行使

廿二日午後五時頃宮島町天泰棧に於て身分不相應の大金と貴金屬を所持する夫婦連れの支那人を奉天署の係官が取調べた處、彼等は河北省生れ王濤（四〇）及びその妻五氏（三〇）と稱し過般來奉し前記支那旅館に投宿してゐたものであるが、天津交通銀行の紙幣十圓札を六十六枚、五圓札を廿六枚合計七百九十圓を以て城內及び附屬地の貴金屬店で多數の貴金屬を購入してゐることが判り、更に取調べた處その紙幣に疑問の點多く早速錢鈔業者につき調査の結果、該紙幣は全部上海の交通銀行紙幣で上海紙幣は天津紙幣の半額の價値しかない處から、上海紙幣の上海の文字をすり消して巧に天津に書き換へてゐた事が判明し目下引續き取調中である

町の便り

廿三日午前一時頃文官屯支那町雜貨商劉方に支那刀を所持する二名の强盜闖入し金品を掠奪し逃走した

×

二十二日から加茂町公會堂前で開演した世界一小男ニコ／＼大會は初日來大入りで桃太郎、蛸坊子の二人が愛嬌ものである

×

二十二日十六時四十分奉天驛發四平街行列車が、開原に到着する際擧動不審の日本人あるを發見取調べたるに開原居住乙舍信次（四〇）と稱し八百八十匁の阿片を所持してゐた

×

金龍亭の小金は今年漸く小學校を卒業し舞妓となつたはかりであるが、肺部疾患の爲め赤十字病院に入院中であつたが今度樓主のお情けで歸鄕靜養する事になつた

×

滿鐵社會課主催のブラジル事情講演會は二十四日午後七時から滿鐵グラウンドに於て開催されるが講師サンパウロ市聖州義塾主小林美登氏である

×

州外郵便局員庭球大會は來る二十五日早朝より益濟寮コートに於て催されるが參加チームは奉天、長春、安東、撫順、本溪湖、遼陽、鞍山、海城、大石橋、營口、四平街、開原、鐵嶺

×

二十二日午後二時頃濱町皆川方の飼犬が突然家人に嚙みついたので檢診の結果狂犬と判明し二十三日注射を行つた

×

山東省生住所不定無職王玉章（三二）は二十三日午前一時半頃信濃町支那人家屋建築道具を窃取し醫大醫院死病室附近の草の中に逃げ込んだ處を醫大の夜警人に逮捕され目下取調中

×

過般來奉天署では管內自動車々體檢査を行つてゐるが廿三日までには不良車十九臺を出し檢査を受けた自動車百十五臺に比し成績良好であると

人事

▲滿野奉天領事　廿三日本溪湖へ
▲京都帝大陸上部學生一行二十三日長春より來奉
▲荒川營口領事　廿二日過奉歸任
▲森醫大幹事　廿三日歸奉
▲名島少佐　以下將校廿三名二十二日鐵嶺へ
▲ローグ氏（米國記者）　一行二名二十三日過奉大連へ

瀋陽駄話

奉天土木建築組合の請負で新築された奉天神社の本殿もいよ／＼來月早々竣工する事になつた▲木の香も失せぬ新裝の拜殿は一入の神氣を添へて居るが、この工事で組合側は大分足を出して居る▲某々利益を度外にかゝつた仕事であるが其れだけ多分の神護が與へられやう▲今度の東鐵武力回收は何と云つても學良長官の輕率で御本人今更の如く噬臍の嘆をモラシて居るが▲曩日作相、顧顯等の幹部に「露支開戰の責任を擲り奉派に負はす樣な事はない」と暗に自己の立場を擁護する樣な言明に及んで居る▲失策百出の張長官斯くして幹部の氣嫌氣褄を取らねばならぬとは憫察の至りである

鞍山

荒川領事歸任

義兄の訃に接し朝鮮清州へ旅行中であつた荒川領事は二十二日午後五時半にて歸營した

滿鐵陸上運動會 來月下旬に開催
今年は盛大に行ふ

滿鐵陸上大運動會開催に於て二十二日午後一時から製鐵所會議室に各箇所關係者十餘名寄合い種々協議した結果左の通り決定した

一、期日は九月二十九日（第五日曜日）
一、各箇所別を事務課、工務課、製造課、地方聯合の五團體とし實業側に於て參加希望あれば之を容れて五團體とする
一、競技は十四種競技の外に興味本位の競技十種を加へて二十四種とし各團對抗にて優勝團體には優勝旗を授與する

而して本年は製鐵所創立十周年に相當するので之を記念する爲め極めて盛大に擧行する筈で當日は各團の懸賞附假裝行列其他種々な餘興も澤山あるとの事であれば例年に見ざる賑はひを呈するであらう

鶴田刑事重態

鞍山警察署高等刑事鶴田鐵二氏は二十一日の晝突然腹痛を覺え醫師の診察を受けた處胃潰瘍と判明したので直に滿鐵病院に入院大手術を施したが其後の經過面白からず生命危篤である

製鋼所設置請願

新任滿鐵正副總裁に對し遼陽實業協會より製鋼所を鞍山に設置方の要請電を發した旨實業會に通知があつた

秋季大祭協議

廿三日午後一時から神社々務所に於て氏子總代會を開き秋季大祭々典に就て種々協議する處があつた

選擧人名簿閱覽者只一人

地方事務所では十八日から二十二日まで五日間選擧人名簿を一般に閱覽せしめたが閱覽者は僅の一名であつたが一生懸命になつて作り上げ閱覽者がただの一人とは市民も隨分呑氣なものぢやと係員がコボして居た

京城

朝博を機會に全國教育大會
九月廿九日京城で

朝鮮博覽會を機會に來る九月二十九日京城に於て開催される全國教育大會の準備は主催各教育團體の手で着々進行中であるが、參加申込締切期日の去る八月三日現在の出席者部門別は左記

初等教育部二百九十人、社會教育部三十三人、女子教育部二十八人、實業教育部二十七人、中等教育部二十六人、保育部十四人、教育行政部十三人、團體教育部十一人、師範教育部十人、專門教育部四人

の合計四百五十六名で、出席者は內地各府縣をはじめ臺灣、樺太、滿洲各地の代表者を網羅し大阪、京都兩府の如き各四十四名づゝの代表者を派遣することゝなつてゐる

旅客輸送機
汝矣島に到着

日本航空輸送會社所屬大連、京城間連絡豫備機フォッカー旅客機は二十二日午前七時十分蔚山發同九時十五分無事汝矣島飛行場に着陸した、尙同會社の蔚山京城間使用機サルムソン旅客機は二十三日蔚山發京城に飛來の豫定である

豆粕改善打合

豆粕改善打合會は廿一日午前十時より本府に於て今村殖產局長統裁の下に開催、殖產局より三井、尾崎兩技師外に關係者二十餘名出席し豆粕改善に關し種々協議し午後も引續き續會した

協議事項

一、斤量統一含有水分の制限
一、不安豆粕の處分
一、檢査方法の改善

ボート競漕

鐵道局では來る九月八日午前九時より漢江人道橋下に於て第五回局內ボート競漕大會を開催する

鍾路警察移轉

京城府鍾路警察署は近來狹隘を告げ事務取扱上不便を感じつゝあるので、京城地方法院跡に移轉方を本府內務局に申請中であつたが、今回移轉許可に內定を見たので同署では目下取急ぎ準備中である

土地改良會社新築

朝鮮土地改良會社の京城府太平通二丁目新社屋はいよ／＼落成を告げたので、二十七日午後零時半より府內官民多數を招待落成式を擧行し廿八日事務所移轉の筈である

寺內中將通過

滿洲獨立守備隊司令官寺內壽一中將は在京の令弟及び夫人の計報に接し急遽東上の途次廿一日午前九時四十分京城驛通過したが驛頭には南軍司令官、川崎第十九師團長、松寺、衛利兩局長その他出迎送した、兒玉政務總監夫妻は同中將を水原まで見送つた

長春

吉林官帖暴落

吉林官帖は昨年末の暴落以來漸次持ち直したが、最近露支交涉不調吉林軍出動等の事變があつたので又復大暴落を示し二十二日には百九十七圓八十錢と慘落した、然し目下時節柄は夏枯時代なので何れも官帖の手持ち少なく特に損害を蒙つたものもない模樣である

支那側の見舞
負傷驛員を

去る二十一日長春連絡驛に於て吉林第十旅兵徐維全の爲め射擊され足部に負傷した滿鐵社員鮫島警手は、滿鐵醫院に入院加療中であるが支那側では右事件の爲め總司令部から場外交科員を二十二日派遣し、謝罪すると共に被害者の見舞を爲さしめ百圓の見舞金を出した

安東

大弓對抗試合
生弓會來る

東京に本部を置く生弓會滿鮮試合旅行團一行は二十三日午後來安二十四日山手町大弓道場に於て本溪湖驛頭安東聯合軍と對抗試合を行ひ同日夜行にて京城方面に向ふ筈であるが、大弓對抗試合は安東として珍しい催しである爲め一般の人氣を呼んで居る

庭球對抗試合

地方事務所庭球團は二十一日午後五時より地方事務所コートに於てポプラ俱樂部と試合をなしたが、左の如きスコアーにて大勝し優退戰をやる筈であつたがポプラ棄權の爲め之も亦勝となつた

	スコア	
（山本　東松）	三―四	（多田　青木）
（北村　中原）	二―四	（出邊　本村）
（平田　樹上）	四―三	（小味淵　並河）
（喜多　松永）	一―四	（今[illegible]　木谷）
（藤田　武藤）	二―四	（松岡　田中）
	十二―十九	

因に同軍はシーズン以來十數回の對戰に僅か一回だけ富士紡チームに敗れたのみにて他は全部勝利を得て居る强チームである

赤十字の施療

日本赤十字社安東支部では最近鴨綠江下流大東溝方面に赤痢其の他の傳染病猖獗を極めて居るとの報に接し、二十日朝八時浦上主任、李泰誠當醫院長、西川看護婦等は發動汽船で大東溝に赴き警官駐在所を施療本部に充當し附近一帶の在住民に對し治療を施したが、一日だけのみで數十名の施療者あり好成績を收めて廿一日歸安した

運動會の係員

滿鐵市民聯合秋季陸上運動會赤組に於ては選手、庶務會計の各係を左の如く決定した

▲選手係＝江崎八郎、小味淵肇、門間堅一、岡雪松、河原地近重、古賀武生、三宅琢二、安東尙賢、大木延邑、保富則一、吉野善三郎、田水虎之助、星澤研壽、鶴田重男、石橋房吉、黑岩盛高、石川惣左衛門、老門壽一
▲庶務會計係り＝山口復三郎、松ヶ野昇、山縣實、大槻魁、淺野京松、種田秀三、蛭田兼吉、老門壽一

店員の講習會

滿鐵の招聘に依る井關明大教授は去る十八日來安翌十九日より左記の通り安東輸組員たる各商店の內部指導を開始したが、二十五日午後七時より商議會議室に於て座談會二十六日午前八時より公會堂にて店員講習會を開催する事となつた

十九日　ヘジョポロス
二十日　北角時計店
廿一日　北田商店、大山堂
廿三日　東興電力公司、橫濱堂
廿四日　井原金物店
廿五日　菊屋洋品店

大和校始業式

大和小學校の夏期休暇も二十一日を以て終了し二十二日は午前八時始業式を行ひ式後教室の大掃除をなしたが、夏期中疾病に罹つた者もなく全部登校をしたので校長初め職員は非常に喜んで居る

呆れた人畜生

原籍山東省萊州府膠州縣生れ當時七道溝第一區一四九號居住王德某（二九）は、同地居住の金貸業周振漢長女と情的關係を續けて居る內最近周振漢が實母死去の爲め鄕里に歸省したのでこれ幸ひと周方に入り浸り夫婦然と構へてゐる內に亦何時の間にか其母親周除氏とも關係し更に周女の二女某とも關係し親子三名と不倫極まる關交を重ねて居たが、兩三日前周が[illegible]りの利息を取つてやうやく貯へた金小洋錢八百圓、大洋百圓合計九百圓許りを拐帶し何れにか逃走したので周親子は初めて迷ひの夢が醒め安東署に屆出で目下同人の行方に付き搜査中である

屠獸場を修繕

安東屠獸場は本年上半期の成績良好なる結果見合せ中の左記修繕を實施する事となり工事に着手した

一、事務室、檢査室の屋上雨桶取替並に修繕
二、第二表門柱取替

第一回 滿日勝繼碁戰 (4)

相先　先番　北川新平氏　北條力松氏

イ　ロ　ハ　ニ　ホ　ヘ　ト　チ　リ　ヌ　ル　ヲ　ワ　カ　ヨ　タ　レ　ソ　ツ

一　二　三　四　五　六　七　八　九　十　十一　十二　十三　十四　十五　十六　十七　十八　十九

●六一ホの七　○六二トの七　●六三ヌの九　○六四リの八
●六五チの八　○六六リの九　●六七チの九　○六八リの十一
●六九チの六　○七〇ホの四　●七一チの十　○七二リの九
●七三ハの六　○七四ロの七　●七五への十　○七六への九
●七七ホの八　○七八ホの九　●七九ハの八　○八〇ロの八

▲國崎四段講評　黑七一損なり單に七七に曲るべし黑七七惡し七八に打たば好手段なり

鐵嶺

通江口に避難民殺到
附近部落から三千名
馬賊の横行に怖れ

通江口を中心として附近一帶の部落を荒し廻つてゐる馬賊は庫平縣下に本據を有する頭目英字兒の一團百餘名であるが、彼等は暴行慘虐飽くところを知らず盛んに地方民を苦める爲め何れも家を棄て財を纏め家族を引具して安全の地通江口に引揚げ避難しつゝあるを以て、賊團は何處の部落を襲撃しても人影なく掠奪收入も無いので非常に面喰らひ此上は通江口を襲撃するに如かずと揚言し同市は非常な不安に襲はれてゐるが、避難民は同地を目ざして續々と押寄せ昨今は陸行避難を危險として伐克に乘込み逃れて來る者頗る多く、市街は大混雜を呈し、空家などは一軒もなく避難民の收容に困り、家なき者は伐克の中に數日間を暮し住宅を探す有樣で避難民總數も確な數は不明であるが、最近商務會で調査した統計によると六百五十家族人員三千人を超え尚續々避難し來る現狀であると

警備兵の派遣請願
通江口から

馬賊集團が通江口市街を襲撃すべしと揚言せるに對し通江口商務會では萬一を慮り二十日朝八時より公安分局長水上警察局長有力者數名とともに之れが對策協議會を催したるが、取敢ず市街警備の人員に不足を感ずる爲め昌圖縣政府に對し兵二百五十名を派遣されたく懇請し市民は防備施設を完全にするやう申合せたが、縣政府でも事態斯の如き有樣なるを以て警備兵員は派遣するであらうと見られてゐるが、市民は非常に脅威を感じてゐるやうである

鐵嶺縣西方に蟠踞する馬賊團
法庫を占領するこ豪語

鐵嶺縣西方に蟠踞する馬賊は報子青山、大英字の三頭目聯合の一團百二十名で目下法庫縣下十字峪に立籠り討伐隊に對し頑強な抵抗を試み、法庫縣城を占領せずんば歇まずと豪語し流石の討伐隊も手の下しやうなく、法庫縣長は省政府に對し兵員一ケ營の來援を電請し一方鐵嶺、庫平、新民、彰武縣の聯合討伐隊は法庫縣城に會合して作戰を凝らし徹底的討伐を圖つてゐるが、近郊農民は何れも恐怖して續々縣城に避難しつゝありと

匪賊討伐銃砲

鐵嶺公安局は縣下の匪賊を討伐する爲め省政府より迫擊砲四門、歩兵銃百五十挺、砲彈二百發、實包一萬五千發の送附を受け二十二日到着受領の筈であつたが、何故か彈丸のみで砲は到着しなかつた、併し何れ近日中に到着するやうであれば受領の後は新兵器を携へ縣境方面の優勢な馬賊の徹底的討伐が開始されるであらう

運動會の競技種目
申込受付開始

來月八日擧行と決定した滿鐵運動會準備は各委員長の指揮によつて各係十數名宛の委員の手でそれぞれ準備が進められ滿鐵、市中、官衙三軍の責任競技出場選手は各軍とも銓選中であるが、責任競技外の一般競技參加希望者は各方面の申込み受付を開始し申込所も左の如く各個所に分けてゐる

滿鐵 各所屬庶務係
市中 商工會議所、居留民會、鮮銀支店、地方事務所
官衙 警察署、郵便局、領事館
軍衙 駐劄隊旅團司令部外の各所
駐劄隊 大隊、旅團司令部

各申込所には一般競技種目並に申込書が備へてあるから出場希望者は申込料一種目につき金五錢を添へて提出されたしと、尚一般競技も今年は委員が熟議の結果昨年より幾分目新しいもの年齢に相應した種目を選定し、左記の如く定めたるにつき來る二十八日までに申込まれたしと

一般競技種目
百米、ローハードル、四百米、蹴球、計算、十嚢、八百米、數合せ、二百米、二人三脚、戰嚢スプーン、抽籤、盲啞（二人一組）陣笠、マラソン（コースは例年の通り）瓶釣、輪廻し（三人一組）四百リレー（四人一組）砲丸投、走高跳、走巾跳、陸上ボート（五人一組）徒歩競爭（四十歳以上）同（四十歳未滿）喫煙競爭、猫競爭、提灯競爭（四十歳以上）同（四十歳以下）假裝競爭、一人一脚、サツクレース、委員リレー（五人一組）應援團リレー（五人一組）來賓競爭

聯合軍の陣容

第十八回の滿鐵運動會に覇を稱へんと意氣軒昂たる滿鐵聯合軍は地方事務所を筆頭に保線區學校病院消費組合電燈等十ケ所の聯合團體とて人員に不足なく適材を適所に配置して華やかな陣容を整へ選手は練習に餘念も無いやうであるが其陣容振りを見ると

聯合軍代表磯谷保線區長、選手監督大西博士、庶務委員牧島、設備委員西尾、應援團長吉村侃一、副團長藤原覺、選手、山內東海林、磯西、五十嵐、野島、山田彌、馬、松岡市、成瀨、寺島內倉、迎、須藤

軍隊參加不能

來る九月八日の鐵嶺滿鐵運動會には全員擧つて出場、各中隊毎に對抗競技をする筈であつた駐劄第二大隊は、生憎七日に軍司令官の檢閲八日に軍旗檢查、九、十の兩日は大隊教練檢閲が實施される爲め參加不能になつたと

商議の補助金
增額は不許可

從來關東廳から年額二千圓の補助金を受けてゐた鐵嶺商工會議所は濱口緊縮內閣の出現によつて補助金を一千圓に削減された事は既報せるところなるが、會議所では四月の新年度に於て二千圓の補助金をアテにし豫算を編成し既に四ケ月を經過して後此削減に遭つた爲め四ケ月間の豫算超過をどうする事も出來ず、せめて五百圓だけでも增額されたいと嘆願書を提出したが、廿一日附を以て關東廳から詮議相成り難しとの回答に接した

軍司令官檢閲

畑關東軍司令官來月六日午後零時二十分着特急列車にて開原より來鐵し同日は關東支庫兵器部を檢閲し七日は旅團司令部駐劄大隊を、八日は衛戍病院憲兵隊の檢閲を終り同日十五時發列車にて出發、南行の豫定である爲め、既報の軍民聯合警備演習は期日未定で多分九月一日に實施されるであらう

鞍山代表來る

鞍山製鋼所設立問題で各地に運動援助を依頼して同地實業會では代表者として堀磯右衛門三宅玉次郎相谷喜三郎三氏を鐵嶺に派遣し選回の援助を感謝し尚今後の應援を懇願する爲め商工會議所其他各機關を歷訪したるが鐵嶺では今後とも能ふ限りの應援と努力をする筈である

鈴木主事歸任

內地各地の社會施設視察の爲め出張中であつた鐵嶺地方事務所社會主事鈴木善作氏は、二十三日十七時特急で歸鐵した

今日の案內（二十五日）

◇開原チーム來る 開原地方事務所庭球及スポンジ野球チーム來り午前十時より中央コートで庭球、午後一時より公園でスポンジ野球戰

◇皇道講演會 午後七時より滿鐵クラブに於て開催講師は奉天神社神職山內祀夫氏、開原神社神職龜田政太郎氏で入場無料多數の來聽を望むと

◇處分品投賣會最終 輸入組合主催の處分品投賣會は本日を以て最終とするが實用品尚多數あり

◇公會堂の活動 久方振りに松竹キネマを上映すフキルムは林長二郎主演の切られ與三郎十卷、鈴木傳明主演の彼と人生十五卷喜劇浮氣征伐四卷入場料は大人八十錢軍人三十錢小人二十錢と

遼陽

地方所員の郵貯
生活改善の先驅
見坊地方所長の美擧

經濟緊縮、生活改善と云ふ問題は因國は云ふに及ばず滿洲到る處に唱道されて居るが、遼陽地方事務所長見坊田鶴雄氏はポケツトから數百金を投げ出し所員及び關係者に先づ恒心ある者は恒產なくてはと郵便貯金を勵行すべく其の基礎貯金を各員の名で申込み通帳を交附し今後は自由にと三澤庶務係長をして交附せしむる事にした近來動もすれば贅澤に且つ放漫に流れんとする場合誠に嬉しき事では

防水復舊工事

ある

遼陽附屬地及び附近の防水堤防は過日の水害で相當損傷ありたるのみならず當時の出水に鑑み應急工事を施し置くの必要あり遼陽地方事務所長は本件に要する豫算其の他の問題で廿一日滿鐵本社へ赴いた

少尉任官

遼陽滿鐵醫院勤務の松岡秀次郎氏は三等軍醫に、鐵嶺關區勤務の宮崎次郎氏は砲兵少尉に任官したる旨十九日附關東軍司令部から遼陽の兵事係宛通報があつた、尚ほ輸入組合の瀨戶口光二氏も將校會議に於て可決の由なれば遠からず任官するならんと

開原

開原神社の秋季大祭

二十三日午後二時より地方事務所樓上會議室に於て氏子總代地方委員區長評議員等參集し開原神社秋季大祭執行に關する協議をなし祭典費を原案通り異議なく可決し祭典執行に關して左の通り決定した

一、九月八日午後七時宵宮祭
一、同日午後六時より子供角力を開始
一、九月九日午前八時明宮祭（本祭）
一、同十時神輿渡御正午地方事務所休憩午後四時還御の豫定

尚役員は祭典委員長川崎氏其他各係を決定した

陸上競技選手出發

鐵開四公對抗陸上競技大會出場選手諸君は遠藤監督及び藤井其他の應援團諸氏と共に必勝を期し二十四日八時五十七分發列車にて開催地公主嶺に向け意氣軒昂出發した

製鋼所設置運動

鞍山製鋼所建設運動委員堀、三宅相谷三氏は、二十三日八時五十五分着列車にて來開し、實業會に川島、牛島正副會頭を訪問し、製鋼所設置に關する應援方を依頼したる後佐竹地方委員議長を訪問し同樣應援方を依頼し同十一時廿三分發列車にて四平街に向け出發した

野球リーグ戰
滿鐵四チームの

來る九月一日中央公園グラウンドに於て滿鐵部內スポンヂ野球リーグ戰を擧行の由、出場チームは驛貨物、地方部、學校其他聯合の四チームであると

豐年畫伯作品展

日本畫家益田豐年畫伯は長崎三文人の一人木下逸雲の畫景にして河上鴻立師につき南畫を習ひ後四條士佐狩野馬生等夫々その長所を採り自由なる表現に研究を進め花鳥を最も得意とする由だが、今回來開を機とし二十四、五の兩日午前九時より午後六時まで滿鐵社員倶樂部に於て同畫伯近作品展覽會を催し席上揮毫をもなすと

流行病こ檢診

赤痢は稍流行期を經過したが腸チブス及び猩紅熱流行期に近づきつゝあり八月に入り發生したのはチブス三名、猩紅熱二名、赤痢三名計八名なるが各自健康に注意罹病せざる樣心懸くべきである、因に滿鐵衛生係に於て過般來接客業者飲食物取扱業者並に昨年度のチブス患者の檢便は二十三日迄に千五百餘名分を終つたが未だ病を發見しない

日曜ページ

空中列車『Z伯號』は靈ある一つの生物

搭乘したヘイ夫人の勇敢な斷言 驚嘆すべきその構造

空中列車と稱せられ、空中ホテルと驚嘆されてゐるグラーフ、ツエツペリンの構造はさてどんなものであらう

彼の氣嚢は N3號の十四倍

長さは大東京驛とひとしく 高さは丸ビルの屋根に届く

氣嚢の全長二百三十五メートル、直徑三十メートル半、ガスの容積は十萬五千立方メートル、骨組は横環骨が十六あつて各々の間隔が十五メートル、骨組の前後を貫いて中腹に廊下があり、これによつて内部を往來しガス室、機關室に行くことが出來る、モーターは五百三十馬力のマイバツハ五臺、速力は毎時平均百十七キロメートル……とだけでは分らぬが長さがずツト東京驛に等しく高さが丸ビルの屋根にとゞくと云へば以てその巨大さが推しはかられる次第である、何よりも驚くべきは

船客の乘るゴンドラの構造

である、このゴンドラは飛行船の前下部に取付けられ最前部は舵機室、この舵機室の内部前方向つて左手には上下舵、中央に左右舵が設けられ右手には機關室に聯絡する電話機がある、舵機室の次が運航室、卽ち總司令エツケナー博士第一船長レーマン氏以下が航空萬般の指揮に當る司令室である、その次の二室の左方が無線電信室、右が料理室となつてゐる、料理室は能率的に設計され二個の大型電氣爐と一個の小型電氣爐があり冷水、熱湯自由に使へる樣になつてゐる、食器類はすべて美しい銀製と陶器製、この次の部屋が大サロンで食事の時には食堂に充てられる、左右に大きな窓を二ツ取り飛行中展眺をほしいまゝにすることが出來る、サロンから長い廊下を距てゝ左右に五室づゝ十室の客間があり贅美をつくして安樂椅子やテーブルが備はり二人で一室を占用、夜は二段に寢臺をしつらへることになる、客室の次には男子用婦人用二ツの化粧室、次が便所——去る四日第二回大西洋横斷に成功してレークハーストに到着したときエツケナー博士が「今回の

空中旅行は 音樂や舞踏あり

ワインありで甚だ面白かつた」と語つてゐるところから見てもこの完備した船室におさまつて雲外を飛び行く空の旅が如何に愉快なものであるか恐らく想像も出來ぬものであらう、さればこのツエ伯號に搭乘したアメリカの婦人記者ドラモンド、ヘイ夫人は餘程氣に入つたと見え馬と騎手、船と船長、飛行機と操縦士——此等を切り離しては考へられぬやうに飛行船以外のものでする旅行などといふものは私には考へられませんと勇敢な斷言を下しあまつさへツエツペリン伯號は單なる機械や布やアルミニユームの組成物ではなく、それは靈のある一ツの生物です といつてゐる、乘組員の部屋は船體の後部にあり前部の

ゴンドラは 中軸の廊下で

聯絡されてゐる、今回の世界一周飛行に從事してゐる乘組員の總數は四十一名卽ち總司令エツケナー博士、船長レーマン氏以下運航部十三名(指導員三名、操縦士二名、氣嚢顧充係一名、昇降係二名、副操縦士一名、舵機係四名)機關部二十一名(技術部長一名、技術部長代理一名、技師二名、機關士十五名、氣嚢檢査係一名、電氣係一名)無線電信部三名(部長一名、通信技術者二名)司厨部三名(部長一名、司厨二名)といふ大がかりなもので乘客はすべて＞二十名である、この巨大な空の怪物は何しろ日本で最大の航空船たる海軍N3號の十四倍はあらうといふ巨體、今度霞ケ浦飛行場でツエ伯號の爲めに用意したものはベンゾール十三噸、ベンジン四噸、潤滑油五噸、水素ガス三萬立方米突、水素ガス容器五千本といふ素晴らしい數量に上つてゐた。

掠め飛ぶZ伯號 東京丸の内八重洲ビル上空

寫眞説明

(上)ツエ伯號の操舵室 (下)最近のエツケナー總指揮

ツエ伯號漫談

クーリツヂ氏

ツエ伯號が第一回の大西洋横斷の際、レークハーストに着陸する前に先づワシントンを訪れ、ホワイト、ハウスの上空に飛行して敬意を表するや、折から執務中であつたあのムツツリ屋のクーリツヂ前大統領も思はず我を忘れて庭園に飛び出し、頭上を悠々と飛行するツエ伯號の瀏光する巨大な船體に向つて歡呼の聲を擧げたと云はれてゐるが「餘程嬉しかつたと見えクーリツヂ氏は帽子も忘れて飛んで出た」とアメリカの新聞がわざわざ書き添えてゐる

喫煙狂の不平

此の第一回の大西洋横斷飛行の乘客は二十名、いづれも空中ホテルにおさまつて贅澤な空の旅を續けた譯であるが、こゝに儘にならぬことが一ツあつた、何せよ水素ガスの一杯詰まつた氣嚢にぶら下つてゐるのであるから火の氣は禁物とあつて煙草は絶對に御法度、ところが乘客の中のギルフイランといふアメリカ人は一日にシガレツトの百本は喫ふと云ふ大の煙草狂だつたので、ツエ伯號がフリードリツヒスハーフエンを出發して三十分と經たぬまにそろそろ不平を云ひ出しブツブツと五月蠅いことおびたゞしい、さればといつてちよつと降りるといふ譯にも行かず「この男は百十時間といふもの間斷なく不平のこぼし續けであつた」と同乘のドラモンド、ヘイ夫人が書いてゐる。このギルフイラン君、ツエ伯號が暴風雨にもまれ出すや「このまゝ海に墜ちても死ぬまでに六七時間は掛らう。何だつて俺はピストルを用意して來なかつたんだ！」と途徹もない不平を爆發させて船客を笑はせたとある。

ツエ伯號のだん瘤

ツエツペリン伯號のだん瘤——も變だが、兎にかくツエ伯號が第一回の大西洋横斷に成功して昨年の十月二十九日レークハーストを出發フリードリツヒスハーフエンに向つて歸還飛行の途に就いた時から、ツエ伯號には變なものが必ず附き纏ふことになつた、空の密航者——五年前の冒險小説家も思ひ附かなかつた代物だ、この世界最初の空の密航者はクラーレンス、ターヒユーンといふ十九歳の少年うまうまと貨物の間にまぎれ込んで大西洋上で、やつと發見された、何しろ珍しい物好きな人間だこの密航少年の名はたちまち全世界に宣傳され、ヤンヤの喝采を博した。今更大洋の眞只中に突き落す譯にも行かず、船では罰してこの少年に皿洗ひの役を命じたがドイツあたりでは「勇敢なる少年に對し處罰に皿洗びなどの役を命ずべきでなく、却つてその冒險的氣性を賞で良い船室を與へ十分に厚遇すべきである」と主張する騒ぎ、ハンブルグの有名なカール、ハーゲンベツク、サーカス團、エーラシヤペルの或る大商店等からは無線電信で少年傭入を申込み或る新聞社では多額な金で密航談を契約するなど飛んだ人氣者になつてしまつた。中にもツエツペリン飛行船の抑々の創始者であり設計者たる故フエルヂナンド、ツエツペリン伯の娘ブランデンブルグ、ツエツペリン伯夫人がこの少年がいづれか然るべきところに片づくまで是非とも一切の面倒を見ようと申出で、この他密航少年招待問合せの電報や書簡は積んで山を爲し

飛んだ流行物

ドイツの子供たちの如きはまるで空から奇石でも落ちてくるかの如く驚異の眼を見はつたものだ。一躍して世界的名聲を得るはツエ伯號の密航者たるに如かず——といふ次第でこの事件がめつてからは、ツエ伯號には必ず密航者が現れた、然しいづれもターヒユーン少年ほどの成功をおさめたものはなく、去る八月一日、フリードリツヒスハーフエン出發第三回大西洋横斷のツエ伯號にうまうまと乘り込んだドルトムンドのアルバート、ブースコブといふ者の如きは大西洋上で落下傘にくゝり附けて放り出すと云はれて縮み上り、アメリカに到着早々「移民として好ましからず」としてドイツに送還されてしまつた。

運ばれた珍客

こんど飛んで來たツエ伯號には人間の外に意外な珍客が乘り込んでゐた、卽ちシカゴの動物園に運れて行かれる「スイ」といふ名前のゴリラ一匹、ハノーヴアから寄附したチンパレヂー一匹このほか六百羽のカナリヤで船内にあつて乘客の無聊を慰めたとある。

便秘の習慣を治しませう

どうしたらよいか

便通は幼少の折から之を習慣づける事が最も大切でありまして若し便秘が常習的になると何時とはなく身體各部に非常な障害を及ぼす事になり、頭痛がする頭が何んとなく重苦しい顔ににきびが出來ると云つたやうな事は便通がない爲に起る事がよくあります。そこで便秘を最もよく按配するものは食物であります。近來濃厚な西洋料理が一般家庭に歡迎されるやうになりましたが、淡白な日本料理に比して便秘の危險が多いのでありますからこんな場合は特に食物の取り合せに注意しなければなりません。新鮮な野菜、殊に各季節の青物、果物、又はバタークリーム、蜂蜜等便秘の豫防上非常に有效であります。又は朝食前に清水をコツプ一杯飲むのも便通をよくする上に效果があります。毎日正しく便通のある人でも何かの都合で排泄したいといふ本能が起きた時期を外した爲に思ふやうに便通がつかない事があります、こうした際に我慢する事がやがて便秘に苦む原因となる事も仲々多いのでありますから、便通を催した際には早速排便する習慣をつける事が大切です、兎に角便秘の原因は他にも色々ありますが、以上のやうな方法を取つても便通がつかない時は一應醫者の診を受けて一日も早く之を矯正する事に努めねばなりません

子供の服は洋服に限る

女兒服着方に注意

運動の自由を妨げない樣にする事は子供の教養上極めて必要であります、この點から洋服は唯だ動作に便利なばかりでなく經濟の點から云つて普通の和服よりも勝つて居ります、だから子供の衣服は出來るだけ洋服式にする事が望ましいのです、そこで男子服は簡單ですから女子服に就いてその着用順序を述べませう。先づコンビネーション(上下續き)又ボデイースとドローアース(上下別)を着て更に其上にペーチコート(和服で云へば長襦袢の類)を着るのが普通であります、暑熱の烈しい時期には肌着を略してもよい、ブルマースは上着と同じ色の布を使用した方がよい、祝日又は他家を訪問する時にはエプロンヌ又はスエターを用ひないものであります、若し又下の地質が透いて見える樣な場合にはペチコート又はスリツプを用ひねばなりません、キヤラコ等の樣な糊の強い布を用ひて仕立てた下着は一度洗濯した後着用させるのがよい、靴下は白い色の服を着用した場合は白色のものを用ひ、その他の場合にも白色、黒色等不調和にならぬやう注意せねばなりません、靴下を穿くには細や強いゴム輪を用ひないで、靴下吊をボデースに取り附けて吊る方がよいのであります

爪で破れる絹靴下

洗濯の心得草

◇靴下は多少延ますので小さいものや大きいものを無理して履く人がありますが、なるべく足の大きさに會つたものを履く樣にしなければなりません、小さくては早く損ずる基であり、大きくては靴ずれを起す基となるからであります
◇同じ靴下を一週間以上も履きつゞけるのは破れを早める事になります、大概三日目には洗濯するがよいのです、遲くとも五日を出ないやうにしなければいけません、三日以上履いてゐると履き心地もよくない筈であります
◇洗濯に際しては材料の種類によつて方法を替へる必要があります 卽ち絹、毛、綿それぞれの洗濯法に從ひます絹物はマルセル石鹸少量を微温湯に溶かし約三十分位浸して置いてよく振り出し他の微温湯で洗ひ一升の水に醋酸四五滴を入れた中で輕く絞つて乾かします
◇毛製品は大體絹物と同じですが柔かいブラシで汚れを落します、之は特にひどく揉まない事、木綿物は粉石鹸をとかし三十分位浸して揉み洗ひをし水でゆすぎ出せばよいのです
◇人絹靴下は冷水三升に硼砂末スプーン二杯と同じくアルコール一杯を入れてその中で振り出して洗ひます、揉んだり絞つたりせず、板の上で自然水を切つて落し干にします、ひどい汚れはマルセル石鹸を用ひ、右に準じて洗ひます
◇靴下の洗濯に際しては、中にはいつてゐる砂などをよく除く事でありますが、自分の爪に注意しなければいけません、中にも絹靴下を履く場合には爪を短く切つて角をつぶして置かなければいけません

レモンの食べ方三種

メロンの出盛り時としてその美味しい食べ方を二つ記しませう。卽ちメロンゼリーとメロンのシヤーベツト及びレモネードの作り方

メロンゼリー

先づゼラチン六枚を水に三十分位浸して置き、砂糖を水に合はせて火にかけ、砂糖が溶けたら水漬けのゼラチンをよく水を切つて入れ絶えずかき廻し乍ら解します。そこでメロンを縦二つに割つて種子を除き右のゼラチンを入れ、冷水又は氷で冷し固めてから、ゆさく切つて食べます

シヤーベツト

メロンの果汁一合五勺を用意し、砂糖百匁、水三合と同時にアイスクリームの罐に入れ約二十分位器械にかけ、大體固まつたら玉子の白味を泡立たせて更にメロンの袋を除いて少さく切つたものと同時に入れ、更に十分かけ五分位器械を廻しますと出來上ります、此の際水を用ひないで熟湯を用ひた方が好都合であります。

レモネード

最初一合入りのカツプにレモンの汁を絞り砂糖を茶匙五杯を加へてよく練り合せ氷の破片を入れ、水をカツプ一杯加へ溶けるまでよくかきまぜます。それにレモンを薄く輪切りにして一切れ浮かします。これは明るい癖の無い清涼飲料が出來ます。

ツエッペリン号

地球に新衞星現る

火星の天文學者報告して曰く「地球に怪新衞星現る、形狀、さつまいもの如し。軌道凡そ北半球なるも不確定なり。離心率千米突時に地球に密着することあり週期、約二百四十時間の如きも不明にて地球の人類は今懸賞募集中」

漫話 高山小町

これから名だゝる山越へに差し掛ろうと云ふ麓の茶店で五六人の旅の人が茶を喫つたり草鞋の紐を締直したりして居る。何分鐵道から掛け離れてゐる舊海道とて今でも五十三次時代の道中を思はせるやうな情趣が漂ふてゐる。

夏の正午下り、發ち集た旅の人等は、今、ところの話で賑つてゐる。

「それからナ、皆さま」茶店の老婆は唇を背めた
「●●何樣お家柄ではあるしきりやうは美し、歳も十八の花盛りじやもの、ぜひお露樣を嫁にと、そりやもう、あつちからも、こつちからも、東京邊りからまで數の樣な縁談で十里四方の大評判……」
「そんな娘さんを貰ふものはどこの果報者か」とヒツと一人がパチンと額を叩く。
「ところが世の中ツて、うまく行かぬもので、間もなくお孃樣が大變な事になつて仕舞われましてね」
「どんなと」と云つて、あなた、お可愛想に氣が狂つて仕舞つたのですよ」
「ヘエー、そら酷い」
「優しかつたお孃樣が氣が荒ふなる、癲癇が起る、惡い虫がついて虫を産ましやつて……」
「ヒエーツ、惡い虫がついて子を産んだツて、もう我慢が出來ねい、さあ、それからどうした、判然言つてお呉れ」
「まア狼狽なさんな、實はお孃樣には蛔蟲が十四も居ましてね、みな蛔蟲の故でござんしたのよ、お口から蛔蟲が産れたりしてね」
「なんだと、フーン」
「それが蛔蟲下しマクニン錠で、すつかり快くならつしやつてね」
「ヘエーツ、それで縁談はどうなつたエ」
「心配御無用、三國一のお婿樣が決まつて、此頃はお嫁入仕度の最中ですわい」
「あアノ〜、話に身が入つて眼が覺めた、ソロソロ山越へと出掛けよう」
前の大樹に蟬の聲喧しい。

太平洋橫斷飛行記
ツエ伯號上よりの特報

雲の大平原を乘切り逆風を受けて航進す
一時間も海を見ない

【Z伯號白井特派員二十四日發】美味い朝飯をすましてさて一服と思つたが喫煙御法度の船中こればかりが物足りない、薄荷パイプで我慢し乍ら窓外を見渡すと薄い霞の下に青黑く擴がつてゐた太平洋の水が何時の間にか姿を消して午前九時半（東京時間八時半）我等の船は巨大な雲海の上にさしかゝる、見る限り眞白い雲の連續だ白雲の大平原だ、ところどころに之も眞白な雲の峰が突起してゐる、何となく夢の國にでも來た樣な氣持だ、その上を我ツエ伯號はエンヂンの響きも快よく堂々四邊を壓して天馬の樣に驅けりつゞける、飛ぶ事約一時間やつとこの雲の平原を乘り切り再び眼下に太平洋の碧水を見る、船の午前九時半の位置は北緯三十九度八分、東經百六十度五十五分、四メートルの逆風を受けながら二百米突高度を保つて東北方に向つて航進をつゞける（電通ニユーヨーク、アメリカン兩社各國版權所有）

操縱室に入り浸り
草鹿少佐が熱心に見學

【Z伯號白井特派員二十四日發】只今本船の時間で恰も午後三時で位置は東經百六十五度、北緯四十度卅分である、霞ケ浦を去る一千廿六海里、此處で時計は更に一時間を進められるから結局東京との時差二時間となり昨日の霞ケ浦出發時間から只今までの時差を差し引き正味廿二時間を航行したわけである、密雲低く海上をこめ霧も相當に深い、風は微弱なる向ひ風であるがかへつて船の動搖を來さず汽船よりも遙かに穩かな旅行である、乘客一同サロンに出て談笑して居るが草鹿少佐は殆ど操縱室に入浸りて船の操縱を見學す【電通ニユーヨーク、アメリカン兩社各國版權所有】

莊嚴な洋上の夕陽
巨大な船影を雲に投ず

【Z伯號白井特派員二十四日發】午後六時（東京時間午後四時）船の行手に巨大な密雲の橫たはるを認め機に上昇して四百メートルの高度をとり右密雲の上方を乘越えた折しも霧晴れ正に落ちんとする洋上の夕陽はツエ伯號の巨大な船影をありありと右手の海の上に投影した頭上の空はあざやかに澄渡つてゐる【電通ニユーヨーク、アメリカン兩社各國版權所有】

ツエ伯號位置

【Z伯號白井特派員二十四日發】本船の正午（東京午前十一時）における位置は北緯四十度東經百六十三度四十分で船は北東北に進路を向けてゐる（電通ニユーヨーク

可憐な鳩の無事を喜びあふ
海上は極めて平穩だ
汽船よりも遙に樂な空の旅

【Z伯號白井特派員二十四日發電】飛行船上の第一夜を着のみ着のまゝ寢轉んだ余は今朝六時に目を覺ました、食堂に出るとエツケナー博士がひとり朝餐をとりつゝあつた、余は博士と「グーデン、モルゲン」の挨拶を交し卓を同じうして朝食をとつた、窓外を眺むれば昨夜の大時化に跡もなく海霧に包まれた海上は極めて平穩である、けさ朝飯はヂヤボン、スクランブル、エツグスとパン及びコーヒーで、船中みな引續き元氣、この調子なら汽船よりも樂だとばかり柴田、草鹿兩少佐も大滿足の體である、昨日船上から放つた鳩が東京に着いたとの本社からの無線電信に船中一同可憐な鳩の無事を喜び合つた（電通ニユーヨークアメリカン兩社各版權所有）

アメリカン兩社各國版權所有）

【Z伯號白井特派員二十四日發】只今船の時間で午後五時十分東京の午後三後十分で即ち本船が霞ケ浦を出てから先づ廿四時間と計算してさしつかへないが、この時の本船の位置は北緯五十一度三十分東經百六十八度八分で、この總距離は正に一千三十七海里で平均時速五十七、〇八海里と計算される船の進路は東北東に向けられ右舷に東南の微風を受けて霧は漸く深くなつた（電通ニユーヨークアメリカン兩社各國版權所有）

【東京二十四日發電】遞信省發表ツエツペリン伯號は二十四日午後六時の位置左の如
東經百六十八度三十分、北緯四十三度速力五十ノツト

瓦斯燃料の總數量
航空隊發表

【土浦二十四日發電】二十三日出發したツエツペリン伯號が霞ケ浦航空隊で積載した瓦斯燃料等の數量につき二十四日航空隊本部で左の通り發表した

一、水素瓦斯　二三〇〇立方メートル
一、燃料瓦斯　二二〇〇立方メートル
一、注滑油　一四〇〇リツトル
一、ガソリン　四〇〇リツトル

桑港市民
飛來を待つ

【サンフランシスコ廿三日發電】ツエ伯號太平洋上に出づとの報に當地無電局は俄に色めき立ち夜半來ツエ伯號呼出に努めつゝあるが當地時間本日正午過ぎ（日本時間二十四日朝六時ごろ）までは未だ直接通信に成功せず、併し日本無電局經由の通報に依り同號の位置は刻々當地に報道せられ市民等は其の飛來を待ち焦がれその噂で持切つてゐる

桑港市長等が
飛行機で歡迎

【サンフランシスコ廿三日發電】當地のアメリカ合衆國中央氣象臺はアラスカ灣から子午線に至るツエ伯號通路に危險な低氣壓あり警戒を要すとエツケナー博士に通報した、なほ天候の妨害なき限り當地方上空到着は二十七日早朝となら ん、サンフランシスコ市長ロルフ氏その他當地方代表は數臺の飛行機に搭乘して空中でツエ伯號を歡迎するはずである

白河遡航は天津まで大丈夫
増水で堤防決潰の惧れ
天潮丸船長歸來談

白河の増水は漸く天潮丸の遡航を見るに至つたが、天津までの上航に成功した天潮丸は廿四日入港船長は語る
懸念されたこの航海もどうやらうまく行つた、まづ中程の處で九尺から九尺五寸ずつと天津の近くになつて十尺から十尺五寸でこの分なら大丈夫です、しかるに白河の増水は非常に好い事だが最近では西河北河南運河等の増水で天津市政河何務局では困つてゐる、北河の如きは三寸の増水西河は三寸の増水で水深一丈八尺八寸位堤防と水面の差が一尺で堤防決潰の恐れがあるので支那側周章狼狽の形である尙天津における虎疫發生に對してはまだ續發の情報はなく塘沽の陸軍運輸部出張所員の使用支那人が罹病したのと天津支那街に一名の疑似患者の發生を見た位であると

關釜連絡船に疑似虎疫發生
眞性と決定すれば
乘客九百名は一週間隔離

【京城二十四日發電】今朝釜山入港の連絡船德壽丸三等船客全羅北道金堤郡金堤面農場會社員富岡憲二次男憲夫（一）が午前零時頃より船内にて猛烈な吐瀉を始め乘組檢疫官が診察の結果疑似コレラの症狀あり直ちに警察部に報告し同船の入港と同時に牛島檢疫官が診察した處愈々疑似保菌の疑ひ濃厚となり直ちに同船を神仙臺沖に避航せしめ檢疫中であるが眞疑の判明は十二時間後で若し眞性と決すれば同船は乘客八百九十一名と共に一週間隔離される事にならう、之が爲め今朝の奉天行は五名を乘せて北行した

東京に眞性

廿四日夜小樽よりの入港した東新丸が當地官憲へ報告した所による と同船が航海中無電に感じ報道に

外客誘致策として愈よ國立公園設置
内務省に調査會設置

【東京特電二十四日發】國立公園の設置については大正十年以來内務省衛生局で全國十六ケ所に候補地を選定し、其調査も完了し毎年調査會を要求してゐたが、最近國立公園の設定は全國的の希望となり、鐵道、遞信兩省其他民間方面でも外客誘致のため觀光設備を整へる必要ありとされ、國際貸借審議會でも此問題が論ぜらるゝに至つたので、安達内相も之に共鳴し國立公園調査會を設置し、候補地を決定すると共に細密な調査を行つて計畫の實現を圖ることゝなり、明年度豫算に右の經費二萬圓を要求するに決した、委員會は官民合同を以て組織し、委員は特に無報酬を以て依囑することになつてゐる、尙有力な候補地として擧げられてゐるのは上高地、日光、富士山、十和田湖、雲仙嶽、小豆島、大沼公園、八島等である

大連神社の神域擴張愈よ九月から着工
經費の醵集も頗る順調に進む
第一期工事の内容

大連市民崇仰の聖域たる南山麓大連神社は明治四十一年十月全市の淨財十一萬餘圓を以て建立されたもので爾來十八年間に大連市の繁榮日に加はり外觀實質共に著しく盛況を告げたのに神社の輪奐は毫も之に伴はず神殿空しく風霜に朽壞し内依然として狹隘に過ぎ之が改築の必要を痛感せしめてゐた折柄會々閑院宮殿下御來滿の折大連神社に參拜され畏けなくも神苑に公孫樹の御手植あり併せて幣帛料の御供進あらせられたのを機會に昭和二年中殿下の令旨を擴充すべしとの輿論盛んに起り相生由太郎氏、石本鏆太郎氏外二十餘名の諸氏氏子總代及御造營委員として神域の擴張社殿の改築及内外施設に關する具體案を立て總費額三十萬圓を醵集して奉公の誠意を達成すべく川上賢三、石本鏆太郎、相生由太郎三氏氏子總代を代表して先づ神域擴張に必要なる隣接地域の貸下方を民政署に出願すると同時に總經費三十萬圓の醵集方法として關東廳より五萬圓、滿鐵より十萬圓、市中各財團法人及び個人より十五萬圓の寄附を仰ぐ事とし爾來氏子總代及造營委員各自熱心に盡力の結果昭和二年二月二十四日附滿鐵より十萬圓寄附の承諾あり次で關東廳に於ても本月十七日附太田新關東長官の名を以て五萬圓の内先づ二萬圓を下付する旨正式通知があつた、一方改築及神域擴張に關する設計は滿鐵に委託し同地方部土木課技師市瀨良胤氏の手で既に設計案が出來上つてゐて、愈々民政署より許可されるのでその許可を待つて更に要塞司令部の許可を得愈々來る九月一日より第一期工事に着手の段取りとなつた、今其内容を聞くに

神域擴張面積は南山町二番地ノ二、一萬六千百三十五坪二合五勺、榊町七十七番地八千三百六十二坪六勺餘、計二萬四千四百九十七坪九勺四で之に舊神域七千九百十六坪五十四勺を合し總坪數三萬三千四百十四坪四合八勺となり、西は本願寺參道東側より東は榊町ゴルフ場を包容し南は南山麓續きの峰を越して逢坂町側の斜面に及んでゐる

經費内譯は今の處大體に於て三萬圓（神殿新築費）一萬圓（中門及幣殿新築費）四萬五千圓（拜殿新築費）三千圓（御酒所新築費）四千圓（御洗手所新築費）一萬五千圓（參集所新築費）一萬五千圓（繪馬堂新築費）二千圓（透拜所）二萬圓（參門）三千圓（祭器庫）五千圓（神庫）二萬五千圓（玉垣、鳥居、石垣）七千圓（神饌所及神樂殿）一萬五千圓（塀及大鳥居）四千五百圓（結婚殿及舊社務所修繕）二萬圓（工事設計監督費）一萬五千圓（山切取工事）三萬三千五百圓（神苑整理）八千圓（參道工事）二萬圓（豫備費）總計三十萬圓と云つた豫算で、右第一期工事は

現宮殿東南方二千六百餘坪の地域を現神殿前庭より約五尺の高さに地ならしゝて周圍に石垣を繞らし舊神苑を整理し東西より更に二箇處の參道を設け苑内の樹木其他に一層清淨神聖の趣きを添へ、榊町寄りの自然の水溜りを池となして幽翠ならしむる筈である

新築神殿は右地ならしせる中央部に滿洲の地をかけて遙かに日本母國に向け建坪六坪五合餘の宮殿に九坪九合餘の廻廊、三坪五合四勺の階段を附し、これを中心に拜殿、平殿の二棟を建てられるべく、用材は出來得る丈け全部檜材を用ひ屋根は檜皮葺として全體に輪奐の莊嚴を旨として設計されてゐる

造營委員栗木榮太郎氏は語る

最も困難と思はれてゐた經費の醵集も關東廳や滿鐵は勿論市内各財團法人及個人で何れも敬神の念から快く醵出して頂けるので委員一同大に感謝してゐます申込を受けた分丈けでも法人側約三萬圓、個人側約五萬圓で既に集金濟みの分法人個人合して二萬九千餘圓に達してゐます

松山高商＝滿倶戰
けふ午後四時滿倶球場

支那部落に脅迫狀
馬賊頭目から

【奉天特電二十四日發】去る二十日正午過ぎ北大營の北方王家屯の村長に宛て沈中央と署名せる馬賊の頭目より

余は東北各省における著名の大頭目で現在部下二十名を率ゐ目下奉天附屬地千代田通り某所にをるが此度北滿行の旅費不足のため金票十五萬圓を貴村落で調達し南方附近まで持參されたし若し此の要求に應ぜぬ時は部落に放火し村民を鏖殺する

といふ物凄い嚇かし文句を並べた脅迫狀が舞込んだので、村民一同は大恐慌を來し金品を纒め續々城内に避難しつゝあるが、官憲では北大營の歩兵四十名及び憲兵百名を現場に派遣中である

廿四日大阪より東京に入港した汽船の乘組員一名本日眞性コレラと決定した由であると

州内外對抗軟式庭球戰擧行
◇—けふ大連北公園で

滿洲體育協會主催の關東州内外對抗軟式庭球試合は廿五日午前九時より大連北公園滿鐵コートで擧行されるが、州内州外とも既に豫選を了して出場選手も決定し連日猛練習を積み必勝の意氣物凄いものがあるから近來稀に見る白熱戰が行はれるであらう、なほ入場料は無料である

山林を飛び出し警部補を又射つ
朝鮮の廣瀨巡查刺殺犯人
警官五十名繰出す

【京城特電二十四日發】曩に廣瀨巡查を刺殺して山林中に姿を晦ました古物商殺し鄭熙元は去る二十三日午後五時ごろ突如龍岡郡隠谷面馬南里に出現し、警戒中の龍岡署警務主任須藤警部補と格鬪の末警部補のピストルを奪ひ警部補の咽喉に一發を射ち込み數十發の實彈を奪ひ、馳せつけた前田巡查とピストル戰を行ひつゝ遂に姿を晦ました、平安南道警察部では五十餘名の警官にて同山林を包圍し、更に二十四日武裝警官二十餘名を派遣し殺人鬼の逮捕に努めてゐるが、須藤警部補は危篤である

遂に逮捕

【京城特電二十四日發】朝鮮鬼熊として附近住民を戰慄せしめつゝあつた殺人鬼鄭熙元は二十三日午後龍岡より鎭南浦に通ずる街道にて支那人を襲ひピストルを突きつけ七圓九十錢を强奪行方を晦ましたが二十四日午後鎭南浦にて逮捕したと尙須藤警部補は零時三十分絶命した

滿洲の兒童に近視が多い
特別委員會を新設し研究
學校醫會議終る

滿鐵本社に於いて廿三、四兩日開催された第四回學校醫會議に於ける左の主要協議事項を協議し、本社側及び各關係委員會等でそれぞれ實現に努力若くは愼重に研究を遂げて成案を得ることゝなつた

△兒童生徒に對する體育運動に關し特に留意すべき事項如何（諮議事項）

△診療醫を置かざる學校に對し醫院に委託し診療規程に準ずる治療方法を講ずる件（營口）

△專務學醫囑員の件（瓦房店、鷄冠山、開原）

△トラホーム及近視眼の豫防に關する件（衛生課）

滿洲に於ける兒童の近視眼は實に驚くべきものあり大正十三年度内地兒童の近視眼率は男一三%六、女一六%に過ぎないが同年度に於ける滿洲のそれは男二〇%三、女二四%五に上り逐年累增の傾向にあり特に女兒に於て此の傾向顯著にして昭和三年度に於ては實に男二四%一、女二九%六の高率に達せる現狀である、從つて特別委員會を新設して滿洲に於て特に近視眼兒童の多き原因その對策等に就き愼重研究を行ふことゝし六名の委員及幹事等を任命し今後の方針に就き協議するところがあつた

お母様方へ

坊ちやんお孃樣の夏休みの一番よい讀物は幼年倶樂部です。ぜひお與へ下さい、僅か四十錢です。

人質になつた邦人無事歸る

【天津二十四日發電】先月初め天津の西で土匪團に捕はれ人質となつた鹿兒島縣人小山田庄吉は五十日目の今日無事に歸還した

一哩遠泳

滿鐵運動會水泳部にては本年度最後の遠泳として二十五日午後一時より黑石礁に於て一哩の遠泳を行ふ事となつたが一般同好諸氏の參加を切望するとの事である

けふのラヂオ

昭和四年八月廿五日（日曜日）
自午後〇時三十分　ニユース
自午後三時三十分　ニユース
自午後七時三十分
一、ニユース
二、八雲琴（イ、六段ロ、岩戸開）御嶽教中講義荘司道子
三、三曲（磯千鳥）尺八道具甚山、三味線琴福永大勾當、明木次初榮
四、俗謠（安來節）三味線上田半狂、眞崎ツネ
五、筑前琵琶（笠置落）法悧山見玉旭靜
六、支那唱（十八　）唱劉金順、師付王振泉
七、料理献立
八、天氣豫報

父上に告ぐ

今般是非御面會致度重要件有之渡鮮致し新聞紙上を以て各所へ照會したるも未だ其機を得ず誠に遺憾に不堪茲に滿洲方面に御起居に候はゞ寸刻たり共御面會の機を得ば幸甚に存候
御諒察の上左に電報を以て御起居御通知相成度御願上候（乞御記名）
京城南大門通五丁目（驛前）
御成旅館
安孫子清治（福島）

父小八郎儀急病にて本日午前二時半死去仕候間此段辱知諸彥に御通知申上候
追而葬儀は明二十五日午後二時途中行列を廢し惠比須町黑住教會所に於て神式を以て相營申候
昭和四年八月二十四日
大連市淡路町二九
男　香川義忠
親戚總代　晴山英二郎
　　　　　勝本永次郎
友人總代　石橋光次
　　　　　和多野鍵藏
　　　　　脇屋次郎

愛慾の窓（80）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

奔流（一四）

「……ね、実知子さん！君は僕が君に對してどういふ氣持を抱いてゐるか、わかつてゐたらうね。僕は君を今でも憎からず思つてゐる……」

英輔は実知子の腕を握つてゐる手に力を籠めた。

実知子はするりと腕を外して、嘲るやうな微笑をすぼめた唇元に見せた。

「……お止し遊ばせ！わたし、あなたのやうな、むら氣な方は嫌ひ！」

「フン、するとやつぱり草野君のやうな人がいゝといふんだね…」

英輔は低く嗄れた聲でいふ。

「……あの方だつて、みんなさうなのね？男の方つて、みんなむら氣でせう？……わたし、もう誰が何と仰有らうとも、男の方の言葉は信じないつもりですわ……」

「……僕はね、今夜といふ今夜、女といふ生物が、みんな怖ろしい化物だといふ事實に氣付いたよ！第一、倭文子だ！あんな虫も殺さぬやうな淑女面をしてゐた……將來を約した良人の僕に、唇すら許さぬやうな態度を見せてゐて……蔭ではかういふ秘密を持つてゐる……」と、英輔は手酌で波々と滿した酒盃を、唇ちかく持つていつた。指先が細かく顫へてゐるので、たら〳〵とこぼれた酒が、茶餉臺を濡らした「……それから、実知子さん、あなただよ！あなたは僕を苦めようと企んでゐるんだ……しかしね実知子さん、僕だつて男だぜ、自分だけが侮辱されッぱなしで、相手のこんな恥べき秘密を知りながら默つて結婚するといふわけにはいかんよ！僕はね、斷然この結婚はこはしてしまふつもりだよ！」

「……そりやア困りますわ！そんなことなすつちやあ、わたし倭文子さんて方に申譯がありませんわ……」

と、実知子は手を伸ばすと、問題の寫眞を奪ひ返さうとするのだつた。

「……貸て下さい！あなたに御迷惑はおかけしませんよ！」

英輔は、再び実知子の手をおさへた。

「さうはまゐりませんよ……その寫眞の出どころは草野さんのところより他にはないのですもの、倭文子さんと仰有る方は、きつと草野さんをお恨みになりますわ……それぢやわたし、草野さんに對してもすまないわけです。何故つてあなた、現在どうのかうのといふわけではなし、今では多分お二人ともたゞ過去の戀の思出を持つてゐらつしやるきりだらうと思ひますから……あなたも大目に見て上げなけりや男らしくありませんわね、さうでせう？あなただつて、過去には隨分いろ〳〵な秘密をお持ちでせう？そんならば、倭文子さんだけをお責めになるのはひどいと思ひますわ！それも果して草野さんと何の程度までの關係だつたか、それはこの寫眞だけではわかりませんものね」

実知子はそんな風に喋立りつゞけながら、自分の裡に巣喰うてゐる惡魔の眼醒をはつきりと感じた。

——この分なら面白いぞ！この男と倭文子の間の縁談にヒヾが入るぞ！

彼女の裡なる惡魔は、さう囁いてゐる。

——この縁談を毀して倭文子といふ人を草野さんの懐に返して上げよう！草野さんは、どんなに歡ぶことだらう！そしてわたしは？わたしは、どうなるのだ？

きゆーつと胸元を緊締められるやうな悲痛な感情が、実知子に襲ひかゝつて來た。

「……小森さん！」

彼女は低く呼びかけて、ぢつと英輔の顏を見上げた「……わたしね、わたしね」

「……どうしたの？はつきり仰有い！僕はあなたの仰有ることなら何でもきいて上げますよ！」

熱い呼吸と共に、英輔は云つた。

水府氏歡迎句會

席題『ひねる』　小林若八選

一點句

雅堂　父親はひねくり過ぎて又泣かせ
水母　一疋をひねり潰してから寢入り
ソ六　雜談へ隣の椅子が一寸動き
葩水　ひねられて痛い振りする可愛娘
自樂　緊縮の秘電を前にひねる首
紫夕　醫者のは首だけひねつて挨拶し
若坊　聽診器師へ來てちと首をひね
若坊　どう頭ひねつて見ても王手飛車
歌子　スキツチをひねる帽絆のあでやかさ
木の葉　鏡臺へ晴衣の尻をねぢむける
佐々市　ひねるよな握手をされて口があき
新生　饑談や娘義の糸を出し
　　頃加減餅屋臼からひねりあげ
　　泣き止まぬ子へ糊餌がひねりあげ
唖佛　はめ込んで硝子屋パテを一ひねり
學臺　ひねられた痕をにやりと撫でて見る
若葉冠　よく泣く子尻をひねられゆすぶられ
青龍刀　捕手の手にひねつて渡す名投手
蜂朗子　鷄は一口のんで首ひねり
玉江　針の穴糸をひねつて見くらべる
卯木八　ひねられた手の甲そつと撫でゝ見る
桂馬　監督者は尤もらしく首ひねり
漢醉　野良踊りうまくひねつて吸ひつける
榮丸　ドジヨウ髭ひねる田舎の漢法醫
佐々市　壇上に立つて辯士はチトひねり
實坊　腕角力もう一息を腰に見せ
　　ひねり獨樂力あるだけまつてみる

二點句

木の葉　戀文をひねて池の鯉に投げ
月雨　一とひねり捻つて帶をぽんと打ち
滿山　白魚の指から固い紙撚り出來
實坊　戀人の前ハンカチのひねりあい
ソ六　紙を持ち母だよツ兒の鼻ひねり
唖佛　ひねる事覺え雛妓のませた口
雅堂　ドタン場へ來て鑑督者は首ひねり
溪醉　なた豆へ一服ひねる鉄の枝
喜樂　ひねくつてひねくり後に留理窟
百穴　絶景へ通ずる道のひねくれて
獸子　お互にひねつてやるが輪に寄り
印木　首ひねり〳〵診聽器を仕舞ひ

三點句

若坊　饑世鎔だん〳〵口を尖んからせ
唖佛　拗ねた鼓へひねり返してぐつと呑み
紫夕　お預けの犬首ひねつたまんま待ち

新刊紹介

▲婦選（八月號）東京麴町區麴町四丁目五番地婦選獲得同盟（定價五錢）
▲祖國（九月號）東京市外千駄ヶ谷五六二學苑社（定價五十錢）
▲金解禁解説と其の影響及對策（三保淺治郎著）東京市神田區中猿樂町十七番地大光館書店（定價五十錢）
▲神道の友（九月號）東京市牛込區天神町三十五番地双人社（定價二十錢）
▲女性と滿洲（八月號）大連市常盤町一番地女性と滿洲（定價十錢）
▲東洋貿易研究（八月號）大阪市役所産業部調査課（定價三十五錢）
▲改造（九月號）東京芝區愛宕町四ノ六改造社（定價五十錢）
▲實用經濟學（高橋龜吉著）著者は十數年間の經濟評論生活及び社會改造運動の體驗に基きて日本現在の經濟實情に立脚して實用的なる基本的經濟智識の普及のため常識なるものには誰にても分る平易さを以て説明されて居る四六版クロース表装四九六頁東京京橋區第一相互館千倉書房（定價一圓八十錢）
▲傑作小説全集第五回配本 川端康成、林房雄集、四四五頁東京市麴町區下六番町一〇平凡社
▲伊藤痴遊全集第七卷六回配本 伊藤博文、井上馨、四六版、布美装六八三頁東京麴町區平凡社
▲電氣之友（八月號）東京市京橋區新橋際電氣の友社（定價四十五錢）
▲婦女界（九月號）「夫婦愛物語」と題して夫婦生活上凡有問題を羅列した必讀の新誌（定價五十錢東京婦女界社發行）
▲二大漢籍國字解（史記世家上）第三卷第十回配本菊判四六八頁東京市牛込區早稻田大學出版部
▲書堂世界 大阪市北區眞砂町十一書堂世界社（定價二十錢）
▲こゝろ（八月號）東京市外代々木山谷一〇八精神社（定價十錢）
▲世界美術全集（第三十一卷）後期印象派と新印象派並びに明治大正の所謂文展前期時代の各代表的作品を收め石井柏亭氏その他の印象派以後の佛蘭西畫壇、佛蘭西中心の彫刻及びわが國における初期文展時代の洋畫、日本畫、彫刻並に明治第四期の建築等について懇切な時代概説つけてある（四六倍版圖版百三十八葉、解説九一頁、豫約）東京市麴町區下六番町平凡社
▲ぬかご（九月號）東京市麴町區丸の内三丁目ぬかご（社定價五十錢）
▲物語支那史天系第三卷（西漢紀事東漢紀事）西漢紀事は前漢の天下統一から其滅亡までの軍談書である高祖の崩後に呂后が女の猿智慧を振つて帝室を危したこと吳楚七國の亂武帝の匈奴征伐霍光の廢立、王莽の簒奪等を詳説したもの東漢紀事は後漢の光武帝の創業錄である、四六版布製四八八頁東京牛込早稻田大學出版部
▲近世實錄全書 河内山實傳、水戸黄門記の二大長篇を收む水戸黄門記は水戸光圀卿の逸話を集めたもの本篇により德川天下の副將軍として英名を轟かしたこの大政治家の奇警なる心略と言行を窺ふことが出來る四六版美装東京牛込早稻田大學出版部

夕刊 滿洲日報 八月二十四日
發行人 村瀬 山人 印刷人 鈴木 山下 庄太郎 編輯人 勇二郎
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

和平解決の見込無く 支那側も主戰的態度
奉天軍に軍費二百萬元支給 南京國務會議で決定

【南京廿三日發電】國民政府は露支國交問題が第三國調停又は直接交渉共に可能性なきを見極め主戰的態度を採るに決し本日の國務會議で左の決定を爲した

一、直接對策
(イ)張學良に對し東北軍司令部の國境出動を命じロシアと對戰せしむ
(ロ)その必要として第一回軍費二百萬元を東三省當局に支給す
(ハ)宣戰布告となり兵數に不足を生じたる時は中央より約十萬の援兵を派遣す

二、間接對策
駐米公使伍朝樞に命じ米國其他不戰條約加盟國に對し支那が遂に武力に訴へるの餘儀なきに至れる事情を詳細説明せしめ各加盟國の諒解を求める
右に關し我が官邊では東三省に今や一大變化が起る前提として右決議を重大視してゐる

奉天派の地盤を中央勢力下に收む
南京派主戰論の魂膽

【上海二十三日發電】南京側の對策は一兩日來の最後會議を以て
一、和平會議を第一の目標として進む
二、和平解決出來ぬ時は斷乎たる武力を以て露軍の侵入を防ぐべく、兵の配置移動は蔣介石氏に一任す
と云ふに決定した、而して蔣介石氏の肚裡は此際ロシアと一戰を交へることを寧ろ希望し勞農軍の侵入を口實として東三省軍を積極的に動かして勞農軍と會戰せしめ、若し東三省軍敗退せる時はそれを口實に東三省を一擧に中央の勢力下に收めんとするに在るものゝ如く、何成濬軍を奉天に向け移動しつゝあるは全く此計畫に基くものと解される、只此間蔣介石氏は日本が特殊權益擁護、邦人保護の名の下に出兵又は增兵することを虞れ居り既に出兵したとか增兵したとかの宣傳をなしてゐるのは、全く日本を牽制せんがための手段に過ぎず又一方全國各省市黨部內及全國國際約促進會に對して日本が萬一出兵せし時は一齊に排日宣傳をなし猛烈なる排日を全力を擧して行ふべしとの密令を發し居ることとも蔣介石氏が日本の出兵を以て東三省掌握の妨害なりとして極度に恐れてゐる證據である、兎に角南京政府の首腦部が事實上に於て主戰論に傾きたる以上東三省方面の時局は益々惡化の一路を辿るならんとの觀測が有力となつて來た

蔡氏哈爾賓へ

【吉林廿三日發電】哈爾賓に於ける露支交渉員蔡運升氏は滿洲里に於ける露支交渉不調の經路を張學良總司令に報告の爲め赴奉し歸哈途中二十二日十一時三十分着列車で來吉し直に張作相主席を訪問したが、氏は同日十七時五十五分發列車で哈爾賓へ歸つた
……行通信等の練習をなしつゝある

勞農軍梨樹鎭を襲擊し 虐殺、掠奪、放火す
住民安全地帶に避難

【ハルビン二十三日發電】支那側消息に依れば露、支、鮮人より成るロシア國際軍は密山縣の梨樹鎭を襲擊し、同地の支那保衞團を擊退し、虐殺、掠奪、放火等慘虐の限りを盡して住民を戰慄せしめたゞがため同地は空前の混亂を來し住民は着のみ着のまゝで續々安全地帶に避難し慘澹たる光景を呈してゐると

馮庸大學生 義勇軍組織

【奉天特電二十四日發】奉天馮庸大學生は時局に鑑みて愈々義勇軍を組織し連日實彈射擊、軍事教練習飛……會者多く且つ釋放方を嘆願するもの續出し中には面會を利用して種々陰謀を廻るものあり爲めに支那官憲では松花江の沿岸に收容所を移轉する事となつた

張作相氏、突如哈市出動を中止
中央軍が進出せぬため

【吉林特電二十四日發】張作相氏は二十二日午後突如ハルビン出動を當分中止することを某要人に傳へた、その第一の原因は中央軍隊の北滿進出の模樣なき事が明確になつたからだと傳へられてゐる

吉林第十旅出動

【奉天廿四日發電】吉林駐屯第十旅長張作舟氏は司令部員二名從卒二百五十名を從へ彈丸三萬發、迫擊砲四門、同彈丸二百發馬四百頭を輸送し二十二日未明吉林よりハルビンへ向つた

ロシア農民 徵發に反感
勞農軍が警戒

【滿洲里二十三日發電】境に露領より脫出し支那軍司令部にロシアの軍狀を報告した支那人の談に依ると、ザバイカル鐵道沿線のロシア農民は軍隊の物資徵發に反感を抱き不穩の行動があるのでロシア軍は之が警戒に專念し對支軍備に……

監禁露人の收容所
松花江沿岸に

【奉天特電二十四日發】支那側の情報によれば露支國交斷絕以來支那官憲は赤系露人及び東支鐵道從業員の赤系露人を悉く逮捕しハルビンに收容中であるが、親族知己の面……

支那の出やうで露支開戰か
今の處兩國とも戰意無し
【早川齊々哈爾公所長談】

滿鐵齊々哈爾公所長早川正雄氏は二十四日八時着列車で來連したが氏は北滿に於ける露支の現狀について大要左の如く語る
露支兩國とも全く宣傳の國だけに互にその獨特の宣傳を以て氣勢を擧げ、新聞に報ぜられるが如き實戰期には入つてない、滿洲ダライノール方面で一寸した衝突を演じたが之とてもロシア側が國境を突いて直ぐ退却したので、兩軍とも損害は問題にならない位な輕微なものであつた、滿洲里にせよ、ポクラニチヤナにせよ兩國境とも兵力が單なる示威運動のため空砲を放つて演習を擧行し、或は騎兵の密集隊が國境の一線から勢ひに任せて入込むも火蓋を切るまでには至つてない、ロシア側が斯うした示威運動を演ずるのは今後の露支交渉に於て自らを有利に導かんがための作戰だらうと思はれる、斯かる狀態で兩國とも眞に戰爭をしやうといふやうな意志は今の所全然見受けられないがダライノール事件後氣勢を揚げるため、支那側も張學良氏が二個軍團を出動せしめる事となり、一個軍團は之を平樹常氏が率ゐてポクラニチヤナの東國境に、他の一ケ軍團は胡毓坤氏が大將となつてまた齊々哈爾駐屯軍も砲兵を殘した全部は滿洲里に既に出動してる狀態だから、この支那の出樣一つによつては開戰に至らぬとも限らない、然し西部國境は一大平原であるため開戰の曉は支那側は滿洲里を捨てゝ興安嶺まで退却しこゝで喰ひ止める作戰に出でるであらうが同所は別に何等の人工的要塞施設もないから果して支へ得るか否かは疑問であらう、また北部國境大黑河から侵入する場合は同地支那軍は齊々哈爾まで退却することになつてゐる模樣がある、事態斯く險惡化すれば支那軍の興安嶺退却を共に齊々哈爾居住邦人の引揚げ開始をすることにならうが目下の齊々哈爾方面は全く平穩で何等の動搖もなく僕は魚釣りにでも行く呑氣さだ、尙ほ張學良軍隊の北滿出動は奉天省の警備薄を免がれぬため微妙な關係にある、關內方面からの進出も大に考慮を要すべき問題がありはせないであらうか

支那各地の交涉員 本月末限り廢止
今後各省市、縣政府が取扱ふ
駐支各國領事に通告

【北平二十三日發電】國民政府外交部は南京駐在各國領事を通し昨二十二日附を以て從來外人との地方的交涉に當れる各地交涉員は本月末を以て各省特派交涉員は本年末を以て何れも撤廢し爾後外人との交涉案件は各省市、縣政府が直接取扱ふと各國に通告した支那側としては之を以て治外法權撤廢の第一步たらしむべき肚であること明らかなるも、列國は單に支那側の對外交涉機關改廢に過ぎず法權問題とは毫末も關係なしとし成行に委す方針に意見一致してゐる

我方針に變化無し
滿蒙問題は奉天で交涉

【北平二十三日發電】外交部の交涉員廢止通告中に普通外人事務は地方政府に於て之を處理すべく外交に關するものは一切中央政府に於て直接之を辦理すとの字句あり、右は現在東三省に於ける日本との鐵道交涉を始め我既得權及び奉天當局との協定諒解等を無効ならしめ、今後の交涉を南京政府に移さんとする具體的意思表示と見得るも、從來日本は交涉員を通じて交涉せる事なく、從つて今後共日本は滿蒙に關する限り地方當局相手に交涉の方針を變更せぬ意向である

在滿邦人教育の改善を研究
南滿教育總會に諮問

創立二十周年記念南滿教育總會は既報の如く九月二十二、三兩日旅順第一中學校に於て開催されるが該總會に於ける關東廳よりの諮問案としては次の問題が提出されることゝなつた
滿洲に於ける教育上特に改善を要すべき點如何
(說明)本諮問は其要求するところ自ら二つの方面あり、一は滿洲に於て邦人及支人を教育するに當り地理的人文的關係より特に滿洲的色彩を帶びたる教育、所謂植民地教育上より見たる場合と、一は教育の本質に立脚し一般教育上より見たる場合にして現在滿洲に於て施しつゝある教育二十年の歷史を顧み刻下及將來の社會的趨勢に鑑み特に改善すべき點如何といふにあり、其兩者を擇ぶもその一を擇ぶも自由である

最後的妥協提案に責任ある決定不能
擧國一致の支持を得ざれば
獨逸の賠償會議態度

【ヘーグ二十三日發電】賠償會議日、佛、伊、白四國代表は本日英代表スノーデン氏の要求に對する最後的妥協案を目ざるべき既報の提案を携へてドイツ代表ストレーゼマン氏と會見したが、ス氏はドイツ內の諸政黨の擧國一致的支持を得るにあらざれば右新提案に對し責任的決定をなすこと能はずと述べたので形勢は重大であると見らる、右新提案の要點は英國に對し其要求の五割五分を保證し、ドイツ側をして英國の要求の二割乃至二割五分を提供せしめんとするに在る

新規提案と獨逸の同意條件
ライン撤兵の完了

【ヘーグ二十三日發電】賠償會議難關打開のため日、佛、伊、白四國代表が新規提案をなしたことは既報の如くなるが、獨逸側の同意如何は來年四月一日までにラインランド撤兵を完了するか否かを條件とするものであると傳へられてゐる

監察院長に趙氏を任命

【上海二十三日發電】國民政府は監察院長蔡元培氏の辭職を許し、其後任として內政部長趙戴文氏を正式に任命した、趙戴文氏は閻錫山系(元閻氏參謀長)の要人であると

閻、馮兩氏 渡日準備

【天津廿四日發電】太原よりの消息によると閻錫山氏は夫人同伴晉祠に馮氏を訪問したが、外遊問題に就いての打合はせであつたらしく過般滿借家しのため渡日した宋徹氏の語る處によれば蘆峯に二軒見付け取敢えず半年間の契約をなしたとの事であり、某要人の話には閻、馮兩氏は昨今外遊の準備を爲して居ると

新聞協會大會日程
京城に於ける

【京城廿四日發電】日本新聞協會第十七回大會は來る九月二十日京城に於て開催に決定した、出席者は會長淸浦圭吾伯、理事長光永星郞氏をはじめ內地、朝鮮、滿洲、臺灣の協會會員百數十名で、京城に於ける日程は大體左の如くである
△九月十九日 午後七時京城驛着
△二十日 大會(於朝鮮ホテル) 午後一時より評議員會―議事―講演(淺利警務局長朝鮮に於ける治安狀況に就いて)午後六時新聞協會の官民招待晚餐會
△二十一日 博覽會見物、午前十時總督府大ホール集合午餐博覽會事務總長より招待(總督府食堂)晚餐總督より招待(朝鮮ホテル)
△二十二日 午前九時朝鮮神社參拜、同九時半朝鮮神宮發科學館商品陳列館、經學院、京城大學視察、正午昌德宮參集、李王家より茶菓饗應、雅樂拜觀、秘苑拜觀、博物館視察、晚餐京城協贊會より招待(明月館)
△二十三日 午前中市中視察、午餐京城府と商業會議所より招待
因に大會出席者甲班は九月十七日午後十時半下關出帆十八日午前八時釜山上陸慶州視察、乙班は十八日午後十時半下關出帆、十九日午前八時釜山上陸官民招待會(鐵道ホテル)に列し午前九時十分發列車にて京城に向ひ午後零時大邱にて甲班と合し十九日午後七時京城着、大會出席者有志約百名は二十三日午後十一時半京城驛發金剛山を探勝し二十八日午前京城驛着の豫定である

仙石總裁は來月七日大連着
大平副總裁は來月四日着任

仙石滿鐵總裁は四日神戶よりうらる丸乘船七日、大平副總裁は一日神戶よりはるびん丸に乘船四日まで神戶理事は二十九日神戶よりばいかる丸に乘船一日夫々着連の旨二十四日滿鐵に入電があつた

旅館組合臨時總會
組合長留任勸告

この七月星ケ浦で總會を開いた際報告した決算の間違ひから紛糾を來し山田組合長が遂に責を負ふて辭表を提出する迄に至つた大連旅館組合では二十三日午後七時から信濃町鑛西旅館に於て臨時總會を開催、出席者十八名、種々協議する處あつたがその結果山田組合長の辭表提出に就ては極力留任勸告を爲す事、決算報告の違算は四十八圓の未收入と判明したれば之を承認する事と議決同十時散會した

瀨谷市助役認可指令
廿四日附にて

大連商業學校教頭瀨谷佐次郎氏の大連市助役就任は曩に文部省宛辭任申請中の所、廿三日の閣議にて依願免となりたる入電あり、廿四日正午關東廳より助役就任認可の指令に接した、之で正式に大連市首腦部の陣容が成つた譯で、氏は市會紛糾して助役の人選に行惱んだ後を受け多數市會議員に推されたもので、多年教育界にあつたが此度教職を擲つて助役の職に就いたのは大なる決意と抱負を包藏するものと觀られ一般にその活躍を期待されてゐる、因に氏の閱歷は次の通りである
福島縣の人、富山縣立高岡商業學校及び熊本縣立商業學校教諭小樽高等商業學校助教授等に歷任し京都帝大に入り在學中高等文官試驗に合格す大正七年政治經濟科を卒業後一時高砂水電會社員たりしも再び教育界に入り同志社大學法學部教授、福島高等商業學校教授兼東北帝大講師等を經て同十五年大連商業學校に奉職し大連市助役就任迄同校教頭たり

開海鐵道延長許可取消

【鐵嶺特電二十四日發】開海鐵路の延長線たる掏鹿西豐間三十哩の敷設工事は省政府から既に認可を受けて居りながら、鐵路公司では頻りと資金募集に奔走中であつたが、金難の爲め未だ着手されず公司では頻りと資金募集に奔走中であつたが、今回突如として省政府から工事認可を取消されたと、理由は多開海鐵路が大肚川まで延長された曉は東山地方に於ける物資は悉く開原……

警官歸還
北滿へ應援の

露支國境不穩の形勢にあつたので邦人の生命財產保護のため長春署へ出張應援中であつた大連署佐藤部長以下巡査六名は無事任務を終へて二十四日八時着列車で歸署尙旅順警官練習所を出た甲科生七名を二十三日大連署に配置されて警備を一層充實した

帝室博物館の建築費募集

關東大震災のため破壞された帝室博物館東京本館の建築は先に擧國一致大禮記念事業として國民的寄附を募つてゐるが此建物は帝室に獻上するもので我國の古美術を永遠に保存せんとする點より當局は一般の寄附を切望してゐる、因に募集事項は次の如し
一、金額 任意
二、申込所 大連民政署
三、締切 八月末日
……に搬出され、奉海鐵路に甚大な打擊を與へるであらう事を懸念してゐると傳へられてゐる

小川氏演說會

奉天日日大連支局主催の柳城、小川運平氏の政談演說會は二十三日午後六時半大連劇場で開催、降雨のため客足を鈍らしたが得意の支那問題や滿蒙政策問題に就き縱橫の熟辯を揮ひ盛會裡に十時半散會した、尙廿四日も午後六時より續行の筈

小學訓導異動

八月二十三日附を以て左の通り訓導異動があつた
大連日本橋訓導 山內定孝
命營關店尋常高等小學校勤務
營關店勤務訓導 大塚茂夫
命大連日本橋尋常小學校勤務

人事

▲早川正雄氏(滿鐵齊々哈爾公所長)二十四日朝急行にて來連
▲石原重高氏(滿鐵哈爾賓事務所運輸課長)同上
▲大淵三樹氏(滿鐵上海事務所長)十三日入港の榊丸にて來連

大觀小觀

◇南京側からすれば、露支戰時は川向の喧嘩も同然。
◇蔣介石が主戰論を主張し「大に强がるのも肯ける。
◇が、いざ戰爭となつて命の取りやりをするのは奉天側、それに後詰めに南京側が、關內から關外へ移動するとあつては、さすがの張學良らも氣が氣であるまい。
◇そこに奉天側の惱みがある。
◇奉天側の惱み、それは支那國內の問題だが、この際、南京側が馬鹿に日本を煙たがるのは、どうした理か。日本の外務大臣は幣原男御心配には及ばぬであらうよ。
◇Z伯號、太平洋を東北東に向け航空中、昨夜の難航を切り拔け、樂しい航空を續けてゐる。
◇飛んで見れば何でもないが、とにかく世界人類の驚異。
飛ぶものは船ばかりなり洋の上

天氣豫報

(廿五日)曇り驟雨模樣後晴れ 北西の風
日出五時十四分 日沒六時三十六分
滿潮午前一時十分 午後一時五分
干潮午前七時 午後七時廿五分

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二一、四	二五、四
旅順	二〇、三	二七、三
營口	二四、三	二六、八
奉天	二五、四	二八、二
長春	二一、八	二五、一

紐育發航以來の大時化 ゆふべZ伯號を襲ふ

漸く暴風中心圏を乘り切つて 豪勢な献立に舌鼓

【Z伯號白井特派員二十三日發】廿三日午後三時三十七分鹿島灘の海岸を離れ太平洋上に乘出してから我ツエ伯號は二百メートルの高度を保ち時速約百キロで稍北寄りの東方へ向つて航進し左手から**十メートル餘の強い逆風に襲はれながら太平洋上空征服の旅を續けてゐる**、午後九時の位置は北緯三十七度、東經百四十七度で**洋上は薄曇りで展望きかず只薄く海面に飛沫を散らして白い波頭が微かに見ゆるばかり**である、船體は少しく搖れ出したけれど乘り心地爽快である、乘船規定に從つて誓約書に署名したのち乘船切符を受取つた（註、前記地位は福島縣平町東方約三百五十浬の洋上で北風强いため豫定コースより遙かに東南方にコースを取つてゐることが察せらる）**午後六時半、風力くはは船の動搖增加し暴風に近い狀態となり二、三度、激動を覺えた**、よつて風位測定のため爆發物を投下して風向きを確め約三十分間の南航の後、七時すぎ遂に暴風の中心圏を乘り切つたニューヨークからの便乘者フオン、ヴイガンド氏は『**發航以來の大時化だ**』といつてゐる、七時半、晩餐の卓につく帝國ホテルが工夫を凝した浮世繪すり込みのメニューからナフキンに至るまでツエッペリンの銘入りである、アペタイザー三品から初まつてチヨコレートケーキとコーヒーのデザートに至るまで**豪勢を極めた献立で舌鼓を打つ、七時五十分、暴風雲の間から大きな十九日の月が出た**、船內はやゝ涼し過ぎく、この分なら用意して來た外套や毛のシャツも不用である九時二十分また時化模様となり初めた【電通ニューヨーク、アメリカン兩社各國版權所有】

月光を巨體に浴びて 洋上を東北東へ進航す

新參者には聊か手嚴しかつた暴風の洗禮 不安きはまる一夜を明す

【Z伯號白井特派員二十四日發】**夜半すぎから、さしもの大荒も全く靜まりわれらの船は平均時速六十二マイル、追風を受けつゝ月光みなぎる穩かな洋上を東北東に進路を取つて滑るが如く走りつゞけてゐる**、午前二時三十分、北緯三十六度四十分、東經百五十三度二十八分、霞ヶ浦、東方六百五十哩の位置に達したが、右は緯度からいへば殆ど霞ヶ浦と同じで暴風の中心を避けつゝ南航したゝめ、まだ北方へは極僅かしか出てゐない、今から追風を利用して北寄りに航程を進めることゝなつた、昨夜九時二十分ごろから襲來した大時化は實に物すごいものでニューヨーク以來、太西洋およびシベリヤ何所にてもまだ經驗されなかつたもので初見參の予にとつては聊か手きびし過ぎる洗禮であつた、雨や風なら待避または迂回で濟むが昨夜九時五十分ごろから十時すぎにわたり、**われらの船を見舞つた大荒れは飛行船に最も禁物とさるゝ雷氣を伴ひ來り眞黑な雲間からピカ／＼稻妻が光り閃き、うつかりとこれに近づこうものなら忽ち雷擊を受けシエナンドア號が曾て遭遇したと同樣の運命に陷る心配がある**ので船內の緊張は非常なもので、樂しい晩餐後の團欒氣分も何處へやら吹飛ばされ、これがため昨夜、日沒以來たえずステデイに通信聯絡を續けて來た北海道落石無電局とも一交信不能に陷るなど不安きはまる狀態であつた、幸ひ右暴風は永續的性質のものでなく雷雨式に迅速に通過消失してしまつたので十時半に至りホッと一ト安心することが出來た、今は天候、全く平穩に復し航內一同揃つて元氣、一路東北東の航進を續けてゐる【電信ニューヨーク、アメリカン兩社各國版權所有】

霞ヶ浦の東へ二百海里 けふ午後零時四十分Z伯號の位置

東京を距る東に經度數で約二十度を翔破したので、今朝七時本船の時計は一時間だけ進められた、新變更時間二十四日午前八時（東京四日午前七時）本船の位置は北緯三十八度三十五分、東經百五十九度廿五分（霞ヶ浦の東千百十哩、カムサッカの眞南七百四十哩）三百メートルの高度を保つて東北東に向つて進航してゐる、時速五十五哩、眼下の太平洋は穩かに凪ぎ昨夜の嵐は夢のやうだ、船員の談によると昨夜の雷雨性惡天候はツエ伯號進空以來未だ曾て遭遇したこと無き經驗しかつたものであると【電通ニューヨーク、アメリカン兩社各國版權所有】

船窓に首を押しつけ 愛し氣に鳩を見送る

大洗附近の沖合から放つた 最初のハト君飛脚

【Z伯號白井特派員二十三日發】鳩による通信は船內の注目を集めたツエ伯號のこれまで幾回かの旅客輸送飛行中鳩を放つのはこれが最初の經驗だそうで、同船の米國記者フオン・ヴイガンド氏およびドラモンド・ヘイ夫人も余から三羽の貰與をうけ大喜びで薄ひ通信紙にタイプライターを叩いた、最初の鳩は船員の手によつて大洗附近と思はるゝ沖合から放たれたみんな窓に首を押しつけて愛し氣にその飛び歸るのを見送つた、濕度は遽にさがつて昨日霞ヶ浦の暑熱に弱つてゐた船客等は甦つたように喜んでゐる（電通ニューヨーク・アメリカン兩社各國版權所有）

ツエ伯號航行圖

120 135 150 165 180 165 150 135 120
60 45 30
霞ヶ浦
ロスアンゼルス
ハワイ
廿四日午前七時現在（日本時間）

【東京二十四日發電】＝東京無電局二十四日零時三十分發表＝ツエ伯號午前九時の位置は東經百六十一度二十五分、北緯三十九度二十分で、航空局の觀測によれば午前七時の位置より百三千粁程東北にある、また、同局午前十時發表によればツエ伯號午前十時の位置は北緯三十九度二十分、東經百六十一度十分で一時は約六十哩の速力にて東北に向つて進行しつゝあるツエ伯號よりの無電によれば二十五日午前四時アリウシヤン群島附近に出で十時間の後にアラスカのフオツセン諸島を過ぎ、次で桑港沖を通過し、二十六日午後六時（グリーニッチ標準時午前十一時）サンチヤゴに着する豫定で九百五十粁を八十五時間で突破するものと見らる、なほ昨夜來の嵐はおさまつたが、未だ晴れやらず、薄曇で冷涼を覺える、船體に動搖なく乘客一同元氣である、なほ落石無電局が午後零時四十分發表するところによればツエ伯號の同零時四十分の位置は北緯四十度、東經百六十七度にて霞ヶ浦より千二百哩の位置にありと

郵便飛行不能で 今夜の映畫會延期

Z伯號飛行船到着光景の映畫會は今夜開催の筈の處該フヰルムを託送した郵便飛行機が天候不良で不着のため延期致しました、到着日は今の所未定であるが着次第開催時日を本紙上に發表いたします

滿洲日報社

小泉遞相にエ博士謝辭 ツエ伯號から

【東京廿四日發電】エッケナー博士は廿三日霞ヶ浦出發直後ツエッペリン伯號上より小泉遞相に對し左の謝辭を寄せた

唯今霞ヶ浦を出發したり此の際我等に與へられたる熱誠なる歡迎に對し茲に改めて衷心より謝意を表す、尚ほ貴國の將來の隆昌を祈り併せて深甚なる好意を表す

流石にアメリカ兒 早くも飛行場で夜明し準備

【ロスアンゼルス二十三日發電】ツエ伯號日本出發の報に氣早な連中は既に汽車や自動車でドン／＼當地に繰込んで來て居り其の數今までに數千を數へてゐる、着陸地はマインス、フールドの豫定であるが同飛行場の空地には遠くからやつて來た見物の連中數百名夜明しのため天幕を張らうとしてゐるまた警察は非常召集して整理に當ることゝなつてゐる

拳銃密輸犯人

大連對島町四三專務車掌笹岡久夫(二七)は二十四日十時三十分大連驛發長春行第十三號列車專務車掌として乘務中、三等寢臺車便所前に來た際一名の怪支那人が狼狽して下車、線路を横切り美濃町方面に逃走したので不審を抱き同便所內を檢査した處、天井裏にモーゼル拳銃四挺彈丸四百發隱匿しあるを發見、驛構內取締中の戸上巡査に屆出たので、右拳銃押收すると共に目下大連署に於て犯人捜査中

須磨町の窃盗

大澤に懲役八年の判決 拳銃密賣犯人三名と共に

去る六月十四日夜九時ごろ大連須磨町二四櫻井伊三郎かたに侵入しレーンコート一枚ほか二點時價三十五圓を窃取しその足で東鄕町四六第七博多屋に至り入質せんとしたが臨檢中の大連署梅村刑事に發見され逃走中追跡の同刑事に拳銃を發射したほか前後二十五回約二千圓に相當する窃盜を働いた前科八犯の逢坂町一八三履物商大澤俊三(二〇)および右拳銃を廻る密賣犯人西通り八〇食料雜貨商鈴木吉藏(三七)同塗料販賣業坂本源五郎(二七)大龍街二七西洋洗濯業荒木若市(二五)八幡町四八貸間業木村タケ(三五)に對し大連地方法院では二十四日午前十時、小田判官、春木檢察官事務取扱で左の判決を言ひ渡した

懲役八年大澤俊三▲罰金五十圓鈴木吉藏▲同坂本源五郎▲罰金百五十圓荒木若市▲罰金五十圓木村タケ

尚大澤は「少し遲れたが今度は本當に改悛した」と云つて傍聽者をクス／＼笑はせてゐた

吳俊陞氏 五龍岡に埋葬

【奉天特電二十四日發】昨年六月四日拂曉瀋陽城頭に轟く爆音と共に張作霖氏と共に非業なる最後を遂げた吳俊陞氏の遺靈は其後小河沿の自邸に安置されてゐたが、過日一周忌を迎へたので愈々昌圖の城北五龍岡の墓地に埋葬することゝなり昨廿三日午後三時自邸を發引、瀋陽驛十七時發の特別列車で輸送された、此日小河沿より小西邊門外瀋陽驛間は僧侶、親戚一般の送葬者で連なり商民は今更の如く在りし日の非業の最後を追懷し心から哀悼の意を表してゐた、因に靈柩車は打通線より四洮線を經て八面城より墓地に送られ來る卅一日正式に埋葬の式を行ふ筈

いとうり寳る

日支獨選手入亂れ 必勝を期し輸贏を爭ふ

張學良氏招待の對抗陸上競技 十月下旬奉天で擧行

豫て準備中であつた張學良氏招待の中日獨對抗陸上競技大會については日本側より滿鐵の岡部平太氏が數日前に赴奉し張學良氏と折衝のうへ、日本側岡部平太氏、中華民國側東北大學長劉風竹氏、ドイツ側奉天總領事ベテッヶ氏、同總領事館附デグス氏等を準備委員にあげ種々協議の結果、二十三日左の如く日取りその他の決定を見た

時日十月二十日午前十時▲場所新設北陵大グラウンド▲各國參加人員割合、日本內地一（十人乃至十五人）滿洲二（約十五六人）中華民國三（約三十人）獨逸二（十七八人）の割合

競技種目 五五〇米メドレーリレー（五十、百、四百）一〇〇米、二〇〇米、四〇〇米、八〇〇米、一五〇〇米、五千米、八〇〇米リレー、砲丸投、圓盤投、槍投、三段跳、走幅跳、走高跳、棒高跳、ハイハードル、ローハードル

此の競技會のため奉天側では十月十七日京城に於て行はれる京城博主催の日滿鐵聯競技會に出場する一流選手の殆ど全部を招待する筈である、なは競技當日までに例の東鐵問題が解決を見ない際には

獨逸選手 一行は奉天より再び京城に引返し元山に出で浦鹽經由にて歸國する事を前提として試合期が決定したものである、兎も角斯る大掛りの陸上競技會は滿洲では初めての事であり、參加選手も必勝を期して覇を爭ふことであるから當日の盛況は思ふだに血湧き肉躍るの感がある

戀敵を射殺した 米人役者滿洲へ高飛び

米警察から大連署へ取押手配

七月十二日アメリカ紐育市ブロードウエー一七二一ホッシイ、トッシイ倶樂部に於て豫て戀敵であつたサイモン、ウオーカーをモーゼル拳銃で狙射し即死せしめた殺人犯人ジョン、ダイヤモンド(三四)は十三萬圓を携行し國外に逃走したが、最近横濱經由で滿洲へ高飛した形跡あること判明したので、ニューヨーク警察署長グローウエーエ、ウイーレンの名により大連署へ至急取押へかた手配して來た、犯人は身長五尺八寸五分、瘦形で暗褐色の毛髮をした美男子で曾てはブロードウエー劇場で悲劇の二枚目として鳴らしてゐた者であり大連署刑事係では目下極力嚴探中

栗島すみ子と漫畫家の一問一答

漫畫界の鬼才高尾しげを氏が或る日すみ子を訪問して赤裸々な一問一答、トテモ面白い！大評判の講談倶樂部九月號！

坐礁した勝利號望みなし

さきに南支那海牛山島附近において坐礁した政記公司所有勝利號の船體につき福州の同公司代理店より廿四日午前船體は全然救助の望みなき旨の入電あり、會社側としては約三萬二千圓の損失であると

夕張炭坑爆發 廿名重輕傷し四名生死不明

【札幌二十四日發電】二十三日午後二時夕張郡の夕張炭坑瓦斯爆發し折柄作業中の二十名は重輕傷を負ひ四名は生死不明で目下救助作業中である

庵谷氏息女

奉天商議會頭庵谷忱氏三女榮子孃（九つ）は豫ねて大連滿鐵醫院に入院中の處二十四日午前八時半逝去、葬儀は歸奉の上日取り決定の筈と

地藏緣日

市內天神町常安寺では廿四日午後七時半より同寺境內に安置せる子安地藏緣日供養法要を營むと

日曜の催し

▲滿俱對松山高商野球第一回戰 午後四時より滿俱球場にて
▲州內外對抗庭球試合 午前九時より北公園コートにて
▲競馬第二日目 午前十時より星ヶ浦競馬場にて
▲光壽會 午前九時より正午まで總裁大谷光瑞氏指導のもとに佛教研究會を關東別院對面所にて開催尚引續き二日間開くと

州鹽の新販路を印度方面へ拓く
第一回の試みに五千噸を送る　其將來を注目さる

關東州に於ける鹽は近年…［illegible］…

値段の點では對抗が出來る
三井物産鹽業係り談

…［illegible］…

前途多望な關東州の水産業
滿洲經營の一考を促す（上）
松丸孝三郎（寄）

…るのである、關東州の水産政策の基礎は此處に置かねばならぬ、日本人漁業者が魚を獲ると言ふことは日本人漁業者の多數を黄海渤海東海の

海面に移すと言ふことで、ある、支那人需用者に魚類を供給すると言ふことは支那人の金を日本人が吸集すると言ふことである此二つの問題は我滿洲政策の主眼に副ふものである、關東州は黄海渤海に突出して居る漁業の根據地である、北支那に於ける水産物集散の門戸である、此地より魚類を

黄海渤海東海は世界に於る重要漁場の一に數へられ、世界の重要漁場を四級に分ち、黄海渤海東海は其二位におかれて居る好漁場である、而して支那人の嗜好する魚が多いのである又其面積も廣大である。黄海渤海東海の百尋線内は二十七萬方哩である、我が日本百尋線内の約三倍に當るのである、それに我國の漁夫は

世界第一の漁民である、その勇敢さに於ても、その漁法の巧妙さにその機敏格鬪に於ても、於ても將又その漁具の精巧さに於…

この宏大なる漁場にこの優秀なる漁業者を移し、其漁獲物を支那人需用者に賣買することは、我日本の滿洲經營の主眼に適することは申も迄もないが、又現在の滿洲經營中見渡す限り日本の趣旨に副ふものは之を措いて他に類のない樣に思ふ、我朝野の士は口にする毎に日本の人口問題、日本の食料問題の

緩和策として滿洲經營滿洲經營、と言ふて居るが然らば滿洲經營實行策に付て如何にするかと問へば直に行き詰まる或るものは此の行き詰つた結果滿洲の商租問題が解決せなければと言ふて居るが、然らば商租問題が解決すれば如何にするかと問へば又行き詰まる

…である、支那人需要者は滿蒙二千五百萬人、山東省に約三千百萬人、直隷省に約三千萬人口があると言ふことである、合するときは約九千萬人で我日本の人口よりも遙かに多いので…ある。

滿鐵側には全然責任がない
無蓋車降雨被害問題

…が大豆輸送に無蓋貨車を使用した結果過般の降雨で被害を蒙り又は發芽するに至つたことに對し之は滿鐵側の不注意として油房聯合會が荷主を代表して滿鐵に賠償を申込んだ事は既報の如くであるが右に就て滿鐵側では語る

それは多分イーストエイシアチックコンパニーの大豆の事であらう、右は十六日に大連に到着したもので當社線に於ては雨には遭はなかつた、又無蓋車には荷主の申出でに依り積込んだものである、同大豆が變色乃至發芽したのは東支線にあるとき雨に濡れたもので之れは東支側の證明がついて居る、只長春で東支線より社線へ積替への際濡れた大豆が九百袋として勘定されて居たものが大連へ來て千五百袋になつて居た、之れは大連へ來る途中濡れたのではなく前の勘定が極く大體の概算であつた結果正確な數字を擧げ得なかつたものと思はれる、從つて滿鐵としては勿論責任は無いわけである同商會でも目下自分で濡大豆を手當中で損害は東支側に要求すると云つてゐる、他に無蓋車で被害を蒙つたものはない、尚ほ過般の豪雨で埠頭倉庫に侵水し下積の大豆が約八千袋餘り濡れたが此れは既に大體手當を終へた、この損害については保管規定上滿鐵が負ふべきやは多少疑問の存するところであるがそのまゝ見殺すことはせぬ、相當考慮はする積りである

大連商議から提案せぬ
商議聯合會へ

大連商工會議所では來月四、五兩日ハルビンに開催される全滿商議聯合大會には何等提案せざることに決し、この旨二十四日ハルビン商議に打電した、而して各地商議の提案に對しては近日役員會を開き、大連商議としての態度を決する筈であるが、大會には横田副會頭及び篠崎書記長出席すると

七月中の奉天財況
（二）滿洲銀行調査

錢鈔市況　休日明けの金票對奉票相場は六、八三〇元と上値を辿り、二日小口賣物續出に安値に寄り日本政局の不安定にヂリ安六三七〇元に下押せしも安値は買物出で日本政局も安定に向ひ人氣持直しに反撥後は無材料にて下押され五、六〇〇元臺にて氣迷ひ保合ひて閑散、六日新甫は學良赴平と高値期待二六、八〇〇元と高寄したるも城内排日貨、率票回收説に後買氣旺盛に反落六、五〇〇元臺に保合ふ、十日支那時局安定の兆に頭重く六、三二〇元十一日昨日現洋五百萬元北平へ送付命令傳はり六、四〇〇元に昂騰十三日引續き官銀の現洋買付説に六、六〇〇元、十七日には需支關係惡化に買氣殺到し六、七〇〇元、十八日進み六、八八〇元、十九日國交斷絶の報に六、九〇〇元迄續騰せるも結局兩國に戰意乏しく開戰不能説盛んに高値材料を失ひ六、八〇〇元臺に反落、二十二日新甫は六七三〇元に寄付き、北方時局停頓状態と無材料に閑散、二十四日需支問題懸念強氣筋の買進みに昂騰せるも妥協進行の軟材に軟化保合商狀、廿六日は昨引後露支兩軍衝突の報に人氣硬化し六、八四〇元廿七日九〇〇元と上伸びたるも交戰説虚報判明し利喰と高値狙ひに引戻し夏枯と無材料に人氣沈靜相場保合、月末露支協定成立氣構に六、五六〇に急落越月せり

◇七月中金票對奉票相場

	最高	最低
現物	六、九〇〇元	六、〇六〇元
定期	六、九四〇元	五、八一〇元

奉取市場出來高金一〇一、六〇〇〇〇圓

上記の如く輸出輸入兩方面とも取引閑散にして市況沈衰金融は新規資金の需要增加なく當地組合銀行七月末貸高預金增、貸出減を示し平穩裡に越月せり（完）

佐藤、高田前正副會頭慰勞會

佐藤、高田前大連商議正副會頭の慰勞會は同商議主催の下に二十八日午後六時半からヤマトホテルに於て開催するが希望者は大連商議に申込まれたいと會費金五圓

愈よ鷄冠山に發電所を設置
來春解氷期を待ち　夏迄には完成見込

南滿電氣會社では數年來の懸案であつた安奉線鷄冠山の發電所設置のため最近に技師長今井榮量氏を同地に派し調査を行はせたが、愈々來年結氷期の過ぐるを待つて起工し夏迄には完成する豫定である

右發電所の設置は同地多年の要望によるものであり、大連、瓦房店、大石橋、遼陽、奉天、鐵嶺、四平街、長春、安奉、沿線に於ては本溪湖、連山關、安東等各要所には皆發電所を有するに拘らず、獨り鷄冠山だけが困却された嫌があつたので、今回が設置を行ふと共に長春、公主嶺間の小驛、奉天、鐵嶺間の小驛には送電線を以て便宜を圖ることゝし前者は九月初旬、後者は十一月迄に完備を見る豫定で、餘す所は蓋平、鳳凰城の二ヶ所に過ぎず、着々として萬全を期してゐる

現在鷄冠山に於ては蒸氣を使用して機關庫並に水道のポンプの動力に宛てゐるが之が完備を見る譯である。

慰藉救濟機關と外國船員會館
創立二十周記念に有難き御沙汰
◇……大連海務協會（三）

◇そこで、それまで集つた寄附金八萬餘圓は、これを一時利殖に廻し、その實現は暫く見合した、しかしその後種々苦心をして特志家の寄附を仰いだ結果、大正十一年十月に出來上つたものが現在の海員集會所である。かくの如く協會の第一の目的とする船員の慰藉救濟機關は大連港の發展と共に、近時益々充實しつゝある。而も從來の機關は全く日本船員のみを標準としたるもので、外國人の船員は其の一部を利用し得るに過ぎなかつた。

◇したがつて外國船員の慰藉休養すべきものは營業を本旨としてゐるカフエーがあるばかりである、併し苟くも國際港灣を以て誇つてゐるグレート大連の施設としては甚だ以て不足と謂ふべく、殊に多數の外國船を吸收する政策上から云つても、從來は遺憾なる點が尠くなかつた、そこで協會は數年前て、立派な國際的海員會館の設置に關する補助金の請願をしたが、豫算の都合等により遂に實現するに至らなかつた。

◇その後山本前滿鐵總裁の赴任に際し再び請願をなした結果、快よく其の趣意を容れたので、遂に五萬圓で該會館を建設の運びとなり目下盛んに其の工事中であるが、多分本年十一月末日迄には完成のはずである。故にその竣工の曉にはこの大連も、漸く國際港灣として…

◇かくして同協會は年々事業を起し、日に月に發展しつゝあるが、今年は丁度その二十周年記念にあたつてゐる。そして此の事が畏くも天聽に達し同協會が二十年一日の如く海員扶液の事業を掌り、海事に盡力した功勞を嘉され、本年二月十一日即ち紀元節の佳辰にあたりて、金一封の御下賜の沙汰を拜した。これは同會の榮譽ばかりでなく、全日本海運界全般の名譽であること云ふまでもない。

◇現在の同協會理事會は滿鐵々道部次長市川數造君である。君は山口縣の産で、明治四十三年東京高商專攻部卒業後滿鐵に入社、大正十二年埠頭事務所長となり、同時に大連海務協會の理事會長に選ばれ現在に及んでゐる。今後同協會は君の手腕に期待する所が甚だ多い。

◇次に協會の實際事務は總て主幹の梅田可坪君が取扱つて居るゐるが、君は海友會創立當時から一身を投げ出してその發展に努力して居り、今日では海務協會の梅田か梅田の海務協會か、と云はれる程協會の仕事に沒頭して居る、したがつて從來も然うであるが今後においても君の努力に俟つ所が多くないであらうと思はれる（寫眞は現會長市川數造氏）

黄塵

◇…突如内地に歸省したッきり、杳として消息を絶ちやれ辭職するのだ――就職運動だ――とあらぬ噂を立てられた大連商議の篠崎書記長、二十三日の船でヒョッコリ歸つて來た。

◇…そうして曰く「辭められゝば寧ろ結構だよ」と例の皮肉まじりの氣焔を擧げて、後任の椅子をねらつた氣の早い連中をアッと云はせて上陸。

◇…早速その足で前の親分佐藤さんを訪ね、それでも身の振方を相談したらしく、その結果佐藤さんの推讓もあり、村井新會頭も二ッ返事で「篠崎君、相變らず遣つて呉れ給へ」で喧しかつた書記長問題もケリ。

◇…商工會議所へ辭を出して見ると世間の噂より所員の動搖の方が大きいので流石無頓着の篠崎君も驚き、所員を集めて曰く「僕は辭めない、安心して呉れ給へ」

◇…これで所員が安心したか、どうしたか……。

大連管内の漁業概況
八月廿三日現在

大連民政署管内八月二十三日調査の漁業概況は次の通りである

種別	日本人	支那人	漁場
機船底曳網	九四	一一	黄海渤海
刺網	二四	六〇	沿岸
鰆流網	二	四一	沿岸及大連灣内
鮟鱇網	四	―	沿岸
打瀬網	一六	―	大連灣
旋網	一	四	沿岸
延繩	五三	一四	沿岸及沖合
風網	―	一一	熊岳城、利津沖合
又鈎	―	二	沿岸
海士	―	六	同
地曳網	三	一六	同
蓑殖淺蜊	三	―	同
同牡蠣	四	―	同
潜水器	三	四	同

電力代用

は必然の事であり、工費は約五萬圓五十キロ程度のものを設置するが、目下の所電燈は一千一百内外であるが守備隊の增置を見れば一層將來性あるものとして多年の懸案が解決さるゝことゝなつたものである、尚昌圖には現在城内に支那側の發電所あり之がっ配給を受くべきか、別個に設置すべきかは研究中であると

小賣物價の騰落狀況
八月十五日現在

大連民政署調査、市内の八月十五日現在小賣物價は前月に對比し七十種中騰貴品七種、下落品十六種其他は保合を呈してゐる、騰貴品は白米、牛肉、綿糸で下落品は木材、亞鉛、洋灰、疊表で騰落の主なる原因は次の通り

◇白米　出廻り薄く在庫品消化され漸騰

◇牛肉　青島牛輸出税の引上、滿蒙牛の輸出增加並に夏時の保存費高により小賣價格引上げ發表さる

◇棉糸　米棉豫想反別減少のため上騰强含み

◇木材　沿海州より割安品輸入激增のため下押軟調

◇亞鉛　對外爲替昂騰し輸入品原價の低下と需要不振のため低落

◇洋灰　需要減退し需要期過のため下押

◇疊表　植付反別增加と作柄良好のため軟弱

市況

特産
手詰賣て高粱續落

銀市の軟調商狀に大豆は强調を呈した高粱近物は手續ものありて十六錢方の暴落他は平凡大引け、現物大豆は油房十車豆粕は三菱のみにて一萬八千枚の手合せ、今日の油房生産高は九千枚、操業工場は五軒、明日の搬出は九千枚、操業工場は五軒

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强調）單位厘

限月	寄引	高値	安値	大引
八月末	六六〇〇	六六〇〇	六六〇〇	六六二〇
九月末	六六五〇	六六八〇	六六五〇	六六八〇
十月末	六六九〇	六六三〇	六六九〇	六六三〇
十一月末	六四一〇	六四一〇	六四一〇	六四四〇
十二月末	六六三〇	六六三〇	六六三〇	六六八〇

出來高　百七十七車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	三三二〇	三三二〇	三三二〇	三三二〇
十月限	―	―	―	―
十一月限	三三一〇	三三一〇	三三一〇	三三一〇
十二月限	三三一〇	三三一〇	三三一〇	三三一〇

出來高　一萬五千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	一六三五	一六三五	一六三五	一六三五
十月限	一六四五	一六四五	一六四五	一六四〇
十一月限	―	―	―	―
十二月限	一八〇〇	一八〇〇	一八〇〇	一八〇〇

出來高　四千五百箱

▲高粱（近續落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	五一四〇	五一四〇	五〇四〇	五〇四〇
九月末	四九〇〇	四九三〇	四八六〇	四八三〇
十月末	四一〇〇	四一一〇	四一〇〇	四一一〇
十一月末	四一〇〇	四一一〇	四〇九〇	四〇七〇
十二月末	四〇六〇	四一〇〇	四〇八〇	四〇八〇

出來高　三百十六車

▲包米　出來不申

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）（裸物）	六八五〇	六八六〇
普通大豆	出來不申	
豆粕	二二二五	二二二五
出來高	一萬八千枚	
豆油	一八一〇	一八一〇
出來高	二萬一千枚	
高粱	四九五〇	四九五〇
出來高（次物）一車		
包米	出來不申	

定期喰合高（廿三日帳入）（前日對比較△印減）

大豆	三二九四車	△四二車
高粱	二二三九車	五七車
豆粕	八五〇千枚	△六千枚
豆油	一六〇〇百箱	二五百箱

錢鈔
材料安て銀價軟弱

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十四片十六分の五と（八分の一安）先物は廿四片十六分の七と（八分の一安）紐育は五十二仙八分の四と（四分の一安）孟買は五十五留比十六分の十一と（同事）滿洲は七十一兩三五、滬申は七十二兩三二五大洋は九十八圓三十錢日米は四十六弗八分の五と（十六分の一高）米日は四十六弗十六分の十一と（十六分の一高）英米クロスは八十四仙四分の三と（同事）米支は五十八弗十六分の十一と（八分の一安）標金は三百九十四兩一と寄り九十五兩一と止め當市の銀價は軟弱を呈した

◇定期取引（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
近期	八九五	八九五	八九〇	八九〇
遠期	八九五	八九五	八九五	八九五

出來高（期近）二百十七萬圓（遠期）百八十萬圓

◇現物取引（單位錢）

	鈔對金	限對洋	金對洋
九時	八九五	一三九〇	一三九〇
十時	八九〇	一三八〇	一三八〇
十一時	八九五	一三七五	一三八〇
十二時	八九五	一三七〇	一三八〇

出來高（鈔對金）十一萬二千圓（銀對洋）八千圓

商品
前場

麻袋（保合）　産地相場…［illegible］

株式
定期受渡
八月廿五日限　前回より增加

當限受渡株數は六千四十枚代金八萬一千二百五十五圓、一株平均十三圓四十六錢でこれを前回の受渡に比較すると株數において二千二百三十枚、代金において三萬九百十圓の共に增加を示し一株平均値も二十五錢の値上りを示してゐるが受渡内容を示せば左の如し

▲五品株（渡方）山田一、二八〇廣澤二六二〇青木四〇岡村三〇、三谷五八〇（受方）高山一〇〇山田五〇〇伊藤政四四〇鎌野五〇〇後藤一〇〇山本五五〇橋本二六〇遲子許一五〇笠間一〇小林一、八一〇田邊一三〇計四五五〇枚

▲新豆株（渡方）伊藤政一九〇青木六〇岡村一四〇、三谷三〇〇小林三〇（受方）廣澤二六〇後藤三三〇山本二〇笠間三〇田邊八〇計七二〇枚

▲錢鈔株（渡方）山田六〇廣澤一四〇山本二〇橋本三〇笠間三〇瀬川一〇〇小林三三〇（受方）伊藤政三三〇後藤一二〇橋本一八〇瀬川二〇岡村二〇田邊三〇計七一〇枚

▲製氷新株（渡方）小林五〇（受方）岡村一〇

▲新東株（渡方）山田一〇（受方）小林一〇

總株數　六〇四〇枚

受渡標準値

五品	一二、〇	新豆	一三、五
錢鈔	二〇、五	氷新	二八、〇
新東	九八、〇		

内地は强含み當市變らず

今朝北濱短期の大新五十錢高新東短期四十錢高と内地は小締りを入れたが當市現物氣配は概して變らず閑散裡に散會した五品は十錢高新豆は一二十錢安錢鈔も二十錢安大新は二十錢高新東は五六十錢高鐘新十錢安出來高四百十枚

前場

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三一四	三一四	三一四	三一四
商信	―	―	―	―
新豆	三三二	三三二	三三一	三三一
錢鈔	一九六	一九六	一九六	一九六
氷新	二四五	二四五	二四五	二四五

◇現物（乙部）

銘柄	寄	引
大新	一六八二	［illegible］
新東	［illegible］	［illegible］
鐘新	一〇三五	［illegible］

◇爲替及受渡日歩

	爲替	受渡	代渡	代引	日歩
五品	三二五	九〇	三一〇	四	［illegible］
商信	三一五	―	二四〇	四	［illegible］
新豆	三三〇	一〇	一三〇	三	［illegible］
錢鈔	一九五	―	二〇	三	［illegible］
氷新	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］	無
新東	［illegible］	［illegible］	［illegible］	［illegible］	無

株

當限の受渡は株數代金共前回增加を示してゐるが五品の渡方は德泰の二千六百二十枚を筆頭に山田、三谷が大口で受方では小林、山本、鎌野が目立つてゐた▲當限落後の喰合は中限二千七百三十枚先物二千六百四十枚でその内五品は中限に一千六百三十枚先物に一千六百三十枚となつてゐる▲今朝内地諸株は東西兩市場共硬り商狀を報じたが當市は響かず五品は保合乍ら新豆、錢鈔は寧ろ弱含み商狀を呈した▲五品取引所では米の上場認可を申請した…が集散地でない大連に果して必要があるかどうか問題だ五品としても單に出願の優先權を確保すると言ふ程度の申請であらう▲内地相場もこゝまで來ると一寸突込めないのでやつ下盤りの商狀となつたがされば持續いて戻すだけの力もないらしく當市の新甫も相變らず平々凡々であらう

後場（强保合）

◇定期受渡につき休會

◇現物保合（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三一四	三一四	三一四	三一四
商信	―	―	―	―
新豆	一三一、一	一三一、一	一三一、一	一三一、一

豆

昨日來反落を呈した高粱は今朝又もや手詰もの…ありて近物十六錢方の暴落である▲… 手合はせは非常に偏傾で大手筋の買は裕泰のみにて賣はマバラである▲相場自體が崩れ頭押しの感があるので最早上伸しないだらうと某取引人は語つてゐた▲内地にて豆粕を壓迫氣味の外國硫安は値段を下げたが七月の主要輸入港て一萬二千噸しかなかつたさうだ▲外國硫安の低下につれ内地硫安も最近一噸百二十七圓七十錢まで低落し▲又硫安と密接な關係にある石灰窒素も一成分當り三錢方の値下を斷行した▲これは決して肥料が豆粕にかぎると意見が傾いた譯ではなく米價の低落に原因してゐるのである▲例の豆粕家畜飼料化は滿鐵でも相當に資金を出すそうだから大連發達の爲に特産三團體こゝで一つ大宣傳をすることだ。

銀

銀塊安爲替高の銀安材料にて地場鈔票は軟弱を呈した▲日米爲替は内地にて正金の拔入れで殴り商狀を呈してゐるのである▲かゝる不自然的な調節は長續きするはずはないから地場鈔票も今後ジリ高を呈するだらうと見られてゐる▲大連朝取屈筋の上海標金地場に於ける標金買は相當多額に上り居る樣子にて▲一千萬圓の買あるときは當地に於て近期遠期の乘替嵩に一個月二十錢を損し上海に於て標金乘替の際に三、四錢を損し▲一個月信託手數料税金共三萬以上の缺損となり勘定であるから上海の騷ぎも儲かる樣でも大したこともない

前場

◇現物

銘柄	寄	引
錢鈔	［illegible］	［illegible］
氷新	［illegible］	［illegible］
大新	一六八二	［illegible］
鐘新	［illegible］	［illegible］

奧地市況（廿四日前場）

特産

▲大豆

	限月	寄付	大引
開原	八月限	一三、七〇	一三、〇〇
開原	九月限	―	―
開原	十月限	―	―
長春	十月限	―	―
長春	十一月限	―	―
長春	十二月限	一〇、三〇	一〇、三〇
哈爾賓	八月限	一、八〇〇	一、八二〇
哈爾賓	九月限	一、七六〇	一、七五〇
哈爾賓	十月限	―	―
公主嶺	八月限	―	―
公主嶺	九月限	―	―
公主嶺	十月限	―	―

▲高粱

	限月	寄付	大引
開原	八月限	一三、七〇	一三、五〇
開原	九月限	―	―
開原	十月限	―	―
長春	九月限	一三、五〇	一三、六五
長春	十月限	一一、八〇	一一、六五
長春	十一月限	―	―
公主嶺	八月限	―	―
公主嶺	九月限	―	―
公主嶺	十月限	―	―
哈爾賓	八月限	二、三〇〇	二、三一〇
哈爾賓	九月限	二、一六五	二、一一〇
哈爾賓	十月限	―	―

▲小麥

錢鈔

		寄付	大引
奉天（奉票）	現物	六九一〇、〇	六九一〇、〇
（奉票）	先限	七一三〇、〇	七一二〇、〇
開原（奉票）	現物	六九三〇、〇	六九一五、〇
	先限	七一六〇、〇	七一〇〇、〇
同（鈔票）	現物	―	―
	先限	―	―
安東（鎭平銀）	期近	一、二八〇	―
	遠期	一、二八〇	―
哈爾賓（大洋）	現物	六一、〇〇	六一、〇〇

手形交換高（廿四日）

	枚數	金額
金	七六枚	二〇、〇三〇、一五九圓
銀	二二〇枚	一、二〇、一六九圓

製氷株取引再開

大連株式市場では大連製氷會社が合併增資のため同株式の取引を中止中の處二十六日から新株讓渡權利落として取引を再開することに決定

上海爲替情報

【上海廿四日發】米日小高なるも支那人見送り物品筋軟弱少し買ひたるのみ、市況閑散この邊小巾保合と思はる

上海標金

寄値	三九四兩五
高値	三九五兩一
安値	三九四兩二
引値	三九四兩七

爲替相場（廿四日正午）

正金（銀勘定）

日本向參着賣（銀買）		［illegible］
同 十五日買（同）		［illegible］
上海向參着賣（銀買）		［illegible］
倫敦向電信賣（銀）		一志八片八分の五
同 二ヶ月賣（同）		一志九片十六分の三

正金（金勘定）

倫敦向電信賣（圓）	二志十一片十六分の一
信用付一月賣（同）	二志十一片八分の五
米國向電信賣（百圓）	四十六弗八分の五
同 九十日拂賣（同）	四十九弗八分の七

鮮銀（金勘定）　…［illegible］

市場電報（廿四日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二十四片十六分の五
同 先物	二十四片十六分の七
紐育銀塊	五十二仙八分の七
孟買銀塊	五十五留比十六分の十一
英米爲替	四弗八十四仙四分の三
米日爲替	四十六弗十六分の十一
米支爲替	五十八弗十六分の十一

棉花

●米棉（換算五錢安）

現物	一八仙六五
十月	一八仙四三
十二月	一八仙七五
一月	一八仙九〇
三月	一八仙九八
五月	一九仙一〇

●印棉

ベンゴール	二三五留比
ヴローチ	三三八留比
オームラ	三〇三留比

鐵筋　延十月末　三四七　一〇
出來高　一萬枚

綿糸布（保合）　米棉、印棉共保合大阪三品當限一圓五十錢安ながら先物四十錢高と氣配區々に當市は銀票二三十錢安も響いて華商側買氣なく無味閑散裡に散會

麥粉（出來不申）

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
株新	一七三〇	一七三〇
大新	五九〇	五九〇
紡新	三六三〇	三六〇〇
鐘新	一〇四一〇	一〇四一〇
鐘紡	―	―
日鐵	三六六	三六五
郵船	六六〇	六六〇
東新	―	―

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
株新	二三三〇	二三三〇
東新	六九〇	六九〇
五品 當	一三三〇	一三三〇
中	―	―
先	一三一〇	一三一〇
新豆 當	―	―
中	一一六〇	一一六〇
先	一一六〇	一一六〇

同（短期）　新東／五品

	新東	五品
寄値	六六〇	一三〇〇
引値	六六〇	一三〇〇
高値	六六〇	一三〇〇
安値	六六〇	一三〇〇

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	二九五六	二九五八
中限	二九六六	二九七七
先限	二九八一	二九八一

東京期米

	前場寄	前場引
當限	二九〇一	二九〇五
中限	二六六九	二六六三
先限	二七一五	二七一三

大阪綿糸

	前場寄	前場引
八月	二四六〇	二四四〇
九月	二四一〇	二四一〇
十月	二三三〇	二三四〇
十一月	二三三〇	二三六〇
十二月	二三〇〇	二三六〇
一月	二三六〇	二三三〇
二月	二三四〇	二三五〇

大阪棉花

寄付　大引

神戸豆粕

	前場一節
當限	一九九五
先物	一九二〇
七月	―
八月	四六〇〇
九月	四六〇〇
十月	―
十一月	四二四〇
十二月	―

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
八月	一三六〇	―
九月	一三二〇	―
十月	一三三〇	―
十一月	一三四〇	―
十二月	一三四〇	―
一月	一三二〇	―

印度麻袋

鐵筋直積	四二留比〇分〇
靑筋直積	四六留比〇分〇
爲替相場	一三〇留比〇分〇

株式出來高（廿四日）

定期	受渡
現物	八八〇枚
合計	八八〇枚

平安異香 (90)

葉多默太郎作　一彌畫

大悲山(一)

屍穴だ――。

幾十年の昔から、この土地獄で牢死したものや縊り殺されたもの

碎けた棺の上に體を聞くして、春光は袖で鼻を蔽つて苦い息をついてゐた。

と、ボウと幽かな明りが指の間からさしたやうだつた。

屍體を始末してきた屍穴だ――と春光は思つた。

さう思ふと、自分の體の下がぬる〳〵と動くやうだつた。

さつき手に觸れた冷たいものは髑髏でなかつたかと思はれて、ぞつとした。

見ると、緑青のやうな眞青な燐光が、穴の片隅でチヨ〳〵と燃えてゐる。

と、それに呼應するやうに、あちらこちらに、チロ〳〵と、蛇の舌のやうに燃えては消え消えては燃えるのだつた。

切なげに、哀れげに燃える陰火――。

永劫の迷妄から浮ばれぬこの有樣を見よと、泣き訴へてゐるやうな陰火――。

そして、その眞青な火を映して眼前に展かれた穴の有樣は――。

それは一口に、泥繪具を投げこんでかきまはした人形屋の芥箱といふか――目鼻の落ちた髑髏――脱落してうね〳〵と散つた女の髮――赤い着物、灰色の着物――ひからびて枯枝のやうになつた腕――碎けた棺の木屑へ、かぢりつくやうに俯伏せになつた白い股――古綿のやうな肋骨――そして腐りかゝつて蛆のわいた肉塊からむら〳〵と立昇る臭氣と泥潭のやうな不氣味な濕氣だ。

春光は一物も見えぬ暗澹たる空を仰いだ。

そして、岩間を洩れて落ちる一滴の雨を火のやうに乾いた唇に受けて、貪るやうに舐るのだつた。

さて、話はこゝで一轉する。

こゝは洛北大悲山の中腹で、日は四五日ばかり後のこと、梅雨霽のカツと照りつける陽を深緑の蔭に避けながら、肩を並べて登る二人連れがあつた。

一人は色の小白い優男、一人は振分けを輕く肩にした髯男だ。

「のう小太郎どん、早えもんだ、お山はすつかり夏景色になつてゐる」

「……」

優男の方はそつぽを向いて返辭をしない。が髯の方はお構ひなしだ。

「お前さん、世間はこれからどうなるだらうな。なんしろ面白くなつてきやがるやうだが」

「分らねエ」

「先のことだから分らねエ――なるほどそりやさうだが……」

「彌五郎、うるせえから默つて歩いてくれ」

「さうか、ぢやお前さんは返答するに及ばねエ。獨り言だと思つてくんな。俺らは默つて歩けねエ性分だから――さてと、これで平家の御時世に罅が入つたつてわけだが、日本秋津洲六十六ヶ國のうち三十餘ヶ國を知行する平家のことだ。さうたやすくへたばるわけはあるめエが、一葉落ちて天下の秋を知る喩だ。俺らの頭領の夢之助だつて、何時までも臥龍でもゐられまい。これから俺らも面白い世間が見られ……ア、痛エ、なにをしやがる」

「うるせエから默つて歩け」

「さうかな、いけねエかな」

氣むづかしやの小太郎と皮肉やの彌五郎の二人、小松原を過ぎて杉の密林を拔けると七曲り、それを登りきると、がつと眼前に聳立つた絶巖だ。大悲山の艮の一角に聳えた俗に天狗巖といつた巖嶺に達する。

水のない谷に懸つた葛の吊橋を渡ると、巖の胴中にがつくり口を開けた孔があつて、孔の口に、少し間の拔けたへつぴり鬼のやうな男が膝小僧を抱きこんで居睡つてゐる。

それが、彌五郎に肩を蹴られて

「どいつだ!」

四角な眼を開けたが、相手を見ると坊主頭をぺこりと下げて、

「おう、兄い達か、御無事で歸つて目出てエ目出てエ」

「なにをいつてやがるんだ――お頭目は城だらうな」

「へエ、毎日お待兼ねで……」

◇巡禮殺し◇　芝居に義太夫に有名な物語り。明石縫郎の十郎兵衛と金澤みつ子のおつる。

新進女流ピアニスト演奏會　二十四日青年會館に於て
讀者割引券 (五十錢)(一人一枚限)
滿洲日報社

映畫と演藝

本邦映畫の過渡期

本邦映畫界の進展は素晴らしいもので、その昔忍術映畫、臺詞映畫に對して、今回の如きは感覺派映畫迄生れる樣になり、映畫の過渡時代を示してゐる感が深く、トーキーや音樂映畫などを製作して一轉機を見せ樣としてゐる、トーキーは今の所では未だ〳〵研究するに充分の餘地があり、松竹蒲田で製作してゐる音樂映畫と銘打つたものに對しては識者間から映畫藝術の價値を往々低下せしめて行くものではないかと評判が惡い樣である、然しながら營業してゐる以上時勢に投じトーキーに對抗して松竹が音樂映畫を製作するのは當然の事である、時代映畫に對しても各社は此頃では大衆作家の作品の映畫化で一轉機をなしてゐる樣である獨りよがりの作品は大分影を消てゐる現代映畫製作に對しても新しい時代の息を入れるべく、各監督が努力し惱んでゐる、本邦映畫界は全く過渡時代にあり果していづれの方向に進んで行くか興味ある問題である

映畫界東西

◇新進拔擢と新スターを入社せしめてゐる帝キネ長瀬スタヂオへ男優川崎猛夫、女優天津夢二、間宮清子の二娘役が入社した

◇マキノの押本監督は二ヶ月程前より内痔炎で手當中であつたが、澤村國太郎映畫「松平外記」の製作で洛西大覺寺ロケ中遂に倒れ大學病院に入院した

◇大河内傳次郎は秋の大作「修羅城」の大立物片桐且元を演ずるため、大いに精氣を養ふべく、裏日本若狹方面へ向ふ

◇伏見直江は、海に!山に!出かけるお友達をうらやみながら、彼女だけは帝大病院の十病舍に避暑中?とは苦い事

◇小杉勇氏第二商業のプールへ河童修業簡便至極な避暑中

女流音樂會　愈よ今晩開催

既報の通り本社後援、キリスト教青年會主催の新進女流音樂會は今二十四日午後七時半より青年會ホールに於て盛大に開催される、出演者は何れもかくれたる粒選りの新進のことゝて、一度プログラムが發表されるや各方面に異常な人氣を呼んで、前賣切符も豫想以上の好況とのことなれば當夜は定めし盛會であらう、因に會費は一般一圓、本紙讀者は半額なれば刷込みの割引券を利用されたい

大野芳子孃　納涼園に出演

目下沙河口市場裏にて開催中の納涼園では各町内會有志組合等の發起後援のもとに、大連歌舞伎座において好評を博しつゝあつた、喜歌劇魔術大野芳子孃一行を招聘して廿四日より開演せしめて同納涼園の掉尾を飾ると

演藝茶話

近着のメトロ發聲版「踊る娘達」に主演のジヨーン、クロフオード孃は新作の「ジヤングル」に可愛がつてゐる猿公ジヨセフインと出演して猿のトーキーを作らうといふ珍趣向を企てたが、愈々撮影の際この猿公不都合にも監督のジヤツク、コンウエイ君目がけて空瓶を投げつけ、一ヶ十五弗の白熱電球を碎いてしまつて監督に「ダアー」と云はせたが、クロフオード孃は猿公に同情して「猿だつてこんな面倒なトーキーの撮影には腹を立てるわよ」

滿洲日報

506
御園白粉
美の女王は只一枚
MISONO OSHIROI
御園白粉
御愛用のたび毎に眞から色白に艶よくなる純無鉛白粉
御園白粉本舖 伊東胡蝶園

創立三週年記念
學生大募集
寄宿舎完備
―九月一日開始―
○斯界の權威・滿洲最古の自動車學校
○卒業生を出す事・廿五回其の數實に五百餘名
○卒業生の成績・斯界第一
○合格率常に九割以上
○免許證を得る迄責任教育
○練習自動車約十臺
○本校獨特活動寫眞教育
○就職容易・確實紹介
○教師は斯界老練の士揃ひ七名
今期入學生に限り特に學費を二割引す
學則送呈
電話二一〇六一番
大連市北大山通
日華自動車學校

中央銀行發行の紙幣を東北省に使用を命令

東三省官銀號の紙幣を廢止 金融界に問題起らん

【奉天特電二十四日發】國民政府は此度東三省官銀號内に中央銀行の支店を開設したが、同時に今後は中央銀行の發行する紙幣を使用すべしとの命令を發した、該紙幣は未だ到着して居ないが、又到着した處で直に之を國家の銀行紙幣として流通せしむるや否やは不明であるが、又しても金融界の問題を惹起するものと見られてゐる

露支問題の聲明書

汪公使、わが政府に手交

【東京特電二十四日發】駐日支那公使汪榮寶氏は二十四日午前十一時外務省を訪問し [illegible] より其國の政府に [illegible] になつてみます、[illegible] 代理張繼氏の訪 [illegible] しましたが、張繼 [illegible] は露支問題に關し [illegible] 誤解を解くべく日 [illegible] 相を説明し誤解を [illegible] 一月滯在する豫定

科員李石丹氏を之に任命延吉に駐在せしむることゝなつた

中央軍關外進出を張學良氏頗に苦慮

複雜なる問題發生を虞れて

【奉天特電二十四日發】[illegible] 張するあり、學良氏も國民政府に楯をつき中央軍の關外進出を理由なくして拒絶することも出來ず兩者の間にあり苦慮してゐるが其の成行は極めて注目されてゐる

編遣公債交渉に蔣介石氏の來滬

[illegible] 代表として出席す [illegible] 北平經 [illegible]

石炭礦を發見

【間島】額穆縣官有居住支那人有力者張煥然外數名は最近同縣鳥龍屯附近に於て石炭礦を發見し試掘の結果、炭質頗る良好區礦も非常に [illegible] 況なので吉林省實業廳に之れが採掘の許可方を請願したと

高等警察廢止

延吉において

【間島】延吉市公安局長永子元氏は此の程吉林省政府公安管理處長王之佑氏よりの訓令に基き延邊各地に於ける高等警察十七個所を全部廢止し局子街に延邊商埠公安管理處なるものを設置し局子街、龍井村、頭道溝、琿春、百草溝等五個所の商埠公安局を管理することになつてゐるが、之れに伴ひ各商埠公安局は之れを各商埠公安總局と改稱し今後人員を増加すると同時に各市街(商埠地に限り)主要個所に分局を設置することになつてゐると傳へられてゐる

外客誘致策として愈よ國立公園設置

内務省に調査會設置

【東京特電二十四日發】國立公園の設置については大正十年以來内務省衞生局で全國十六ケ所に候補地を選定し、其調査も完了し毎年調査會を要求してゐたが、最近國立公園の設定は全國的の希望となり、鐵道、遞信兩省其他民間方面でも外客誘致のため觀光設備を整へる必要ありとされ、國際貸借審議會でも此問題が論ぜらるゝに至つたので、安達内相も之に共鳴し國立公園調査會を設置し、候補地を決定すると共に綿密な調査を行つて計畫の實現を圖ることゝなり、明年度豫算に右の經費二萬圓を要求することに決した、委員會は官民合同を以て組織し、委員は特に無報酬を以て依囑することになつてゐる、尚有力な候補地として擧げられてゐるのは上高地、日光、富士山、十和田湖、雲仙嶽、小豆島大沼公園、八島等である

撫順頁岩油事業實施打合せ

牧野滿鐵囑託内地へ

滿鐵囑託牧野少將は新正副總裁と會見後來月九日大連出帆内地へ出張の筈であるが、用向きは新内閣になり海運省幹部に異動があり之等新幹部に對する挨拶を兼ねオイルセール事業其他に關し打合せ更に新燃料廠長を訪ひ德山に設備中のパラヒイン工場を觀察し又石炭液化の調査を兼ねて高田新潟等の製油工場等も視察十月中旬頃までに歸任の豫定である

明年度豫算に計上されぬ

金解禁準備の犠牲となる 義務教育費國庫負擔増加

【東京二十三日發電】五百萬乃至一千萬圓程度の義務教育費國庫負擔増額を五年度豫算に計上せよとの要求が與黨内に擡頭しつゝあるに對し政府側では民政黨が重要政策の一として永年主張し來つたものであるから明年度豫算に於て之を如何に取扱ふべきかは相當考慮を要するところであるが既に決定せる豫算編成方針に於て金解禁準備を基礎とする緊縮主義が確立され新規事業は一切認めぬことゝなつて居り第五十七議會は解散の外はないが此の場合右の趣旨をよく國民に徹底せしむれば現内閣が決して公約を無視するものでなく寧ろ大國策實現に忠實なることが一般選擧民に理解されるに相違ないとしてゐるから結局義務教育費國庫負擔額増加は金解禁準備の犠牲として明年度豫算には計上されぬことゝなるものと見られてゐる

奉天の紡紗廠に共産黨員が潜入

密會中の一味を逮捕

【奉天特電二十四日發】支那側の時局以來中央、奉天間の諸問題は交渉のドサクサに紛れて奉天紡紗廠にも多數共産黨員が潜入せる形跡があるので、當局では豫て警戒中の處去る廿一日午後五時頃同廠の職工王一外數名は仕事をおへて同廠裏庭に來り南方職工風の支那人と密會し共産黨の宣傳ビラ及び其他材料費用などを授受してゐる所を警戒人に發見され、直に支那側公安局に押送し取調べ中であるが、王は三年前同廠の職工として雇はれ今日まで機會ある毎に共産黨の宣傳を行はんとしてゐた注意人物であると

排日記事掲載を中止

「醒時報」屈服し

【奉天特電二十四日發】排日紙醒時報の「日本人張作霖謀殺」と題する排日記事掲載に對しては奉天總領事館より掲載禁止方を抗議してゐたが、却つて反撥し中止する色を見せなかつたが、附屬地内の發賣禁止及び滿鐵の輸送拒絶に屈服し明廿五日より掲載を中止することゝなつた

奉軍飛行隊北滿へ出動

【奉天特電二十四日發】確實なる消息によれば露支間の紛糾はますます險惡化しつゝあるので奉天の飛行隊二個聯隊は廿六日當地を出發し北行することゝなつたが機數は約十臺であると

勞農軍の配備狀態

【奉天特電二十四日發】ハルビンより奉天側に入つた國境方面の勞農側の配備狀態は左の如くである

ダイウスリイ駐屯、歩兵三十六師、ウスリーヤスタイ、歩兵三十五師、砲兵二團、騎兵一隊、バイカル湖、騎兵千二百名、アルカン河附近、歩兵二師團、騎兵各一師團、工兵一隊

全支鐵道統一會議

【奉天特電二十四日發】全支鐵道 [illegible]

鮮人教育指導

【吉林】吉林教育廳長王幸林氏は [illegible]

『未成品支那』の現狀を遺憾無く暴露す

來滿した米國記者團の記事 國民政府對策に苦心

【南京廿四日發電】過般來滿した米國記者團は歸米後盛んに支那に對する感想を發表してゐるが、其感想は何れも赤裸々に未成品支那の現狀を遺憾なく暴露してゐる、それがため國民政府當局は痛く之に頭を惱まし外字機關紙及支那紙を利用して「米國記者團の支那視察記は日本に買收され殊更に支那に不利の發表をしてゐるものである」など〻宣傳してゐるが、更に今回の露支抗爭にあたり米國に調停を依頼して拒絶さるゝや、前記記者團の發表が影響し米國民の同情を失ふに至つたものであるとて之が對策を考究の結果、米國記者團が發表した記事を蒐集し其相違せる點を指摘して米國民衆の前に發表辯明することに決し、目下國民黨部をして其材料の蒐集につとめさせてゐると

米價暴落豫想と政府の對策

米穀調査會を開いて臺鮮米問題から解決

【東京二十三日發電】天候氣溫共に水稻生育にあつらへ向で此のまゝで進めば本年度の米作の可能性極めて濃厚で逸早くも端境期に於ける米價の暴落が豫想されてゐるが、農林當局は政府の緊縮方針と町田農相の持論として買上を極度に手控へる方針であるから積極的米價對策は期待されないが、米穀調査會を來月十日頃開き審議を練ることゝなつたが之が準備として農林省では二十三日省議を開き協議の結果政府より具體的諮問案を提出して審議の進行を圖ることゝなつた、而して政府としては主として朝鮮、臺灣における米穀法施行の可否、臺灣米移入に對する對策を諮問し此の方面の問題を先づ解決する方針であると

大勢は愈よ運合に傾むく

中立業者の白紙還元説は大村局長に一蹴さる

【京城發】運合問題は既報の如く去る廿日同盟會總會の席上三十五名の理事を擧げ運合參加可否は廿一日の理事會に一任し、翌日の理事會に於ては既に運合合流を聲明せる通運側に對して中立業者の白紙還元説を固守するあり、結局物別れとなつたが中立業者側の大和岩橋兩氏は廿三日午前十一時鐵道局に大村局長を訪ひ縷々陳情する處あつたに對し大村局長は同盟會の白紙還元は全然一蹴し [illegible]

豆粕大豆の廻送昨年の四倍

大連埠頭の大繁忙

露支國交の惡化によつて多忙を極めてゐるのは大連埠頭である、廿二日は四百五十車、廿三日は四百十三車、浦鹽廻りの筈だつた大豆豆粕がドシ〱大連港に集められ、而して五百車以上に達し、昨年の此頃の百廿二車 百五十九車に比較すると恐ろしい激増ぶりで「多分の繁忙期に相當しますよ」と現場の連中が云つてゐる、從つて最近では苦力の手不足と云ふ珍現象を呈し福昌華工ではいつもの夏枯時を見越て一萬五千人の苦力を約六千人に減らしたのに祟られて過不足の關係で苦力の鼻息が荒くなつてゐると

去り、同盟會承認の件は從來とても認めてゐないことで今更時に承認の理由なし、更に運合成立後の壓迫云々に就いては新會社設立後と雖も鐵道局が同盟會を壓迫するが如き意志は持つてゐないが、同盟會側で壓迫されたと感ずるやうなことが起るにしてもそれは鐵道局の眞意でないから諒されたいと頗る強硬な態度を示した後、極力參加を慫慂するところがあつた兎も角通運側が中立業者との分裂をも辭せざる今回の強硬な合流聲明は近く新會社設立の實現と分裂後の中立派の悲運を豫想するに充分で、既に中立側委員たる朝鮮運輸の市川氏は廿一日同盟會理事辭任と共に通運と行動を共にする旨の聲明書を發表し、松本、入江、川井田氏等も中立側を脱退した

秋季紅白競獵會

廿五日三十里堡で擧行

十五日から狩獵の解禁となり水田沼地には田鴫が盛に飛來したので大連獵友會では年中行事の一つとして本社後援のもとに秋季紅白競獵會を左の如く擧行することに決定した

▲日時 來る二十五日(日曜)
▲獵場 三十里堡西單甌一圓
▲出發 午前一時二十分大連驛發
▲採點 田鴫のみ
▲賞品 自一等至五等(個人賞)及優勝組全部へ
▲組合 車中で抽籤
▲會費 一圓(當日持參のこと)

參加者は大連獵友會(電七三三二四番)へ二十四日午後四時までに申込んで貰ひたいと

尚ほ獵場に於ける引揚げは午前十時までに三十里堡驛に集合し採點等級及優勝組を審査の上賞品を授與後懇親野宴會を開催、同十一時四分發列車で歸連する豫定である

横濱高商軍元氣よく來征す

全國專門校大會優勝チーム

全國專門學校大會に優勝した餘勢をかつて南支に遠征を試み六戰四勝の好記録を殘した横濱高商野球部員は昨年の復讐戰の意氣物凄く廿三日入港の榊丸で來連したが武石監督は語る

今年は昨年よりは好いと思ひます、全國大會に勝つたのは運がよかつたんでせう上海ではオール日本、上海クラブにストレートで勝ちマリン軍にストレートで敗けました

學務部長會議

【東京二十三日發電】全國學務部長會議は二十三日午前九時より文部省に開會小橋文相の訓示あり指示事項に移り社會教化事業の總動員計畫につき協議を重ね午後三時

不良豆粕の改善協議

主として安東豆粕に就て

【京城發】二十一日本府に於て開催された不良豆粕の改善協議會は既報の如く數項に亘つて本府、輸出入商、關係取締官等二十餘名協議を遂げたが具體的定案は今後に譲つて一先づ打切りとなつた模樣である、今回の問題となつた輸入豆粕は主として安東縣物に限られ年輸入額約二百萬枚總額三四百萬圓に達するが斤量の不足は勿論甚だしきは鐵を詰込んだ不良品を發見する始末なので今回の協議會開催となつたものである右につき小河農務課長は語る

協議事項中の斤量統一は先決問題として輸出商が借入れてゐる支那人經營の油房改善問題があつて却々困難な問題であるが、當方としては四十六斤保證を希望して置いた、含有水分制限も乾燥器設備を必要とする譯だが安東豆粕は大連物に比して品質が劣る現狀だから適當の改善を望めなければ價格の低下等で調節しなければなるまい、昨日の會議には安東縣から商業會議所會頭、組合長、三井物産等の出席者があつたから歸安の上で具體的定案を纏めてもらつて更に協議を重ねる意向である

大平副總裁

二十五日赴任

【東京二十三日發電】大平新任滿鐵副總裁は二十五日午後一時五十二分東京驛發鎌倉に向ひ同地別莊に滯在中の幣原外相を訪ひ種々打合せの上同夜九時四分大船驛發列車で赴任の途に就くはずである

八月中旬の滿洲粟朝鮮輸出

【京城發】八月中旬の滿洲粟輸入數量は百十九車三千五百噸で、前年同期に比し約千噸の増加である右は前年が特に不況で本旬は入荷順調と見られてゐる

辭令

【東京二十三日發電】

任關東廳警部 樽井八郎
關東廳警視(七等) 樽井八郎
同産業技師 木村卯三郎
大連商業學校敎諭 瀬谷佐次郎
依願免本官(各通)
關東廳辭令 (廿二日附)
東京府書記官從五位 中谷政一
任關東廳事務官叙高等官三等一級俸下賜
警務局高等課長を命ず
警務局長心得を命ず
關東廳警務局長 藤岡兵一
依願免本官
關東廳事務官兼朝鮮總督府事務官正五位勳四等 大場鑑次郎
任東京府書記官叙高等官三等

人事

▲藤岡兵一氏(前警務局長) 地方長官會議出席中のところ二十、日歸着の豫定
▲和田秀夫氏(保安課長) 警察部長會議出席中のところ同上
▲新井国夫氏(歩兵大尉關東軍參謀) 二十三日着任關係方面に新任挨拶

安樂椅子

張學良君の代表として奉天驛頭に出迎した張煥相氏に對し芳澤公使が盛に例の得意な北京語で何時ハルビンから來奉したかといふが陳ブン漢ブン▲それもその筈、半生を支那に過した公使も支那語は全く話さぬことにしてゐるのだから▲ただフーンとかアーンとかの不得要領で終つたが今度は張煥相君から芳澤公使に對し書籍を惠贈されてと賴りに御禮をいふ、がさすがの公使も何が何やら受取れず、そこで何の書籍かと反問すると美味求眞だとある▲それは木下前關東長官より食堂車で日本酒をチビリ〱芳澤公使とを混線さしたのであるが安奉線に乘り込んだ公使、例により食堂車で日本酒をチビリ〱近く東京といふやうな光景に、滿洲、殊に安奉線は惠まれた佳い風景だと悦に入る▲それから感慨無量といふ氣持ちで滿鐵の創立當時を懷古し、滿鐵の規則を創定した關係者は悉く故人となり殘つてゐるのは僕ひとり、明治四十一年に滿鐵視察を命ぜられ中村是公から大連のよしやで御馳走になつたがその席上でも是公と滿鐵の收入について議論したが勝ちとなつた▲滿鐵からはパスを貰ふが、それ以上に御禮を要求するの權利があるが相手が滿鐵のことだから當分保留としやうと氣焔萬丈

中央海州鹽積み汽船海賊に襲撃さる

日支人船員二十三名を拉致 青島の軍艦派遣か

【青島特電二十三日發】海州の南方鹽河口沖開山に二十二日日本汽船多喜丸が鹽積込みのために碇泊中海賊に襲はれ船長を始めとして乘組船員日本人八名、支那人十五名を人質として拉致された旨の通報があつたので青島總領事館は管轄相違のため直ちに南京總領事を通じ南京政府に交渉するよう電報を發したが、都合によつては當地碇泊中の驅逐艦一隻が該船保護のため現場に急航するやも知れずと因に同船は函館松本喜一郎氏所有の木造汽船で尾道ドックで大正七年八月進水した四百八十三噸の貨物船で大連には未だ入港したことがない模樣である

錢鈔

定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
近期	八九五	八九五	八九〇	八九〇
遠期	八九〇	八九〇	八九〇	八九〇

出來高 期近六十七萬 遠期七十七萬

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
寄付	八九五	一三三七〇	一三三九〇
二時半	八九五	一三三七〇	一三五四〇
三時	不申	一三三七五	一三五五〇

出來… 銀對金三萬圓 銀對洋五千圓

商品

後場

銘柄	約定期	値段	梱數
綿糸(保合)			
福助	延十二月末	三七	一〇

出來高 十梱

麻袋、麥粉(出來不申)

神戸特産(廿四日)

銘柄	値段
大豆現物	七四五
先物	六四五
豆粕現物	二一六
先物	四六〇
滿洲小麥	六八〇
豆油現物	二二〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
八月限	二九六三	二九六八
九月限	二九二三	二九一五
十月限	二七六四	二七五八

東京期米

限月	後場寄	後場引
八月	二九〇四	二九〇七
九月	二八二〇	二八三三
十月	二九二四	二九二〇

神戸期米

限月	後場寄	後場引
八月	二九六七	二九六五
九月	二九三二	二九二七
十月	二七五〇	二七四七

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日糖新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
豆信先	[illegible]	[illegible]
豆中新	[illegible]	[illegible]

東京株式(短期)

銘柄	値
寄	[illegible]
引	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]

滿洲日報

對露打開策
南京側が手を引く外なし

支那側の對露決心如何。またその決心を如何の程度まで遂行し得るの實力ありや否や。昨今、張繼氏を日本に派遣せんとすると同時に、北邊に對し盛んに軍隊の配置を宣傳しつゝあるやうである。張氏の日本訪問は、支那としては六菖十菊の感あらんが、芳澤公使もやがて歸京するであらうから必ずしも好機會でないとは限らぬ。ただ併しながら今日、北滿への防備を急ぐは對外的といはんよりは寧ろ對內的といふべく、吾人の觀察を以てすれば、支那側の對露方針は今なほ二重の煩雜さに、否、時としては相反する二重外交に惱みつゝありて露支の東支鐵道外交をして愈々益々紛糾混亂に陷るるものといはねばならぬ。

◇

奉天と南京とは東支鐵道問題に關し、すなはち對露政策において利害の相一致せざるものが存するのである、これ革命支那が未だ近代的國家として建設更生せられざる結果であつて、南北の統一が實質的に完了せられざるを證明するものといはねばならぬ。而して南京と奉天とは新舊軍閥の對內的反撥をも加味して複雜混沌たる場面を露呈してゐる。かくて南京側は盛んに對露强硬論の虛勢を張り、奉天側は穩健なる和平論を以て進まんとするのであるが南京側の集權理論に屈伏し、また一般民衆の思惑、それに對露宣傳上、肚裡にもなき强がりをいひ、または軍隊の部署を整へつゝあるが、これ南京側や一般民衆の手前、やむことを得ずして行ふところである。かくの如き情勢であるから、奉天側が眞劍で對露交涉を進むるといふやうなことは思ひも寄らぬことゝいはねばならぬ。

◇

支那側は窮餘の窮策として盛んに逆宣傳を行ひ、馬賊を驅つて赤露軍が支那國境に侵入したるが如く宣傳し、また共產黨員が鐵橋または鐵道を破壞したるかにも吹聽し、甚だしきは二十名の共產黨員が管內各地にありて恐怖的手段をとるべしなどと報告してゐるが、かくの如きも殆んど悉くが支那側の故意に逆宣傳せんがための捏造事實であつたらしい、すなはち東支管理局のクーデター的占收以來全く失つた列國の同情を恢復せんものとの魂膽からの術策であつたらしいが、いかに人口の稀薄なる北滿の邊境にありて行はれたることにせよ、常識を以て判斷し、支那側の術策の如何に拙劣なりしかは何人も氣付くところ、さすがの逆宣傳も却つて識者の一笑に付せらるゝに過ぎなかつた。

◇

いよいよ出でていよいよ拙なる支那側は萬策つき、つひに國防の充實に萬一の備へをなし、一方、調停、干涉等を排しつゝ張繼氏をして日本を訪問せしめんとしてゐるのである。が併し、奉天側と南京側との步調が一致せぬ限り、如何なる術策を弄すといへども、何らの効果も期し得られないことは自明の理ではないか。これ吾人が支那のために今日まで幾度となく警告し來つたところであるが、併しまた今日程度の革命支那としては、未だ實質的に近代的國家への統制が出來た譯でなく、形式上の南北統一のみにては二重外交もまた避くべからざることとせねばならぬであらう。然らば支那側が、刻下の對露策を如何にせば可なるや。吾人の觀測するところを以てすれば、革命支那の實情に鑑み、東北四省の外交權を兎も角も奉天側に委任し置き、張學良をして對露交涉に關し名實ともに責任者たらしめ、然る上にて先きに例のクーデターによつて占收した東支鐵道の管理局その他を、一旦、原狀に還元し、平和解決の基礎に立つて正式の交涉を進むべく、その上にて露支協定、奉露協定等の改訂を要求するも可ならんが、今日、當面の急務としては、外交權の地方委任、東支鐵道の原狀還元、これを換言すれば南京側が東北の問題から、すくなくとも當分手を引くといふことより外に打開の途は發見されまいではあるまいか。

懸賞論文

滿蒙の地より母國の友へ送るの書

滿洲初等教育の現在と將來（九）

當選作　高野運太郎

滿洲教育の特色

滿洲の兒童（續き）　心のうるほひ

滿洲兒童の精神的缺陷としてあぐべきは感情方面の生活である。頭腦が明晰で理智にはたけてゐるが其の反面に和やかな感情生活に乏しい。これは寧ろ素質的のものでなく其の主なる原因は家庭生活乃至は社會生活からの影響であらう。人として、情操の圓滿な事は如何にその人に潤ほひを持たせるかは明かな事だが、在滿邦人にはこの點の生活に缺陷を持つてゐる事と思ふ。植民地として其の初期にはこうした現象を呈するのが、當然かも知れないが、これもつまり我民族には植民訓練のないのに原因してゐる事であらう。極端に謂へば滿洲生活は感情の枯切つたガサガサした生活をするものが多いと謂へ得ると思ふ。こうした環境に育まれた滿洲兒童にもしらずしらずの中にその缺陷を持つやうになつたのであると思ふ。

先づ大人の教育

だからこの感情生活に潤ほひを持たせるには先づ第一に大人の教育をせねばならぬ。つまり關東廳とか滿鐵などがこうした缺陷を救ふべき施設をなす事が先決問題である。而して、滿洲生活に和やかな鑑賞の生活を織込まねばならぬ。

鑑賞の生活

一體鑑賞の生活は第一に慰安の生活である。荒み勝ちな植民地に心の潤ほひを與へるものは鑑賞の生活でなければならぬ。第二に人生を豐潤ならしめる卽ち鑑賞の生活は沒我の生活である。狹隘にして部分的な自我の生活が總ての羈絆を離れて全的生活を營む境地を見え出し得るものである。麻雀や六百拳で夜を徹して我を忘れるのは鑑賞の生活ではない。美を愛好する心、それはやがては善を愛好する源となり人生はより高きレベルに向上せらるゝのである。かくして兒童に良い躾をたれて貰ひたいものだと思ふ。一方滿洲教育に於ても鑑賞の生活にひたらしめ、豐な情操の陶冶に力を致さねばならぬ。

所詮叶はぬ戀

現在の日支間の懸案は個人的にも國家的にもいつも感情の融和を缺く點があると識者が謂ふてゐる。若し、彼にして缺くる所あるとしても我に隣人の愛を持つて當れば眞の提携は期せずして結ばれるであらう。我々はどんな難しい理屈でも美しい感情の雰圍氣內では圓滿に解決出來るものである事を知らねばならぬ。口で打算で日支親善共存共榮を稱へた所でそれは駄目だ、その奧には美しい感情の流れがなければ所詮叶はぬ戀である。

八ツ相

ホームラン？　アウト？

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするのは採らず

直接外野の觀覽席に入つた球はホームランとなつてゐる、では野手が觀覽席に跳込んで捕つた球はどう判斷すれば好いか？

本社運動記者

球は完全に觀覽席に入つてゐるのである。大抵の所が例へ球が捕へられたとしても此の際はホームランと解釋をしてゐる樣である、此れと同じ事は野手がファウルボールを觀覽席に入つて捕つた場合にも考へる事が出來る。そして今一步進んで外野手が球を捕る際外野の塀にピッタリとついて反り身になつて球を捕つた、身體はグラウンド內にあつたが捕つた球の位置は完全に觀覽席內であつた、極端に解釋すれば此れも或はホームランと言へない事はあるまい、唯審判の見分をつけ取つては到底其處の見分をつけることは不可能ではある

◇ルール上から解釋せば正當な投球であるがボックス內の打者が全然投手の方を向いてゐない際に投手は投球をした審判はストライクとかボールとかを宣告す可きであらうか、嘗てホームラン打者ベーブ・ルースに對し此の球が投げられた時物言ひがついてノーカウントが宣告された事があつたと寶塚協會の河野監督の話があつた

東寧襲撃は赤色馬賊の所爲
勞農の正規軍でない

【吉林】本月十八日朝東寧縣城を襲擊し約一晝夜に亘りて燒殺掠奪等傍若無人の行動を敢てした事件の眞相に就き吉林軍公署要人は次の如く語つた

東寧縣城を襲擊した部隊は赤露の正規軍にあらずして從來赤露軍憲の諒解の下にニコリスク附近一帶を根據として活動し、曾て吉林官憲にも歸順に就て運動したことのある頭目支那人玉白山の率ゐる三千名と號する支露及び不逞鮮人混入の大集團赤色馬賊一味の所爲であつたことが判明した、同地には支那軍隊僅かに百二、三十名駐紮せしのみで警備手薄であるのに乘じて事を決行したものであるが、その襲擊當時の報告によれば賊は一千二百名と稱するも其後の情報により賊は數百名に過ぎなかつたことが判明したが、無論東寧縣長馬紹融は身を以て哈爾賓方面に避難して所在不明であるが、實に不用意千萬で又軍隊、警察等は全く風聲鶴唳怖氣づいて四散した有樣であつた

吉林軍輸送一段落を告ぐ
二十二日第七回まで

【吉林】吉林駐屯東北陸軍第十旅步兵第四十九、第七十三兩團は十八日夜北滿へ出動命令を受け、二十日朝より軍隊輸送を開始し二十二日午後十二時三十分吉林發の第十旅司令部第七回輸送を以て一段落を告げた次の如し

第一回　步兵第四十九團本部及同第一營及び迫擊砲連△將卒約六五〇△軍馬五〇△馬車五△迫擊砲六門△所要貨車二六△二十日午前八時四十分發△行先地哈爾賓

第二回　第四十九團第二營及び機關銃連△將卒六〇〇△軍馬七〇△馬車五△機關銃六門△所要貨車二六△二十日午後二時五十分發△行先地右同

第三回　第四十九團第三營△將卒五〇〇△軍馬七〇△馬車五△所要貨車二六△二十日午後八時十分△行先地哈爾賓

第四回　第七十三團本部△同第一營△將卒約六〇〇△軍馬七〇△馬車五△所要貨車二六△二十一日午前九時發△行先地右同

第五回　第七十三團第二營△機關銃連△將卒六〇〇△軍馬七〇△馬車五△機關銃六門△所要貨車二六△二十一日午後二時五十分發△行先地哈爾賓

第六回　步兵第七十三團第三營△迫擊砲連△將卒六〇〇△軍馬七〇△馬車五△迫擊砲二門△所要貨車二六輛△二十一日午後六時發△行先地哈爾賓

第七回　第十旅々長陸軍少將張作舟△司令部將卒二五〇△迫擊砲四門同彈丸二〇〇發△步兵銃一五〇挺同實砲三萬發△軍馬一〇〇△馬車一〇△所要車輛客車四、貨車一〇△二十二日午後十二時三十分發△行先地哈爾賓

不逞鮮人團の新民府員謀議
支那側か露國側かに後援を受けやうと

【間島】饒河縣方面へ姿を晦ましてゐた新民府の首領金佐鎮は七月中旬頃吉林省額穆縣に潜入し軍政派の同志鄭信以下十數名を招致して露支時局の對策を協議した結果露支兩國は戰端を開かないまでも平和妥協は困難であるからこの反目は相當永びくであらう、此の際我々獨立軍はロシアから相當の機密費を貰つてロシアを援けて之が勢力を北滿に伸ばしめその後援を受けるやうにしやう、之には速かに代表をロシャの要路に派遣することゝし、若しロシャが應じなければ支那の東北邊防軍司令部に懇議して支那を援助し之によつて同情を求めた上地盤を固めやうと議を一決し、各地の同志に飛檄して近く新民府軍政派大會を開催することになつたと傳へられてゐる

國境守備の歌
朝鮮軍司令部で作り守備隊に歌はせる

【安東】朝鮮軍司令部では今回國境守備の歌を作製し國境守備隊の存在と其の任務の重大なる事を一般に宣傳すると共に、守備隊に常時歌唱せしむる事とした、歌詩は左の通りで司令部の作になり譜は陸軍戸山學校の作曲である

（一）
千古の鎮護白頭の
蜿蜒盡きぬ三百里
東に流るゝ豆滿江
西を隔つる鴨綠江
國境守備の榮譽負ふ
武夫茲に數千人

（二）
長白風荒むとも
太刀佩く膚は破るとも
氷雪四方を閉ち罩めて
銃執る雙手は落つるとも
今宵も零下三十度
同胞護る血は燃えて

（三）
高粱高く繁るとき
射る日は頭を焦すとも
野山も里も水涸れて
惡疫は骨身を溶かすとも
日每百度の炎熱に
報國の士氣彌振ふ

（四）
平安の草青む頃
結びし夢の跡訪へば
咸鏡の月冴ゆる秋
姿も變へぬ山河の
雄々し古今の勇者が
我を敎ふる聲すなり

（五）
野は縹々の屯營に
故鄕遠く出てたちて
朝畏む勅諭
生死苦樂を誓ひたる
夕に磨く劍太刀
思出深き團欒かな

（六）
縱しや仇なす虜の
海上隔つ父母の
來らば來れ試し見む
老いて壯なる激鬪に
日頃鍛へし我が腕
若人の心高鳴るよ

（七）
戰雲極東を掩ふとき
君が股肱の詔を承け
堂々正義の戈執りて
國の御楯と頼まるゝ
遂げむ男子の本懷を
名をば汚さじ日本魂

（八）
積る忠勇効果ありて
誇が我が友眉揚げて
稜威輝く日の御旗
靡め我が友長へに
鷄林遍く靡る
國境守備の功勳を

國民政府の日支海運獎勵

【天津】國民政府交通部は最近上海その他の各地海關に宛日本の法規から見て左の各項は支那船舶にも實行出來るや否や取調方を命令して來た

一、長崎橫濱間、橫濱仁川間の定期航路航行
二、上海其他の支那海港よりの積荷を長崎にて陸揚げし一部を橫濱にて陸揚げす
三、日本內地開港地以外の地點との貿易及航行

右の調査事項は支那海運業獎勵のためと稱せられているが、實際は通商條約改訂の準備行爲とも見做されて居る

農事試驗場
吉林省各縣に

【間島】吉林省政府農鑛廳では農事改良を圖る爲め各縣政府に農事試驗場を設置すべく約十個條より成る暫行簡章を頒布したので、延吉縣政府實業局長曹夢九氏は管下各鄕農會長にその旨を通達すると共に目下之れが準備中であると

共產黨員逮捕
天津において

【天津】最近支那側官憲は共產黨員の活動を嚴重に取締りつゝあるが、廿日午前八日佛租界光明社附近の盛り場で行人に不穩なる宣傳札を撒布して居つた學生風の男二名を發見し直に逮捕し取調の結果共產黨員で先前日人經營の裕大紡績に暴動を起し工場を大破壞した指導者である趙玉年（二七）及南開中學生李書學（二三）であつた

吉林邊防充實

【吉林】吉林全省公安兼保衞團管理處長王之佑氏は現下露支時局緊要の際本省東北邊境の虎林、饒河、綏遠の三縣に於ける警察保衞團の指揮を統一し以て邊防軍の不足を補ふことゝし前賓清縣長孔傳一氏を右三縣警團總指揮に任命發表した

近づいた朝鮮博覽會

交通整理の訓練に大童
京畿道保安課にて

各方面からの朝博觀覽者百萬人突破を豫想されてゐる京城府の賑繁振は未曾有だらうが、同時にこれが交通整理は最も重要とあつて京畿道保安課では道路標識の設置、停車停留所の變更、交通事故防止打合等々、對策に餘念ないが一方訓練院の廣場では朝倉保安課長が陣頭に立つて新海警部外五名の課員と共に新參の交通巡查六十三名を對手に每日午後一時から厲行、信號等の猛練習を行ひ速成的に模範的交通巡查を製造しようと殘暑の酷熱にも臆せず大奮鬪である、尙二十三、四の兩日に亘り府社會館に自動車營業主及び運轉手（現在失業者をも召集、朝博會期中の交通方針統一に關し訓練を與へる此の外課員一同で午後から府內の交通整理實狀を巡視して完備を期するなど全員を擧げて交通保安に大童の態である

社會事業寫眞
京城府の出品

京城府から朝博へ出品の社會事業一般に關する大寫眞は廿一日完成したので京畿道へ搬入したが、點數は左記廿五種である

一、社會事業各種統計各十種一、府內公設市場實景六種一、圖書館三種一、職業紹介所三種一、府社會館三種一、京城運動場一種

觀覽客の輸送方法
臨時列車增發

朝博開期の切迫に伴れて內地からの團體觀覽申込が每日殺到の好景氣とあつて鐵道局ではホクホクものであるが、同時にどうすればこれ等觀覽客の輸送に萬全を期し得られようかと連日頭を惱ましてゐる、とりあへず既定の定時臨時列車增發の外に短區間の臨時列車を增發するに決して、二十二日午前九時から鐵道局會議室に全鮮の五運輸事務所長を集めて協議を遂げ二十三日には私鐵側の旅客主任を招いて協議を重ねる筈でいよいよ運輸系統の本組織に着手した尙龍山工場では來る三十一日竣工の豫定で新造客車五十二臺の竣工を急いでゐる

朝鮮紹介の活動寫眞
いろいろ出來る

朝博の活動寫眞館ではどんなものを上映するか――工事が進捗して來た昨今內務局社會課ではいろいろ思案中だが、先づ以て「產業の朝鮮」紹介が第一とあつて安達咸北知事（前商工課長）作の「朝鮮產業の歌」を骨子として二卷二千尺の撮影を決定し既に各道に出張大半の撮影を終りフヰルム整理中である、この他又「朝鮮の旅」、「銀貨の朝鮮物語」「朝鮮の勞働」「鴨綠江筏流し」「天日製鹽」「新羅舊蹟」「百濟舊蹟」等の硬軟取交ぜて一般大衆向の珍らしいものも上映される筈である

朝鮮旅行の手引

朝博事務局では內地觀覽客吸收策として「朝鮮旅行の手引」と稱する小冊子を編纂し、內地各府縣市及び商工會議所宛に各三十部づゝ發送することゝなつた

鐵嶺

通江口に避難民殺到
附近部落から三千名
馬賊の横行に怖れ

通江口を中心として附近一帶の部落を荒し廻つてゐる馬賊は庫平縣下に本據を有する頭目英字兒の一團百餘名であるが、彼等は暴行慘虐飽くところを知らず盛んに地方民を苦める爲め何れも家を棄て財を纏め家族を引具して安全の地通江口に引揚げ避難しつゝあるを以て、賊團は何處の部落を襲擊しても人影なく掠奪收入も無いので非常に面喰らひ此上は通江口を襲擊するに如かずと揚言し同市は非常な不安に襲はれてゐるが、避難民は同地を目ざして續々と押寄せ昨今は陸行避難を危險として戎克に乘込み逃れて來る者頗る多く、市街は大混雜を呈し、空家などは一軒もなく避難民の收容に困り、家なき者は戎克の中に數日間を暮し住宅を探す有樣で避難民總數も確な數は不明であるが、最近商務會で調査した統計によると六百五十家族人員三千人を超え尚續々避難し來る現狀であると

警備兵の派遣請願
通江口から

馬賊集團が通江口市街を襲擊すべしと揚言せるに對し通江口商務會では萬一を慮り二十日朝八時より公安分局長水上警察局長有力者數名とともに之れが對策協議會を催したるが、取敢ず市街警備の人員に不足を感ずる爲め昌圖縣政府に對し兵二百五十名を派遣されたく懇請し市民は防備施設を完全にするやう申合せたが、縣政府でも事態斯の如き有樣なるを以て警備兵員は派遣するであらうと見られてゐるが、市民は非常に脅威を感じてゐるやうである

鐵嶺縣西方に蟠踞する馬賊團
法庫を占領すると豪語

鐵嶺縣西方に蟠踞する馬賊は報子青山、大英字の三頭目聯合の一團百二十名で目下法庫縣下十字峪に立籠り討伐隊に對し頑强な抵抗を試み、法庫縣城を占領せずんば歇まずと豪語し流石の討伐隊も手の下しやうなく、法庫縣長は省政府に對し兵員一ケ營の來援を電請し一方鐵嶺、庫平、新民、彰武縣の聯合討伐隊は法庫縣城に會合して作戰を凝らし徹底的討伐を圖つてゐるが、近郊農民は何れも恐怖して續々縣城に避難しつゝありと

匪賊討伐銃砲

鐵嶺公安局は縣下の匪賊を討伐する爲め省政府より迫擊砲四門、步兵銃百五十挺、砲彈二百發、實包一萬五千發の送附を受け二十二日到着受領の筈であつたが、何故か彈丸のみで砲は到着しなかつた、併し何れ近日中に到着するやうであれば受領の後は新兵器を携へ縣境方面の優勢な馬賊の徹底的討伐が開始されるであらう

運動會の競技種目
申込受付開始

來月八日擧行と決定した滿鐵運動會準備は各委員長の指揮によつて各係十數名宛の委員の手でそれぞれ準備が進められ滿鐵、市中、官衙三軍の責任競技出場選手は各軍とも嚴選中であるが、責任競技外の一般競技參加希望者は各方面の申込み受付を開始し申込所も左の如く各個所に分けてゐる

滿鐵　各所屬庶務係
市中　商工會議所、居留民會、鮮銀支店、地方事務所
官衙　警察署、郵便局、領事館
軍衙　駐箚隊旅團司令部外の各所駐箚隊　大隊、旅團司令部

各申込所には一般競技種目並に申込書が備へてあるから出場希望者は申込料一種目につき金五錢を添へて提出されたしと、尚一般競技も今年は委員が熟議の結果昨年より幾分目新しいもの年齡に相應した種目を選定し、左記の如く定めたるにつき來る二十八日までに申込まれたしと

一般競技種目
百米、ローハードル、四百米、數蹴球、計算、土嚢、八百米、叺嚢合せ、二百米、二人三脚、叺嚢スプーン、抽籤、盲啞（二人一組）障笠、マラソン（コースは例年の通り）瓶釣、輪廻し（三人一組）四百リレー（四人一組）砲丸投、走高跳、走巾跳、陸上ボート（五人一組）徒步競爭（四十歳以上）同（四十歳未滿）喫煙競爭、猫競爭、提灯競爭（四十歳以上）同（四十歳以下）假裝競爭、一人一脚、サツクレース、委員リレー（五人一組）聯合團リレー（五人一組）來賓競爭

聯合軍の陣容

第十八回の滿鐵運動會に覇を稱へんと意氣軒昂たる滿鐵聯合軍は地方事務所を筆頭に保線區學校病院消費組合實踐等十ケ所の聯合體とて人員に不足なく適材を適所に配置して華やかな陣容を整へ選手は練習に餘念も無いやうであるが其陣容振りを見ると

聯合軍代表礒谷保線區長、選手監督大西博士、庶務委員牧島、設備委員西尾、應援團長吉村侃一、副團長藤原覺、選手、山內、東海林、磯西、五十嵐、野島、山田彌、馬、松岡市、成瀨、寺島內倉、迎、須藤

軍隊參加不能

來る九月八日の鐵嶺滿鐵運動會には全員擧つて出場、各中隊毎に對抗競技をする筈であつた駐箚第二大隊は、生憎七日に軍司令官の檢閲八日に軍裝檢査、九、十の兩日は大隊教練檢閲が實施される爲め參加不能になつたと

商議の補助金
增額は不許可

從來關東廳から年額二千圓の補助金を受けてゐた鐵嶺商工會議所は濱口緊縮內閣の出現によつて補助金を一千圓に削減された事は既報せるところなるが、會議所では四月の新年度に於て二千圓の補助金をアテにし豫算を編成し既に四ケ月を經過して後此削減に遭つた爲め四ケ月間の豫算超過をどうする事も出來ず、せめて五百圓だけでも增額されたいと嘆願書を提出したが、廿一日附を以て關東廳から銓議相成り難しとの回答に接した

軍司令官檢閲

畑關東軍司令官來月六日午後零時二十分着特急列車にて開原より來鐵し同日は關東支庫兵器部を檢閲し七日は旅團司令部駐箚大隊を、八日は衛戍病院憲兵隊の檢閲を終り同日十五時發列車にて出發、南行の豫定である爲め、既報の軍民聯合警備演習は期日未定で多分九月一日に實施されるであらう

鞍山代表來る

鞍山製鋼所設立問題で各地に運動援助を依賴して同地實業會では代表者として堀礒右衛門、三宅玉次郎相谷喜三郎三氏を鐵嶺に派遣し這回の援助を感謝し尚今後の應援を懇願する爲め商工會議所其他各機關を歷訪したるが鐵嶺では今後とも能ふ限りの應援と努力をする筈である

鈴木主事歸任

內地各地の社會施設視察の爲め出張中であつた鐵嶺地方事務所社會主事鈴木善作氏は、二十三日十七時特急で歸鐵した

今日の案內（二十五日）

◇開原チーム來る　開原地方事務所庭球及スポンジ野球チーム來り午前十時より中央コートで庭球、午後一時より公園でスポンジ野球戰

◇皇道講演會　午後七時より滿鐵クラブに於て開催講師は奉天神社神職山內祀夫氏、開原神社神職龜田政太郎氏で入場無料多數の來聽を望むと

◇處分品投賣會最終　輸入組合主催の處分品投賣會は本日を以て最終とするが實用品尚多數あり

◇公會堂の活動　久方振りに松竹キネマを上映すフヰルムは林長二郎主演の切られ與三郎十卷、鈴木傳明主演の彼と人生十五卷喜劇浮氣征伐四卷入場料は大人六十錢軍人三十錢小人二十錢と

遼陽

地方所員の郵貯
生活改善の先驅
見坊地方所長の美擧

經濟緊縮、生活改善と云ふ問題は母國は云ふに及ばず滿洲到る處に唱道されて居るが、遼陽地方事務所長見坊田鶴雄氏はポケツトから數百金を投げ出し所員及び關係者に先づ恒心ある者は恒產なくてはと郵便貯金を勵行すべく其の基礎貯金を各員の名で申込み通帳を交附し今後は自由にと三澤庶務係長をして交附せしむる事にした近來動もすれば贅澤に且つ放漫に流れんとする場合誠に鑑しき事柄ではある

防水復舊工事

遼陽附屬地及び附近の防水堤防は過日の水害で相當損傷ありたるのみならず當時の出水に鑑み應急工事を施し置くの必要あり遼陽地方事務所長は本件に要する豫算其の他の問題で廿一日滿鐵本社へ赴いた

少尉任官

遼陽滿鐵醫院勤務の松岡秀次郎氏は三等軍醫に、遼陽區勤務の宮崎次郎氏は砲兵少尉に任官したる旨十九日附關東軍司令部から遼陽の兵事係宛通報があつた、尚ほ輸入組合の瀨戶口光二氏も將校會議に於て可決の由なれば遠からず任官するならんと

開原

開原神社の秋季大祭

二十三日午後二時より地方事務所樓上會議室に於て氏子總代地方委員區長評議員等參集し開原神社秋季大祭執行に關する協議をなし祭典費を原案通り異議なく可決し祭典執行に關して左の通り決定した

一、九月八日午後七時宵宮祭
一、同日午後六時より子供角力を開始
一、九月九日午前八時明宮祭（本祭）
一、同十時神輿渡御正午地方事務所休憩午後四時還御の豫定

尚役員は祭典委員長川崎氏其他各係を決定した

陸上競技選手出發

鐵開四公對抗陸上競技大會出場選手諸君は遠藤監督及び藤井其他の應援團諸氏と共に必勝を期し二十四日八時五十七分發列車にて開催地公主嶺に向け意氣軒昂出發した

製鋼所設置運動

鞍山製鋼所建設運動委員堀、三宅相谷三氏は、二十三日八時五十五分着列車にて來開し、實業會に川島、牛島正副會頭を訪問し、製鋼所設置に關する應援方を依賴したる後佐竹地方委員議長を訪問し同樣應援方を依賴し同十一時廿三分發列車にて四平街に向け出發した

野球リーグ戰
滿鐵四チームの

來る九月一日中央公園グラウンドに於て滿鐵部內スポンヂ野球リーグ戰を擧行の由、出場チームは驛、貨物、地方部、學校其他聯合の四チームであると

豐年畫伯作品展

日本畫家益田豐年畫伯は長崎三文人の一人木下逸雲の畫系にして河上鴻立師につき南畫を習ひ後四條土佐狩野馬生等夫々その長所を採り自由なる表現に研究を進め花鳥を最も得意とする由だが、今回來開を機とし二十四、五の兩日午前九時より午後六時まで滿鐵社員倶樂部に於て同畫伯近作品展覽會を催し席上揮毫をもなすと

流行病と檢診

赤痢は稍流行期を經過したが腸チブス及び猩紅熱流行期に近づきつゝあり八月に入り發生したのはチブス三名、猩紅熱二名、赤痢三名計八名なるが各自健康に注意罹病せざる樣心懸くべきである、因に滿鐵衞生係に於て過般來接客業者飲食物取扱業者並に昨年度のチブス患者の檢便は二十三日迄に千五百餘名分を終つたが未だ菌を發見しない

空中列車『Z伯號』は靈ある一つの生物

搭乘したヘイ夫人の勇敢な斷言　驚嘆すべきその構造

空中列車と稱せられ、空中ホテルと驚嘆されてゐるグラーフ、ツエッペリンの構造はさてどんなものであらう

彼の氣嚢は N3號の十四倍

長さは大東京驛とひとしく高さは丸ビルの屋根に届く

氣嚢の全長二百三十五メートル、直徑三十メートル半、ガスの容積は十萬五千立方メートル、骨組は横環骨が十六あつて各々の間隔が十五メートル、骨組の前後を貫いて中樞に廊下があり、これによつて内部を往來しガス室、機關室に行くことが出來る、モーターは五百三十馬力のマイバッハ五臺、速力は毎時平均百十七キロメートル……とだけでは分らぬが長さがザット東京驛に等しく高さが丸ビルの屋根にとゞくと云へば以てその巨大さが推しはかられる次第である、何よりも驚くべきは

船客の乘る ゴンドラの構造

であるが、このゴンドラは飛行船の前下部に取付けられ最前部は舵機室、この舵機室の内部前方向つて左手には上下舵、中央に左右舵が設けられ右手には機關室に聯絡する電話機がある、舵機室の次が運航室、即ち總司令エッケナー博士第一船長レーマン氏以下が航空萬般の指揮に當る司令室である、その次の二室の左方が無線電信室、右が料理室となつてゐる、料理室は能率的に設計され二個の大型電氣爐と一個の小型電氣爐があり冷水、熱湯自由に使へる樣になつてゐる、食器類はすべて美しい銀製と陶器製、この次の部屋が大サロンで食事の時には食堂に充てられる、左右に大きな窓を二ツ取り飛行中展眺をほしいまゝにすることが出來る、サロンから長い廊下を距てゝ左右に五室づゝ十室の客間があり贅美をつくして安樂椅子やテーブルが備はり二人で一室を占用、夜は二段に寢臺をしつらへることになる、客室の次には男子用婦人用二ツの化粧室、次が便所――去る四日第二回大西洋横斷に成功してレークハーストに到着したときエッケナー博士が「今回の

空中旅行は 音樂や舞踏あり

ワインありで甚だ面白かつた」と語つてゐるところから見てもこの完備した船室におさまつて雲外を飛び行く空の旅が如何に愉快なものであるか恐らく想像も出來ぬものであらう、さればこのツエ伯號に搭乘したアメリカの婦人記者ドラモンド、ヘイ夫人は餘程氣に入つたと見え

馬と騎手、船と船長、飛行機と操縦士――此等を切り離しては考へられぬやうに飛行船以外のものでする旅行などといふものは私には考へられません

と勇敢な斷言を下しあまつさへ

ツエッペリン伯號は單なる機械や布やアルミニユームの組成物ではなく、それは靈のある一ツの生物です

といつてゐる、乘組員の部屋は船體の後部にあり前部の

ゴンドラは 中軸の廊下で

聯結されてゐる、今回の世界一周飛行に從事してゐる乘組員の總數は四十一名即ち總司令エッケナー博士、船長レーマン氏以下運航部十三名（指導員三名、操縦士二名、氣嚢顧充係一名、昇降係二名、副操縦士一名、舵機係四名）機關部二十一名（技術部長一名、技術部長代理一名、技師二名、機關士十五名、氣嚢檢査係一名、電氣係一名）無線電信部三名（部長一名、通信技術者二名）司厨部三名（部長一名、司厨二名）といふ大がかりなもので乘客はすべて二十名である、この巨大な空の怪物は何しろ日本で最大の航空船たる海軍のN3號の十四倍はあらうといふ巨體、今度霞ケ浦飛行場でツエ伯號の爲めに用意したものはベンゾール十三噸、ベンジン四噸、潤滑油五噸、水素ガス三萬立方米突、水素ガス容器五千本といふ素晴らしい數量に上つてゐた。

掠め飛ぶZ伯號　東京丸の内八重洲ビル上空

ツエ伯號漫談

クーリッヂ氏

ツエ伯號が第一回の大西洋横斷の際、レークハーストに着陸する前に先づワシントンを訪れ、ホワイト、ハウスの上空に飛行して敬意を表するや、折から執務中であつたあのムツツリ屋のクーリッヂ前大統領も思はず我を忘れて庭園に飛び出し、頭上を悠々と飛行する巨大な船體に向つて歡呼の聲を擧げたと云はれてゐるが「餘程嬉しかつたと見えクーリッヂ氏は帽子も忘れて飛んで出た」とアメリカの新聞がわざわざ書き添へてゐる

喫煙狂の不平

此の第一回の大西洋横斷飛行の乘客は二十名、いづれも空中ホテルにおさまつて贅澤な空の旅を續けた譯であるが、こゝに儘にならぬことが一ツあつた、何せよ水素ガスの一杯詰まつた氣嚢にぶら下つてゐるのであるから火の氣は禁物とあつて煙草は絶對に御法度、ところが乘客の中のギルフイランといふアメリカ人は一日にシガレットの百本は喫ふと云ふ大の煙草狂だつたので、ツエ伯號がフリードリッヒスハーフエンを出發して三十分と經たぬまにそろそろ不平を云ひ出しブツブツと五月蠅いことおびたゞしい、さればといつてちよつと降りるといふ譯にも行かず「この男は百十時間といふもの間斷なく不平のこぼし續けであつた」と同乘のドラモンド、ヘイ夫人が書いてゐる。このギルフイラン君、ツエ伯號が暴風雨にもまれ出すや「このまゝ海に墜ちても死ぬまでに六七時間は掛らう。何だつて俺はピストルを用意して來なかつたんだ！」と途轍もない不平を爆發させて船客を笑はせたとある。

寫眞說明　（上）ツエ伯號の操舵室　（下）最近のエッケナー總指揮

ツエ伯號の瘤

ツエッペリン伯號のたん瘤――も變だが、兎にかくツエ伯號が第一回の大西洋横斷に成功して昨年の十月二十九日レークハーストを出發フリードリッヒスハーフエンに向つて歸還飛行の途に就いた時から、ツエ伯號には變なものが必ず附き纏ふことになつた、空の密航者――五年前の冒險小說家も思ひ附かなかつた代物だ、この世界最初の空の密航者はクラーレンス、ターヒユーンといふ十九歳の少年うまうまと貨物の間にまぎれ込んで大西洋上で、やつと發見された、何しろ珍しい物好きな人間だこの密航少年の名はたちまち全世界に宣傳され、ヤンヤの喝采を博した。今更大洋の眞只中に突き落す譯にも行かず、船では罰してこの少年に皿洗ひの役を命じたがドイツあたりでは「勇敢なる少年に對し處罰に皿洗ひなどの役を命ずべきでなく、却つてその冒險的氣性を賞で良い船室を與へ十分に厚遇すべきである」と主張する騒ぎ、ハンブルグの有名なカール、ハーゲンベック、サーカス團、エーラシヤベルの或る大商店等からは無線電信で少年傭入を申込み或る新聞社では多額な金で密航談を契約するなど飛んだ人氣者になつてしまつた。中にもツエッペリン飛行船の抑々の創始者であり設計者たる故フエルヂナンド、ツエッペリン伯の娘ブランデンブルグ、ツエッペリン伯夫人がこの少年がいづれか然るべきところに片づくまで是非とも一切の面倒を見ようと申出で、この他密航少年招待問合せの電報や書簡は積んで山を爲しドイツの子供たちの如きはまるで空から奇石でも落ちてくるかの如く驚異の眼を見はつたものだ。

飛んだ流行物

一躍して世界的名聲を得るはツエ伯號の密航者たるに如かず――といふ次第でこの事件がめつてからは、ツエ伯號には必ず密航者が現れた、然しいづれもターヒユーン少年ほどの成功をおさめたものなく、去る八月一日、フリードリッヒスハーフエン出發第三回大西洋横斷のツエ伯號にうまうまと乘り込んだドルトムンドのアルバート、ブースコプといふ者の如きは大西洋上で落下傘にくゝり附けて放り出すと云はれて縮み上り、アメリカに到着早々「移民として好ましからず」としてドイツに送還されてしまつた。

運ばれた珍客

こんど飛んで來たツエ伯號には人間の外に意外な珍客が乘り込んでゐた、即ちシカゴの動物園に連れて行かれる「スイ」といふ名前のゴリラ一匹、ハノーヴアから寄附したチンパンヂー一匹このほか六百羽のカナリヤで船內にあつて乘客の無聊を慰めたとある。

便秘の習慣を治しませう

どうしたらよいか

便通は幼少の折から之を習慣づける事が最も大切でありまして若し便秘が常習的になると何時とはなく身體各部に非常な障害を及ぼす事になり、頭痛がする頭が何んとなく重苦しい顏ににきびが出來ると云つたやうな事は便通がない爲に起る事がよくあります。そこで便秘を最もよく按配するものは食物であります。近來濃厚な西洋料理が一般家庭に歡迎されるやうになりましたが、淡白な日本料理に比して便秘の危險が多いのでありますからこんな場合は特に食物の取り合せに注意しなければなりません。新鮮な野菜、殊に各季節の青物、果物、又はバタークリーム、蜂蜜等便秘の豫防上非常に有效であります。又は朝食前に清水をコツプ一杯飲むのも便通をよくする上に効果があります。每日正しく便通のある人でも何かの都合で排泄したいといふ本能が起きた時期を外した爲に思ふやうに便通がつかない事があります、こうした際に我慢する事がやがて便秘に苦む原因となる事も仲々多いのでありますから、便通を催した際には早速排便する習慣をつける事が大切です、兎に角便秘の原因は他にも色々ありますが、以上のやうな方法を取つても便通がつかない時は一應醫者の診斷を受けて一日も早く之を矯正する事に努めねばなりません

子供の服は洋服に限る

女兒服着方に注意

運動の自由を妨げない樣にする事は子供の教養上極めて必要であります、この點から洋服は唯だ動作に便利なばかりでなく經濟の點から云つて普通の和服よりも勝つて居ります、だから子供の衣服は出來るだけ洋服式にする事が望ましいのです、そこで男子服は簡單ですから女子服に就いてその着用順序を述べませう。先づコンビネーション（上下續き）又ボデイースとドローアース（上下別）を着て更に其上にペーチコート（和服で云へば長襦袢の類）を着るのが普通であります、暑熱の烈しい時期には肌着を略してもよい、ブルマースは上着と同じ色の布を使用した方がよい、祝日又は他家を訪問する時にはエプロン又はスエターを用ひないものであります、若し又下の地質が透いて見える樣な場合にはペチコート又はスリップを用ひねばなりません、キヤラコ等の樣な糊の強い布を用ひて仕立てた下着は一度洗濯をした後着用させるのがよい、靴下は白い色の服を着用した場合は白色のものを用ひ、その他の場合にも白色、黒色等不調和にならぬやう注意せねばなりません、靴下を穿くには細や強いゴム輪を用ひないで、靴下吊をボデースに取り附けて吊る方がよいのであります

爪で破れる絹靴下

洗濯の心得草

◇靴下は多少延ますので小さいものや大きいものを無理して履く人がありますが、なるべく足の大きさに會つたものを履く樣にしなければなりません、小さくては早く損ずる基であり、大きくては靴ずれを起す基となるからであります ◇同じ靴下を一週間以上も履きつゞけるのは破れを早める事になります、大概三日目には洗濯するがよいのです、遲くとも五日を出ないやうにしなければいけません、三日以上履いてゐると履き心地もよくない筈であります ◇洗濯に際しては材料の種類によつて方法を替へる必要があります即ち絹、毛、綿それぞれの洗濯法に從ひます絹物はマルセル石鹸少量を微温湯に溶かし約三十分位浸して置いてよく振り出し他の微温湯で洗ひ一升の水に醋酸四五滴を入れた中で輕く絞つて乾かします ◇毛製品は大體絹物と同じですが柔かいブラシで汚れを落します、之は特にひどく揉まない事、木綿物は粉石鹸をとかし三十分位浸して揉み洗ひをし水でゆすぎ出せばよいのです ◇人絹靴下は冷水三升に硼砂末スプーン二杯と同じくアルコール一杯を入れてその中で振り出して洗ひます、揉んだり絞つたりせず、板の上で自然水を切つて落し干にします、ひどい汚れはマルセル石鹸を用ひ、右に準じて洗ひます ◇靴下の洗濯に際しては、中にはいつてゐる砂などをよく除く事であります、自分の爪に注意しなければいけません、中にも絹靴下を履く場合には爪を短く切つて角をつぶして置かなければいけません

レモンの食べ方三種

メロンの出盛り時としてその美味しい食べ方を二つ記しませう。即ちメロンゼリーとメロンのシヤーベット及びレモネードの作り方

メロンゼリー

先づゼラチン六枚を水に三十分位浸して置き、砂糖を水に合はせて火にかけ、砂糖が溶けたら水漬けのゼラチンをよく水を切つて入れ絶えずかき廻し乍ら解します。そこでメロンを縱二つに割つて種子を除き右のゼラチンを入れ、冷水又は氷で冷し固めてから、少さく切つて食べます

シヤーベット

メロンの果汁一合五勺を用意し、砂糖百匁、水三合と同時にアイスクリームの罐に入れ約二十分位器械にかけ、大體固まつたら玉子の白味を泡立たせて更にメロンの袋を除いて少さく切つたものと同時に入れ、更に十分かけ五分位器械を廻しますと出來上ります、此の際水を用ひないで熱湯を用ひた方が好都合であります。

レモンネード

最初一合入りのカップにレモンの汁を絞り砂糖を茶匙五杯を加へてよく練り合せ氷の破片を入れ、水をカップ一杯加へ溶けるまでよくかきまぜます。それにレモンを薄く輪切りにして一切れ浮かします これは明るい癖の無い清涼飲料が出來ます。

漫話　高山小町

これから名だゝる山越へに差し掛ろうと云ふ麓の茶店で五六人の旅の人が茶を喫つたり草鞋の紐を締直したりして居る。何分鐵道から掛け離れてゐる舊海道とて今でも五十三次時代の道中を思はせるやうな情趣が漂ふてゐる。夏の正午下り、發ち兼た旅の人等は、今、ところの話で賑つてゐる。

『それからナ、皆さま』茶店の老婆は脣を背めた・・・『何樣お家柄ではあるし・・・りやうは美し、歳も十八の花盛りじやもの、ぜひお露樣を嫁にと、そりやもう、あつちからも、こつちからも、東京邊りからまで殿の樣な縁談で十里四方の大評判……』

『そんな娘さんを貰ふものはどこの果報者かヒツヒ』一人がパチンと額を叩く。『ところが世の中ツて、うまく行かぬもので、間もなくお孃樣が大變な事になつて仕舞われましてね』『どんなことゝ云つて、あなた、お可愛想に氣が狂つて仕舞つたのですよ』『ヘエー、そら酷い』『優しかつたお孃樣が氣が荒ふなる、癲癇が起る、惡い虫がついて虫を産ましやつて……』『ヒエーツ、惡い虫がついて子を産んだツて、もう我慢が出來ねい、さあ、それからどうした、判然言つてお呉れ』『まア狼狽なさんな、實はお孃樣には蛔蟲が十四匹も居ましてね、みな蛔蟲の故でごさんしたのよ、お口から蛔蟲が産れたりしてね』

『なんだと、フーン』『それが蛔蟲下しマクニン錠で、すつかり快くなりしやつてね』『ヘエーツ、それで縁談はどうなつたエ』『心配御無用、三國一のお婿樣が決まつて、此頃はお嫁入仕度の最中ですわい』『あアノー、話に身が入つて眼が覺めた、ソロソロ山越へと出掛けよう』前の大樹に蟬の聲喧しい。

太平洋横斷飛行記
ツエ伯號上よりの特報

船首を眞東に向けて
忽ち太平洋上を飛ぶ
懷しい日本を後にして

【Z伯號白井特派員二十三日午後三時四十五分發鳩信電通】亞細亞の空から亞米利加の空へ午後三時十三分愈人類の初旅のスタートが切られた、短時間の無風時を巧みに覘つてツエ伯號は安らかに離陸、たちまちにして五百フイートの高度に達し船首は殆んど眞東に向けられ悠然と進行を始めた、左手にはY字型をなして霞ケ浦及び西浦の水が銀色に擴がりその後ろに筑波の山並が長々と連なつて見える霧が多いため丁度ヴエールを被つたように朦朧としてゐる、右手の眼下は利根川に續く水郷一帶の森、田野、湖沼の美しい色彩がパノラマの如く展開してゐる、三時二十五分霞ケ浦を横斷し終へ五臺誘導機に護られつゝ並行して眞東に飛ぶ、やがて北浦のなかほどを横斷し一キロの高度を保ちつゝ航行し續けるとたちまち太平洋の際涯なき姿が行手に現はれた、太平洋!!と乘客等は思はず相顧みて聲を擧げる、三時三十七分海岸を離れ船は少しく北より東へと懷かしい日本は次第に視界から遠ざかる【ニユーヨーク、アメリカン兩社各國版權所有】

エ博士半身を乘出し
出發の命令を下す
地方的低氣壓に動ずる色なく
雄々しき出發光景

【阿見二十三日發電】前日来の出發延期にいやが上に全世界の視聽を集めてゐたツエ伯號第三コース前人未踏の太平洋横斷飛行の出發は二十三日午後三時十三分霞ケ浦飛行場に於て緊張裡に行はれた、朝來の曇天に雲低く垂れてゐるが微風だもなく離陸作業には絶好のコンデイシヨンである總司令エツケナー博士は地方的低氣壓の報には更に動ずる氣色もなくいよ〳〵出發の決意を固め斯くて此の壯擧は突如として決定せられ午後二時機體の點檢を終り二時三十四分發動機のテストを開始同四十五分レーマン船長以下全部所定の位置に就く、二時四十六分格納庫内ツエ伯號船艙に於てエ博士答辭を述べ日獨國歌の吹奏裡に兩國の萬歳を三唱し終つてツエ博士最後の機體點檢をなし二時五十七分機上に上り總司令の位置に就く、此の時藤吉少佐「前へ」の號令を下し機體は大山の搖ぐが如く搖ぎ出す、時に二時五十九分、機體は前日故障の箇所も無事通過し三時八分無事出庫し終るや場内の觀衆もロープを持つ作業員も思はず歡呼の聲を擧げた、斯くてツエ伯號は場の中央に搬出され三時九分最後部のロープ引揚られ順次船首のロープが絶たれ機體はふはりと地上を離れ之と同時に轟々たるモーターが回轉を開始する、其の瞬間エ博士は窓から半身を乘出してさつと片手を擧げ出發の命令を下した、時に三時十三分、ツエ伯號の機體は忽ち百メートル、轟々たるエンヂンの響き渡る中に起る萬歳々々ブラボーの聲ゴンドラの窓から機關室の窓から千切れるやうに振られるハンカチ、軍樂隊の奏する「螢の光」の調べが何時止むともなく四邊に流れ惜別の情をそゝる、ツエ伯號はグン〳〵上昇し北東の空に向かつて銀灰色の姿を消した

鹿島町沖の洋上まで
海軍五機が見送り
國旗を打ち振り告別

【阿見二十三日發電】ツエ伯號晴れの太平洋横斷出發の壯途を見送るべく霞ケ浦航空隊陸上班アブロ練習機五機は大竊大尉指揮して四十五分間に亘り見送り飛行をなし鹿島町沖太平洋の上空でツエ伯號に最後の見送りをなし別れの信號を交換し午後四時五分中央格納庫前に着陸した、機から降りた大竊大尉は語る

ツエ伯號は離陸の際高度三百メートル速力六十キロで東方に針路を取つたが空のコンデイシヨンは極めて良好で必ず安航を續けるものと思ふ、ツエ伯號の船員乘客等は我々の見送りを非常に喜び終始窓から手に〳〵ハンカチを振つて別れを惜しんでゐたが茨城縣鹿島町の上空からツエ伯號は太平洋に船首を向けて進んだ、之は恐らく北海道方面に在る低氣壓を避くるためであらう、最後の別れをなすため飛行機から國旗を示して打振つた際はツエ伯號に乘組んだ人々は皆窓に顔を出し歡呼した樣子が手に取るやうに見えてほろりとさせられた

可憐な鳩の
無事を喜びあふ
海上は極めて平穩だ
汽船よりも遙に樂な空の旅

【Z伯號白井特派員二十四日發電】飛行船上の第一夜を酒のみ酒のまゝ寢轉んだ余は今朝六時に目を覺ました、食堂に出るとエツケナー博士がひとり朝餐をとりつゝあつた、余は博士と「グーデン、モルゲン」の挨拶を交し卓を同じうして朝食をとつた、窓外を眺むれば昨夜の大時化に跡もなく海霧に包まれた海上は極めて平穩である、けさ朝飯はヂヤポン、スクランブル、エツグスとパン及びエーヒーで、船中みな引續き元氣、この調子なら汽船よりも樂だとばか

り柴田、日下兩少佐も大滿足の體である、昨日船上から放つた鳩が東京に着いたとの本社からの無線電信に船中一同可憐な鳩の無事を喜び合つた（電通ニユーヨークアメリカン兩社各版權所有）

落石局と
通信開始

【落石廿三日發電】ツエ伯號は午後八時十五分東京霞ケ浦兩無電局との通信を終り波長二千百メートルを以て落石無電局との通信を開始した

氣象狀況は
大體有利に傾く

【東京特電二十三日發】中央氣象臺藤原技師談
午後二時ごろまでの情報によると各地とも天氣は大體少しづゝよくなつてきてゐる、福島縣下から北海道を過ぐるころまでは非常にいゝ天氣である、北海道南海岸はよく晴れてゐるが、根室沖から千島列島へかけて多少曇つてゐる模樣で風はあまり吹いてゐないから心配することはない、それから先は情報が來ないから判然したことはいへないがアリウシヤン列島方面に行くと二三日來の低氣壓と颱風がまだ殘つてゐて前進してゐるやうである、然しこれも漸次勢力が弱つてゐるものと想像される、これ等の點からみると二十二日出發したよりは非常に有利な情形となつてゐる氣象通報は落石無電中繼で行ふことになつてゐる

桑港市民
飛來を待つ

【サンフランシスコ廿三日發電】ツエ伯號太平洋上に出づとの報に當地無電局は俄に色めき立ち夜半來ツエ伯號呼出に努めつゝあるが當地時間本日正午過ぎ（日本時間二十四日朝六時ごろ）までは未だ直接通信に成功せず、併し日本無電局經由の通報に依り同號の位置は刻々當地に報道せられ市民等は其の飛來を待ち焦がれその噂で持切つてゐる

桑港市長等が
飛行機で歡迎

【サンフランシスコ廿三日發電】當地のアメリカ合衆國中央氣象臺はアラスカ灣から子午線に至るツエ伯號通路に危險な低氣壓あり警戒を要すとエツケナー博士に通報した、なほ天候の妨害なき限り當地方上空到着は二十七日早朝となる、サンフランシスコ市長ロルフ氏その他當地方代表は數臺の飛行機に搭乘して空中でツエ伯號を歡迎するはずである

胡藤衛頭を濶歩する女の足どりいろ〳〵

司令室の窓から
メツセージを投下す
エ博士航空隊の厚意を感謝
枝原少將から返電

【阿見特電二十三日發】ツエ伯號離陸後エツケナー博士は司令室の窓から左のメツセージを飛行場内に投下した
霞ケ浦航空隊司令枝原少將閣下、予は霞ケ浦飛行場を出發するに當り貴下の厚意に對し重ねて此處に衷心感謝の念を披瀝し併せて航空隊各員の優秀なる配備とその稀なる能率及その熱心と熟練とに對し賞讃の意を表せんと欲す、予は彼の輕微なる事故につき敬愛する航空隊員の何人の責任にもあらざることを重ねて言明せんと欲するものであるが唯右事故のために予等は最初の日程以上に貴下の御歡待を仰ぐの餘儀なきに至つたことを感謝するものである、予は最大の誠意を以て貴下及貴下の士卒諸君の健康を祈る
これに對し枝原司令は四時二十分無電を以て左の挨拶をなした
貴下の懇篤なるメツセージに對し感謝す、予は隊員一同と共に貴下の幸福にして安穩なる航行と船内一同の幸運を祈る

山林を飛び出し
警部補を又射つ
朝鮮の廣瀬巡査刺殺犯人
警官五十名繰出す

【京城特電二十四日發】曩に廣瀬巡査を刺殺して山林中に姿を晦ました古物商殺し鄭熙元は去る二十三日午後五時ごろ突如龍崗郡隱谷面馬商里に出現し、警戒中の龍岡署警務主任須藤警部補と格鬪の末警部補のピストルを奪ひ警部補の咽喉に一發を射ち込み數十發の實彈を奪ひ、馳せつけた前田巡査とピストル戰を行ひつゝ遂に姿を晦ました、平安南道警察署では五十餘名の警官にて同山林を包圍し、更に二十四日武裝警官二十餘名を派遣し殺人鬼の逮捕に努めてゐるが、須藤警部補は危篤である

富士見心中

【上諏訪二十三日發電】昨二十二日午後六時半頃諏訪郡富士見小學校裏手約三丁程隔つた松林中の叢に若い男女の情死體があるのを散歩に出た富士見驛員等が發見直に富士見警察派出所に屆出たので警官醫師現場に急行すると兩人とも虫の息となつてゐたので取敢ず手當を加へ井上病院に入院加療せしめてゐたが二十三日朝に至り男は漸く意識を恢復した

取調を行つた結果、男は東京市麴町區飯田町フランス駐日大使館秘書官下田平次の長男國一郎（二三）女は麻布笄町滿鐵社員稻垣某（假名）の二女で當時鎌倉町材木座の伯母の宅に靜養中の稻垣ツネ（二三）と判明した、原因は男は不治の病にて鎌倉に靜養中ツネと戀をさゝやくようになり共に不治の病に前途の暗きを悲觀し遂に情死を圖つたものであると

父上に告ぐ

今般是非御面會致度重要件有之渡鮮致し新聞紙上を以て各所へ照會したるも未だ其機を得ず誠に遺憾に不堪茲に滿洲方面に御起居に候はゞ寸刻たり共御面會の機を得ば幸甚に存候
御諒察の上左に電報を以て御起居御通知相成度御願上候（乞御記名）
京城南大門通五丁目（驛前）
御成旅館
安孫子清治（福島）

州内外對抗軟式
庭球戰擧行
◇―けふ大連北公園で

滿洲體育協會主催の關東州内外對抗軟式庭球試合は廿五日午前九時より大連北公園滿鐵コートで擧行されるが、州内州外とも既に豫選を了して出場選手も決定し連日猛練習を積み必勝の意氣物凄いものがあるから近來稀に見る白熱戰が行はれるであらう、なほ入場料は無料である

松山快勝す
三A對零のスコアで
對實業軍第二回戰

松山高商對大連實業團第二回野球戰は二十三日午後四時四十分小雨の中で開始されたが三A對零で實業の敗北となつた、閉戰午後六時球審永澤壘審長澤實業の先攻試合經過次の如し

	回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
實業	敵失	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	安打	0	0	0	0	1	1	1	0	1	4
	得點	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
松山	得點	0	1	2	0	0	0	0	0	A	3
	安打	0	2	3	0	0	0	1	0		6
	敵失	0	0	0	0	0	0	0	0		0

△第一回　實業中川四球で二盗し安藤三翩失に續き高橋の右飛飛に中川三進し安藤二盗したが渡邊遊邊中直島左飛▲松山荏原遊翩

松本（幸）三邪飛中島投翩（兩軍零）
△第二回　實業岩瀬三振山本三木下二翩▲松山織田の左飛中川目測を誤つて安打とし光武の一翩に織出封殺され門田左中間に絶好の二壘打して光武三進木下スクキズを警戒して投げた球を渡邊逸球して光武生還門田三進木下再びウエストボールを投じて門田三本間に挾殺され坂本四球に出たが松本（正）投邪飛松山一點を先取する（實零松一）
△第三回　實業宮武遊翩中川三振安藤中飛▲松山村井投翩後荏原遊越安打し松本（幸）の二飛を安藤故意に落して荏原を封殺したが中島左翼線上に打つた球は柵外に轉り出て本壘打となり松本中島生還織田も中堅右に安打したが光武遊翩して織田封殺松山更に二點（實零松三）
△第四回　實業高橋投翩渡邊四球中島の二翩で渡邊封殺岩瀬二翩▲松山三人共フライに退く（兩軍零）
△第五回　實業山本遊越三壘打したが木下の遊翩で本壘に走つて憤死し宮武の二翩で木下封殺（宮武の代走山本）山本二盗に死ぬ▲松山三者凡退（兩軍零）
△第六回　實業一死後安藤右中間に二壘打したが高橋右直渡邊三振▲松山三者内野ゴロ（兩軍零）
△第七回　實業中島遊飛岩瀬四球山本の死後木下三遊間に安打して岩瀬二進したが宮武遊翩▲松山門田遊翩後坂本一越安打したが松本（正）の遊翩併殺（兩軍零）
△第八回　實業中川三翩安藤右飛後高橋四球に出たが渡邊遊直▲松山村井荏原三翩し松本（幸）の左中間飛球は中島好捕す（兩軍零）
△第九回　實業中島右飛後岩瀬一二間を抜き山本三振の時に二盗し遊擊の落球で更に三盗したが木下右飛して萬事休す
本壘打　中島（松山）
三壘打　山本
二壘打　門田、安藤

併殺　宮ゴ一安藤一岩瀬
殘壘數　松山二、實業八

實業	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四球	過失
7中川	3	0	0	0	1	1	1	0
4安藤	4	0	1	0	1	0	0	0
5高橋	3	0	0	0	0	0	1	0
2渡邊	3	0	0	0	0	1	1	0
8中島	4	0	0	0	0	0	0	0
3岩瀬	3	0	1	0	2	1	1	0
9山本	4	0	1	0	0	1	0	0
1木下	4	0	1	0	0	0	0	0
6宮武	3	0	0	0	0	0	0	0
計	31	0	4	0	4	4	4	0

松山	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四球	過失
4荏原	4	0	0	0	0	1	0	0
7松本（幸）	4	1	1	0	0	0	0	0
6中島	3	1	1	0	0	0	0	0
2織田	3	0	2	0	0	0	0	0
5光武	3	1	0	0	0	0	0	1
1門田	3	0	1	0	0	0	0	0
8坂本	2	0	1	0	0	0	1	0
3松本（正）	3	0	0	0	0	0	0	0
9村井	3	0	0	0	0	0	0	0
計	28	3	6	0	0	1	1	1

戰評　松山は惠まれて唯二回のチヤンスを完全に物して三點を占め此の命的を射止めたが木下も打たれ出して來たあの際には今少し投球を變へる可きであつたらう。然し、それ以後は完全に好投して敵をワンヒツトに喰止めてゐるのだし今日の敗北の責は勿論決して彼ではない▲實業のスランプも甚だしい木下、安藤等は可なりに當つてはゐたが所謂後援つゞかず一回五回の好機を逸して慘敗をした、其の奮起を望むや切である▲松山門田投手はコントロールは餘り良くはなかつたがサイドスローでアウトコーナーを通る直球とカーブを大膽にコンビネーシヨンし實業は兎角直球を見逃し勝ちでカーブに手を出し遂に門田投手にノーランの記錄を與へてしまつた▲山本五回無死三壘に出で木下の遊翩に本壘に走つたが一點を爭ふ場合でもなくグラウンドも濕り勝で走り惡かつたのだし餘程脚力に自信のある以外は矢張り待つ可きであつたらう

けふのラヂオ

昭和四年八月廿五日（日曜日）
自午後〇時三十分
ニユース
自午後三時三十分
ニユース
自午後七時三十分
一、ニユース
二、八雲琴（イ、六段ロ、岩戸開）御嶽教中講義荘司道子
三、三曲（磯千鳥、尺八道具點山、三味線琴福永大勾當、唄木次初榮
四、俗謠（安來節）三味線上田牛狂、眞崎ツネ
五、筑前琵琶（笠置落）法恂山見玉旭靜
六、支那唄（十八　）唱劉金順、師付王振泉
七、料理献立
八、天氣豫報

愛慾の窓(80)

戶川貞雄作　淺枝次朗畫

奔流（一四）

「……ね、美知子さん！君は僕が君に對してどういふ氣持を抱いてゐるか、わかつてゐたらうね。僕は君を今でも憎からず思つてゐる……」

英輔は美知子の腕を握つてゐる手に力を籠めた。

美知子はするりと腕を外して、嘲るやうな嬌笑をすぼめた唇元に見せた。

「……お止し遊ばせ！わたし、あなたのやうな、むら氣な方は嫌ひ！」

「フン、するとやつぱり草野君のやうな人がいゝといふんだね……」

英輔は低く嗄れた聲でいふ。

「……あの方だつてむら氣でせう？男の方つて、みんなさうなのね……わたし、もう誰が何と仰有らうとも、男の方の言葉は信じないつもりですわ……」

「……僕はね、今夜といふ今夜、女といふ生物が、みんな怖ろしい化物だといふ事實に氣付いたよ！第一、倭文子だ！あんな虫も殺さぬやうな淑女面をしてゐた……將來を約した良人の僕に、唇すら許さぬやうな態度を見せてゐて……蔭ではかういふ秘密を持つてゐる……」と、英輔は手酌で波々と滿した酒盃を、唇ちかく持つていつた。指先が細かく顫へてゐるので、たら／＼とこぼれた酒が、茶餉臺を濡らした「……それから、美知子さん、あなただよ！あなたは僕を苦めようと企んでゐるんだ……しかし美知子さん、僕だつて男だぜ、自分だけが侮辱されッぱなしで、相手のこんな恥べき秘密を知りながら默つて結婚するといふわけにはいかんよ！僕はね、斷然この結婚はこはしてしまふつもりだよ！」

「……そりやア困りますわ！そんなことをなすつちやあ、わたし倭文子さんて方に申譯がありませんわ……」

と、美知子は手を伸ばすと、問題の寫眞を奪ひ返さうとするのだつた。

「……實て下さい！あなたに御迷惑はおかけしませんよ！」

英輔は、再び美知子の手をおさへた。

「さうはまゐりませんよ……その寫眞の出どころは草野さんのところより他にはないのですもの、倭文子さんと仰有る方は、きつと草野さんをお恨みになりますわ……それぢやわたし、草野さんに對してもすまないわけです。何故つてあなた、現在どうのかうのといふわけではなし、今では多分お二人ともたゞ過去の戀の思出を持つてゐらつしやるきりだらうと思ひますから……あなたも大目に見て上げなけりや男らしくありませんわね、さうでせう？あなただつて、過去には隨分いろ／＼な秘密をお持ちでせう？そんならば、倭文子さんだけをお責めになるのはひどいと思ひますわ！それも果して草野さんと何の程度までの關係だつたか、それはこの寫眞だけではわかりませんものね」

美知子はそんな風に嘯立りつゝけながら、自分の裡に巣喰うてゐる惡魔の眼醒をはつきりと感じた。

——この分なら面白いぞ！この男と倭文子の間の縁談にヒヾが入るぞ！

彼女の裡なる惡魔は、さう囁いてゐる。

——この縁談を毀して倭文子といふ人を草野さんの懷に返して上げよう！草野さんは、どんなに歡ぶことだらう！そしてわたしは？わたしは、どうなるのだ？

きゆーつと胸元を緊締められるやうな悲痛な感情が、美知子に襲ひかゝつて來た。

「……小森さん！」

彼女は低く呼びかけて、ぢつと英輔の顏を見上げた「……わたし、わたしね」

「……どうしたの？はつきり仰有い！僕はあなたの仰有ることなら何でもきいて上げますよ！」

熱い呼吸と共に、英輔は云つた。

水府氏歡迎句會

席題『ひねる』　小林茗八選

一點句

父親はひねくり過ぎて又泣かせ　雅堂
一疋をひねり潰してから寢入り　水母
緣談へ隣の椅子が一寸動き　ソ六
ひねられて痛い振りする可愛娘　茄水
緊縮の秘電を前にひねる首　自樂
醫者のは首だけひねつて挨拶し　紫夕
聽診器肺へ來てちと首をひね　若坊
どう頭ひねつて見ても王手飛車　若坊
スヰッチをひねる襦袢のあでやかさ　獸子
鏡臺へ晴衣の尻をねぢむける　木の葉
ひねるよな握手をされて口があき　佐々市
緣談や娘桑の糸を出し　新生
頃加減餅屋臼からひねりあげ
泣き止まぬ子へ擱綱がひねりあげ
はめ込んで硝子屋パテを一ひねり　唖佛
ひねられた頬をにやりと撫でて見る　學臺
よく泣く子尻をひねられゆすぶられ　若葉冠
捕手の手にひねつて渡す名投手　青龍刀
鷄は一口のんで首ひねり　蜂朗子
針の穴糸をひねつて見くらべる　玉江
ひねられた手の甲そつと撫でゝ見る　卯木八
醫者は尤もらしく首ひねり　桂馬
野良歸りうまくひねつて吸ひつける　溪聲
ドジョウ髭ひねる田舍の漢法醫　桑丸
壇上に立つて辯士はチトひねり　佐々市
腕角力もう一息を腰に見せ　實坊
ひねり獨樂力あるだけまつてみる

二點句

戀文をひねて池の鯉に投げ　木の葉
一とひねり捨て碁をぽんと打ち　月南
白魚の指から固い紙撚り出來　満山
戀人の前ハンカチのひねりあい　實坊
紙を持ち母だよツ兒の鼻ひねり　ソ六
ひねる事覺え雛妓のませた口　唖佛
ドタン場へ來て藪醫者は首ひねり　雅堂
なた豆へ一服ひねる鐵の枝　溪聲
ひねくつてひねくり後に屁理窟　喜樂
絕景へ通ずる道のひねくれて　百穴
お互にひねつてやるが艦に寄り　獸子
首ひねり／＼診聽器を仕舞ひ　印木

三點句

觀世撚だん／＼口を尖ンからせ　若坊
拗ねた妓へひねり返してぐつと呑み　唖佛
お預けの犬首ひねつたまんま待ち　紫夕

新刊紹介

▲婦選(八月號) 東京麹町區麹町四丁目五番地婦選獲得同盟(定價五錢)
▲祖國(九月號) 東京市外千駄ヶ谷町千駄ヶ谷五六二學苑社(定價五十錢)
▲金解禁解說と其の影響及對策(三俣淺治郎著) 東京市神田區中猿樂町十七番地大光館書店(定價五十錢)
▲神道の友(九月號) 東京市牛込區天神町三十五番地双人社(定價二十錢)
▲女性と滿洲(八月號) 大連市常盤町一番地女性と滿洲(定價十錢)
▲東洋貿易研究(八月號) 大阪市役所產業部調査課(定價三十五錢)
▲改造(九月號) 東京芝區愛宕町四ノ六改造社(定價五十錢)
▲實用經濟學(高橋龜吉著) 著者は十數年間の經濟評論生活及び社會改造運動の體驗に基きて日本現在の經濟實情に立脚して實用的なる基本的經濟智識の普及のため常識なるものには誰にても分る平易さを以て說明されて居る四六版クロース表裝四九六頁東京京橋區第一相互館千倉書房(定價一圓八十錢)
▲傑作小說全集第五回配本 川端康成、林房雄集、四四五頁東京市麹町區下六番町一〇平凡社
▲伊藤痴遊全集第七卷六回配本 伊藤博文、井上馨、四六版、布美裝六八三頁東京麹町區平凡社
▲電氣之友(八月號) 東京市京橋區新橋際電氣の友社(定價四十五錢)
▲婦女界(九月號)「夫婦愛物語」と題して夫婦生活上凡有問題を羅列した必讀の雜誌(定價五十錢東京婦女界社發行)
▲二大漢籍國字解(史記«世家上»)第三卷第十回配本菊判四六八頁東京市牛込區早稻田大學出版部
▲書堂世界 大阪市北區眞砂町十一書堂世界社(定價二十錢)
▲こゝろ(八月號) 東京市外代々木山谷一〇八精神社(定價十錢)
▲世界美術全集(第三十二卷)後期印象派と新印象派並びに明治大正の所謂文展前期時代の各代表的作品を收め石井柏亭氏その他の印象派以後の佛蘭西畫壇、佛蘭西中心の彫刻及びわが國における初期文展時代の洋畫、日本畫、彫刻並に明治第四期の建築等について懇切な時代概說がつけてある(四六倍版圖版百三十八葉、解說九一頁、豫約)東京市麹町區下六番町平凡社
▲ぬかご(九月號) 東京市麹町區丸の内三丁目ぬかご(社定價五十錢)
▲物語支那史天系第三卷(西漢紀事東漢紀事)西漢紀事は前漢の天下統一から其滅亡までの軍談書である高祖の崩後に呂后が女の猿智慧を振つて帝室を危したこと呉楚七國の亂武帝の匈奴征伐霍光の廢立、王莽の簒奪等を詳說したもの東漢紀事は後漢の光武帝の創業錄である、四六版布製四八八頁東京牛込早稻田大學出版部
▲近世實錄全書河内山實傳、水戶黄門記の二大長篇を收む水戶黄門記は水戶光圀卿の逸話を集めたもの本篇により德川天下の副將軍として英名を轟かしたこの大政治家の奇警なる心略と言行を窺ふことが出來る四六版美裝 東京牛込早稻田大學出版部